

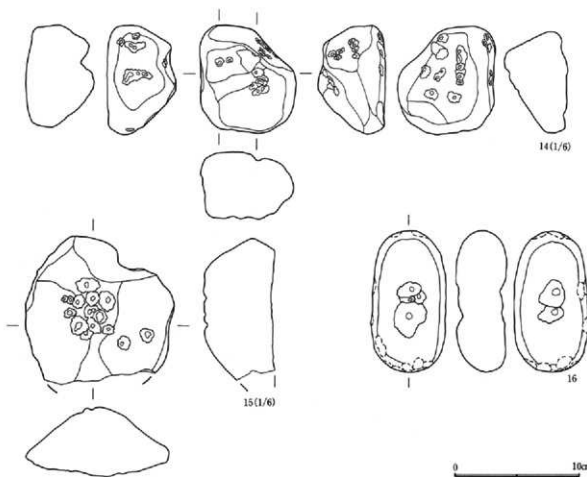
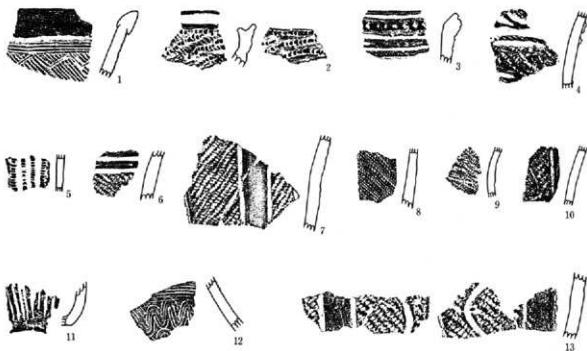
出土遺物観察表 (205~207回 P.L141・142)

番号	種類器種	色調	記号	胎土	焼成	特徴・その他
1	深鉢	にぶい褐	7.5YR	細かい砂粒	良好	口縁部は折り返し状に肥厚する。口縁部直下に半截竹管により集合した平行・斜行沈線と連続山形文が施されている。五箇ヶ台II式。
2	深鉢	にぶい 黄褐	10YR	細かい砂粒	良好	波状沈線と考えられ地文に縄文を施し、内外とも結節浮線文が施されている。諸磯C式。
3	深鉢	にぶい褐	7.5YR	φ1~3mmの小石	普通	平口縁で連続刺突をもつ1条の隆帯が走る。口縁部上端に1条、直下に3条の沈線が横位に走る。中期中葉。
4	深鉢	明赤褐	5YR	φ1~5mmの小石	普通	地文にL R縄文を施し、細い粘土紐が横位と縦位に走り刻みが増えられている。諸磯B式。
5	深鉢	にぶい橙	7.5YR	φ1~3mmの小石	普通	結節浮線文が4本平行して縦位に施されている。諸磯C式。
6	深鉢	にぶい褐	7.5YR	φ1~5mmの小石	普通	R L縄文施文後、2本以上の沈線を垂下させ、沈線間は摩り消している。加曾利E 3式。
7	深鉢	褐	7.5YR	φ1~5mmの小石	普通	R L縄文施文後、平行沈線を垂下させ、沈線間を摩り消している。加曾利E 3式。
8	深鉢	黒褐	7.5YR	細かい砂粒	普通	L Rの軸にRを二本巻き付けた附加条二種。諸磯A式。
9	深鉢	にぶい橙	5YR	細かい砂粒	良好	R L縄文を施す。諸磯A式。
10	深鉢	にぶい褐	7.5YR	φ1~5mmの小石	普通	R L縄文施文後、沈線と波状沈線を垂下させている。加曾利E 3式。
11	深鉢	にぶい橙	5YR	細かい砂粒	良好	集合隆帯が垂下している。中期中葉末。
12	深鉢	にぶい褐	7.5YR	細かい砂粒	良好	巻状施文具により波状文と層状文が施されている。弥生後期。
13	深鉢	にぶい橙	7.5YR	φ1~5mmの小石	普通	L R縄文施文後、平行沈線と波状沈線を垂下させ、平行沈線間を摩り消している。加曾利E 3式。
28	磁器皿				普通	蛇の目凹型高台。型紙摺り。明治時代以降。
29	磁器茶碗				普通	器壁やや厚い。型紙摺り。明治時代以降。
30	磁器碗				良好	文様は漆むが焼成は良好。明治時代以降。
31	磁器碗				不良	瀬戸・美濃時期?碗釉面白濁し、文様は漆む。型紙摺り。明治時代以降。
32	磁器碗				不良	瀬戸・美濃時期?碗釉面白濁し、文様は漆む。型紙摺り。明治時代以降。
33	磁器碗				普通	型紙摺り。明治時代以降。
34	在地植木鉢	黒褐			普通	胎土灰白色。器表は黒く仕上げ。底部木貫穴一ヶ所。19世紀中頃以降であろう。
35	陶器皿	にぶい褐	7.5YR		普通	高台はごけ巻状。内面透明釉。19世紀中頃以降。
36	磁器小皿	赤褐	10YR		普通	高台以下を除き褐色釉を施す。底部内面2ヶ所目跡残る。地方窯の製品であろう。19世紀中頃から後半。
37	陶器皿	内面オリ ープ	5Y		普通	削り出し高台。外面回転摺り。時期不詳。
38	ガラス小瓶					型作り。
39	陶器インク瓶					口縁部は高口をなす。体部下端に「MARUZENINKTOKY O」の押印。頸部に針金を巻き、持ち運びしやすいようにする。頸部から肩部にかけて油が多く付着している。インク瓶を油徳利として使用していたのであろう。明治時代以降。

出土石器観察表 (205~207図 P.L141・142)

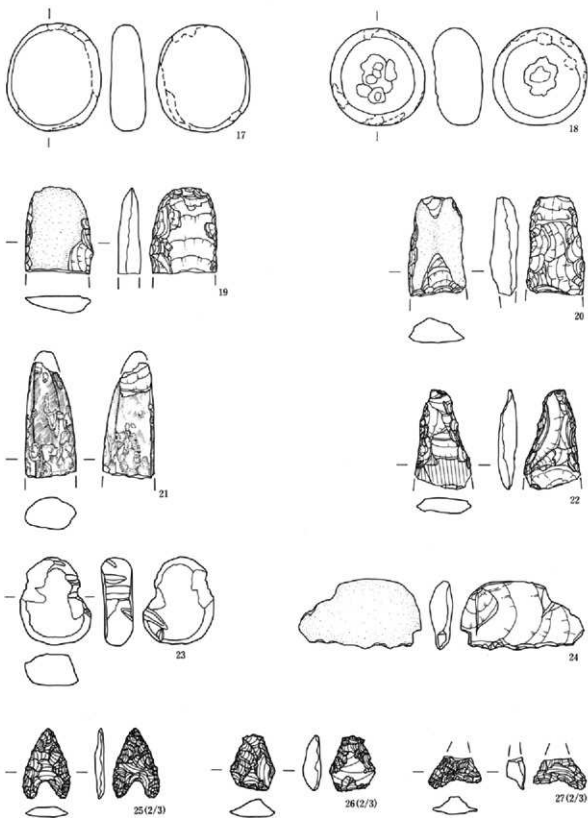
番号	種類	石質	残存状態	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	特徴・その他
14	多孔石	粗粒輝石安山岩	一部欠損	17.0	15.2	10.7	3250	不定形の丸みを帯びた自然石を使用。表面に2ヶ所に分かれて2孔と7孔がある。裏面は溝状に進んで6孔あり、散在的に7孔ある。両側面に8孔と11孔がある。
15	多孔石	粗粒輝石安山岩	一部欠損	23.3	22.3	11.1	6100	不定形で山形をなす自然石を使用。中央部に13個の孔が集中。少し離れて2個の孔がある。
16	凹石	粗粒輝石安山岩	完存	11.1	5.9	4.0	330	長楕円形の河原石を使用。表裏面はわずかに磨れ、中央に二つの凹みがある。両端部には敲打痕がある。
17	磨石	粗粒輝石安山岩	刃部欠損	8.4	7.5	2.8	300	扁平で円形の河原石を使用。表裏面とも良く磨れ、側面には敲打痕がある。
18	磨石	粗粒輝石安山岩	完存	7.7	7.5	3.9	330	扁平で円形の河原石を使用。表裏面が良く磨れ、中央部に複数の浅い凹みがある。側縁部には多くの敲打痕がある。
19	打製石斧	細粒輝石安山岩	刃部欠損	6.9	5.8	1.8	70	形態は不明で表面に自然面を大きく残す。基部は丸い。
20	打製石斧	黒色頁岩	刃部欠損	7.8	4.6	2.0	90	短冊形と考えられ表面に自然面を残す。基部は平ら。
21	磨製石斧	変玄武岩	刃部・基部欠損	9.2	4.0	2.5	140	乳房状をなし、全面に製作時の敲打痕と細かい研磨痕を残す。
22	打製石斧	頁岩	刃部欠損	7.9	4.4	1.4	50	楕形と考えられ基部は尖る。刃部寄りが良く磨滅している。
23	砥石	二ツ岳緑石	完存	6.9	5.6	2.4	50	扁平で楕円形の緑石を使用。表裏とも平らに磨れ、側面に3本の溝状研磨痕がある。
24	剥片石器	黒色頁岩	一部欠損	5.5	9.8	1.8	80	やや半円形をなす剥片で表面に大きく自然面を残す。直線的な側縁部に粗く剝離を加え刃部としている。
25	石鏃	黒曜石	完存	2.7	1.9	0.4	1.5	無茎の石鏃で基部は深く両入。
26	石鏃	黒曜石	完存	2.2	1.8	0.7	2.3	製作途中で厚みがとれなかったものと考えられる。
27	石鏃	ぎょくずい	先端部欠損	1.25	2.05	0.7	1.0	無茎の石鏃で基部は浅く両入。

2節 発見された遺構と遺物



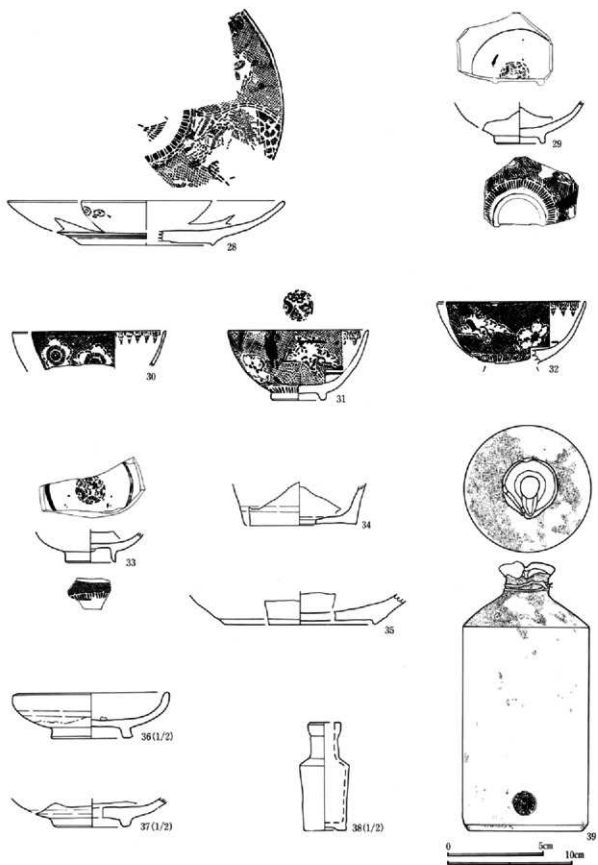
第205図 出土遺物-1





第206図 出土遺物-2

0 5cm  
10cm



第207図 出土遺物-3

### 3節 旧石器時代の調査

#### 1 調査の経緯

本遺跡では、調査区中の台地部分において、旧石器時代遺物確認のための試掘調査を行った。その結果、B区とD区において遺物の分布を確認した。

遺跡は、榛名山南東麓に延びる丘陵上に位置する。遺跡周辺では、基盤のローム層を約4.1~4.4万年前の榛名八崎軽石(以下Hr-HP)の噴出にともなう白川火砕流が覆い、その上位にさらにロームが堆積している<sup>1)</sup>。東側を榛名白川、南側を島川によって区切られ、中小の河川による開析が進み、北西から南東に延びる台地が連続する。台地は長さに比して幅が狭く、現河床からの比高差の大きい切り立った地形となっている。新幹線の路線は、この丘陵末端部をほぼ東西に横切っている。

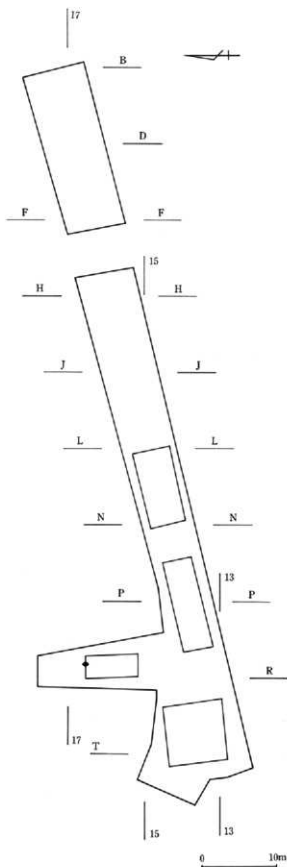
遺跡は、東西を小さな河川に区切られた台地上に乗る。底面で長さ約1,500m、幅400m、上面平坦部で長さ約1,000m、幅250mの細長い台地である。台地は、北から南に向かって緩やかに傾斜し、遺跡の南約200m付近でより急傾斜となっている。遺跡付近での低地との比高差は、約40mである。

二つの地点では、異なる層位から石器が出土したため、上位のものを第I文化層、下位のものを第II文化層とした。

註1) 本遺跡において確認された火砕流堆積物については、自然科学分析によって、榛名八崎火山灰(Hr-HA)にともなう可能性が指摘されている(付録参照)。

#### 2 第I文化層の石器

D区の北隅から1点出土した。出土地点は、台地西端のやせ尾根状に若干高くなった地点で、頂上部から西へ向かって傾斜する変換点付近である。石器は調査区北端の土層観察用断面からの出土で



第208図 D区試掘トレンチ位置図

あり、石器分布はさらに北側の調査区外へ広がる可能性がある(第208図)。

出土地点周辺はロームが良好に堆積しており、間に複数の火山噴出物を含む。上位から浅間一板鼻黄褐色軽石(以下As-YP)、浅間一板鼻褐色軽石(以下As-BP)層群、浅間一室田軽石(以下As-MP)が、いずれも一次堆積の状態を確認された。特にAs-BPは、間に薄いローム層を挟み、最低でも4枚のユニットが認められた。石器の出土層位は、As-BPとAs-MPに挟まれた厚さ20cm程のローム層下半である(第209図)。



ローム層の最上位から約2.7m下位にあたる。上下の層に攪乱された様子はなく、本来の包含層が保たれている。

出土した石器は、黒曜石製のエンドスクレイパーである(第210図 P L145)。薄手で幅広の石刃素材で、先端に平坦加工によって刃部を作出してある。両側背面側に細かな調整が加えてあり、腹面側には使用痕と思われる微細な剥離が見られる。刃部は薄く、一部素材の縁辺を残しており、刃部再生の痕跡は認められない。素材となった黒曜石は、夾雑物を含まない良質なもので、信州系の黒曜石と思われる。

A.

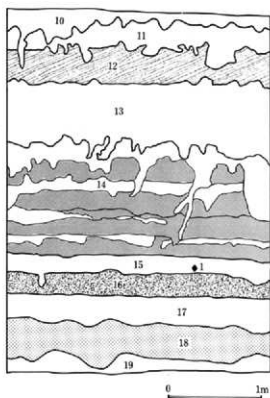
●1

A.

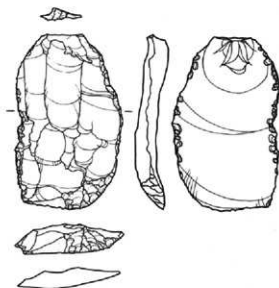
A. L. 217.0m

A.

わずか1点の出土であるが、時期の指標となる火山灰層との上下関係が明確に捉えられており、本県では出土例の少ない時期であることから、編年を行う上で重要な資料となるであろう。



第209図 石器出土位置図



第210図 石器夾測図

## 3 第II文化層の石器

## 1 地形の概要とブロックの分布

B区において石器の集中部が発見され、合計726点の石器が出土した。出土地点は台地の東よりで、南東方向に緩やかに傾斜している。石器分布域の東約10m程度の地点で、東に向かって落ちる傾斜の変換点となっている。北側には小さな谷が入り台地奥部と画されているため、東側に延びるより小規模な台地の先端部と捉えられる。

石器は暗色帯（18層）中からの出土である。概ねローム最上位から1.5～2.0m下位から見つかっている。この付近は緩やかな斜面部であるため、D区に比較してローム層の堆積状況が不安定であった（第212図）。As-YPやAs-BPはブロックとして残存するのみで、As-MPは確認されなかった。ただし、暗色帯は安定して堆積しており、石器が大きく上下に動いている可能性はない。また、調査時に暗色帯上面において、石器の出土区域の地形復元を行ったが、全体に現地形との大きな相違はなく、当時は現在と同様、北西から南東に緩やかに傾斜する斜面部であったことが分かる（第213図）。

石器は、約35m×40mの範囲に分布しており、9つのブロックを設定した（第211図）。北西側のより高い位置にある1・2ブロックは分布密度が高く、南東側の6・7ブロックがこれに次ぐ。他のブロックは、非常に散漫な分布である。ブロック全体としては、北東方向が開く半円形に分布している。ブロック間での接合関係はあまり頻繁ではなく、大半が単独のブロック内、もしくは隣接するブロック間で接合関係が収斂している（第238～248図）。接合関係から見ると、大きく北西側の1・2ブロックと、南東側の5～7ブロックに分けられるが、両者は4ブロックを介して僅かながら接合関係が認められ、出土層位からは分離できないため、同一の文化層と判断した。

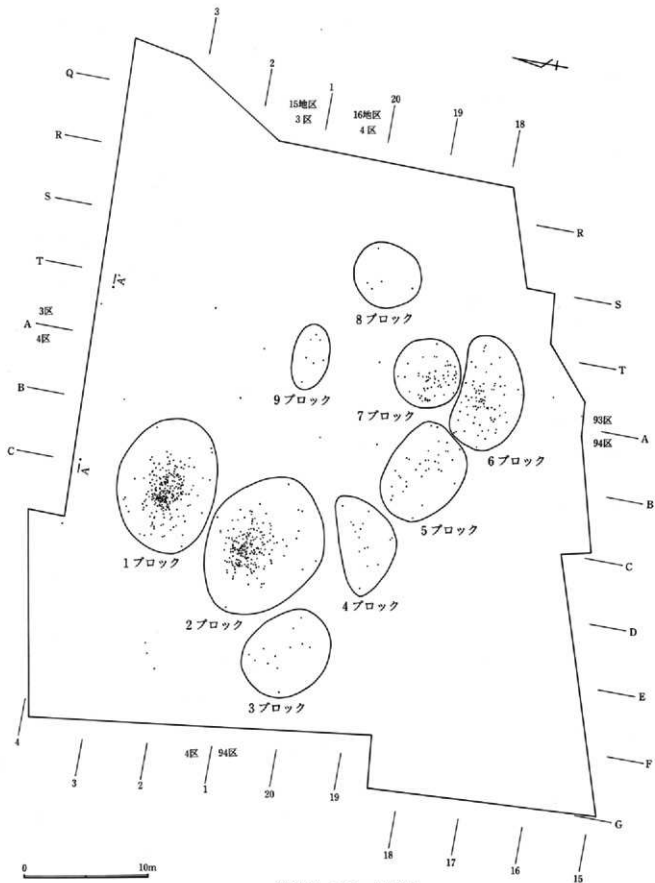
## 2 石器の分布

石器の石材には、黒色安山岩、黒色頁岩、黒曜石、珪質頁岩、粗粒輝石安山岩、石英、玉髄がある。このうち黒色安山岩の比率が最も高く、点数で全726点中648点で89.3%、重量では全9219.61g中6312.57gで68.5%である。全てのブロックに不偏的に分布している。次で多い石材は黒曜石で、点数では37点で5.1%、重量は140.18gで1.5%である。特に分布に偏りは見られない。黒色頁岩は、点数が31点で4.3%、重量が1151.92gで12.5%である。点数に比較して重量の占有率が高いのは、比較的大型の剥片や石核が多いためである。他の石材と異なり、大半が南側の4～7ブロックに偏在する。器種の分布も偏っており、4～7ブロックには石核と剥片類が、ツールは北側の1・2ブロックとその周辺に分布している。珪質頁岩は、点数が5点で0.7%、重量が1610.78gで17.5%である。点数に比較して重量の占有率が高いのは、敲石が3点（接合後1点）含まれているためである。この敲石は、3点とも1ブロック内の比較的近接した地点から出土した。以下、粗粒輝石安山岩が3点で1.46g、石英が1点で2.14g、玉髄が1点で0.56gである。

器種の内訳は、ナイフ形石器21点、彫刻刀形石器5点、スクレイパー2点、二次加工ある剥片5点、微細剥離痕ある剥片6点（接合後5点）、彫刻刀削片5点、敲石3点（接合後1点）、石核24点（接合後23点）、剥片・砕片655点である。器種別の分布では、彫刻刀削片が1ブロックに集中しているのが目立つ。他は大きな偏りは認められないが、北半の1～3ブロックとその周辺にナイフ形石器と彫刻刀形石器が多いようである。以下、各ブロックごとに器種別の分布の傾向を示す。

1ブロック（第214図） 257点の石器が分布し、ナイフ形石器5点と彫刻刀形石器2点、敲石3点（接合後





第211図 ブロック設定図

#### 第4章 白岩民部遺跡の調査

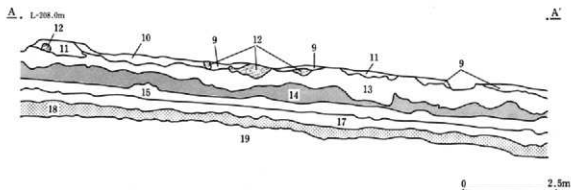
1点)、石核7点などを含む。ブロック内での頻繁な接合が認められ、石器製作址的な性格が伺える。ブロック間での接合状況は、2ブロックとの間に接合関係を有するものが4例（接合資料1・4・6・21）、4ブロックとの間で1例（接合資料19）あるが、いずれも1ブロックに資料の大半が分布しており、石器製作の中心は本ブロックにあつたものと推測される。

2ブロック（第215図） ナイフ形石器5点、石核4点を含む211点の石器が分布している。ナイフ形石器は、いずれもブロック外から完成品もしくは素材として搬入されたもので、素材生産からの一連の工程をブロック内で認めることはできない。一方、石核は2つの接合資料（接合資料7・12）に含まれており、いずれもブロック内で完結する。この他に本ブロックを主体とする接合資料が1例あり（接合資料9）、剥片剥離が行われていたと考えられる。接合資料の12を除いては、剥片の他に一部の石核も遺跡外へ持ち出されている。1ブロック同様石器製作址としての機能が推定できる。

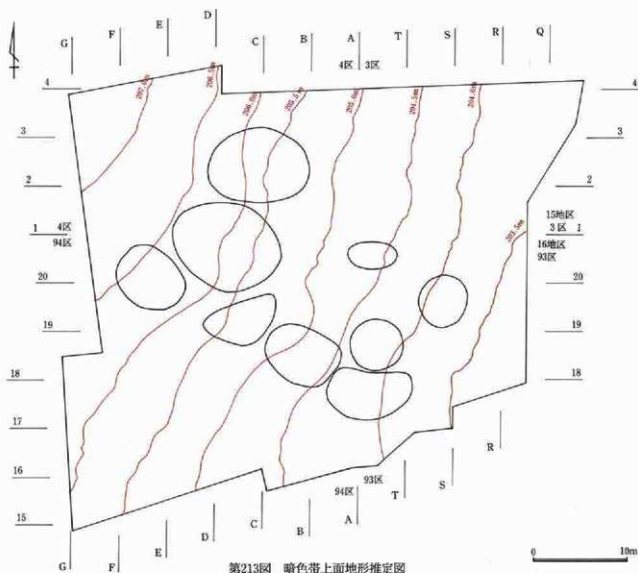
3ブロック（第216図） ナイフ形石器1点を含む11点の石器が散漫に分布している。ナイフ形石器の他はいずれも剥片で、接合資料も見られない。石器製作の痕跡は認められず、ブロック外から搬入された石器が一括して廃棄されたような印象を与える。

4ブロック（第217図） ナイフ形石器と石核各1点を含む17点の石器が分布。ナイフ形石器と石核の他は全て剥片である。1・2・6ブロックと接合関係を持つが（接合資料3・9・19）、非常に客体的で、ブロック外からの搬入と考えられる。この他にブロック内で完結する接合資料が1例あるが、2点のみの接合でブロック外から搬入された可能性が高い（接合資料41）。チップもまったく検出されていないことから、石器製作はほとんど行われなかったことがうかがえる。

5ブロック（第218図） ナイフ形石器1点、スクレイパー2点（接合後1点）、石核2点を含む36点が分布している。6・7ブロックと接合関係を持つものが2例あり（接合資料10・40）、隣接するブロック間で関連があつたことが分かる。このうち接合資料10では、6ブロックで剥片剥離が行われた後剥片と石核が持ち出され、石核のみ本ブロックに残されている。もう1点の石核も単体の資料であり、同様にブロック外から搬入されたものである。この他に、ブロック内で完結する接合資料が5例ある（接合資料13・17・28・34・42）。このうち接合資料13では、大型の剥片の背面に小型の剥片4点（接合後3点）が接合している（第261図）。これらの剥片を剥がした後の石核は、遺跡外に持ち出されている。接合資料17ではスクレイパーが破損した後、大きい方の破片に再調整を加えて刃部を再生している様子が認められる（第263図）。以上のことから、本ブロックでは小規模な剥片剥離と、スクレイパーなどを使用した何らかの作業が行われていたものと考えられる。



第212図 北壁セクション図



第213図 暗色帯上面地形推定図

6ブロック(第219図) 彫刻刀形石器1点、石核4点を含む78点が分布している。4・5・7・9ブロックと接合関係を持つ(接合資料2・3・10・11・22・40・43)。このうち接合資料3・10では、主な剥片剥離が本ブロック内で行われている。特に接合資料3では、分割された礫を搬入して一連の剥片剥離を行い、若干の剥片を搬出している。残核はブロック内に放置されている。また、ブロック内で完結する接合資料が2例ある(接合資料15・27)。接合資料15は、分割礫を搬入し3枚の剥片を剥離した後、最も大きな剥片を折断し、このうちの1点を彫刻刀形石器に加工している。石核は遺跡外に搬出されている。以上のことから、本ブロックは石器製作址的な機能がより強いものと考えられる。

7ブロック(第220図) 石核3点を含む57点が分布。石核以外には微細剥離痕ある剥片が1点あるだけで、ほかは全て剥片、砕片である。この微細剥離痕ある剥片は珪質頁岩製の単独資料で、同一母岩及び同一石材のものは本遺跡には見られない(第226図39)。接合関係は、5・6ブロックとの間に認められる(接合資料2・22・40・43)。このうち接合資料2は、本ブロック内に原石が持ち込まれ、表皮の除去と複数個体への分割が行われている。1個体だけは残核までブロック内に残されているが、他は遺跡外に搬出されている。また接合資料5は、原石を持ち込んで複数の剥片を剥離した後、搬出し、残核はそのままブロック内に残され

#### 第4章 白岩民部遺跡の調査

ている。この他に接合資料40の残核も本ブロックに残されていた。以上から、本ブロックでは石器製作が行われていたものと考えられるが、中でも特に剥片剥離の初期段階の行程が行われていた可能性が高い。

8ブロック(第221図) ナイフ形石器2点と剥片3点からなる。分布は非常に散漫で、他のブロックとの接合関係も見られない。ブロックとしてまとめるのにいささか躊躇するが、2点のナイフ形石器を重視してブロックを設定した。

9ブロック(第222図) 剥片のみ7点が分布している。6ブロックとの間に接合関係がある(接合資料11)。小規模な剥片剥離が行われたものと考えられる。

#### 3 出土石器

全726点のうち、ツール類と加工痕・微細剥離痕ある剥片、石核と一部の剥片に付いて記す。剥片以外は全て実測図を掲載しているが、剥片は接合資料以外のもので比較的大型のものを選んでいく。

ナイフ形石器(第223・224図1~20 P.L145・146)

合計20点出土している。形態的な特徴としては、石刃もしくは縦長剥片を素材とし、基部、あるいは先端部に調整を加えたものと、比較的小型で両側に急角度の調整を加えたものの2種が認められる。前者は、基部や先端部の一部に比較的微細な調整を加えており、素材の形状を大きく変えない(1~10)。後者は、器体両側に急角度の調整を加え、先端に尖った斜めの刃部を形成する(11~14)。素材剥片を断ち切るように整形しており、形状を大きく変えている。この他に、破損によって形状不明のものがある(15~20)。以下各石器ごとに記す。

1は、幅広い縦長剥片の両側下半背面に調整を加えている。器体左側腹面にも一部平坦剥離が見られ、右側上半には使用痕と思われる微細な剥離痕が観察される。素材背面の面構成は、ほとんどが剥片の剥離方向に一致するが、先端に逆方向からの剥離面が1カ所認められる。石材は黒色頁岩である。

2は、縦長剥片の両側背面側の基部付近に調整を加える。先端を僅かに欠損。器体右側の上半に、使用によるとと思われる剥離痕が認められる。石材は黒色安山岩である。

3は、器体左側の腹面側、上半と基部付近に平坦加工による調整が見られる。素材は黒色安山岩製の石刃で、打面は平坦打面である。

4は、両側の平行した石刃を素材としている。左側背面側の先端に、素材先端部を断ち切るように急角度の調整を加えている。石材は黒色頁岩である。

5は縦長剥片の左側、先端と基部に細かな調整を加えている。右側腹面の基部にも一部調整が見られる。石材は黒色安山岩である。

6は、縦長剥片を素材とし、両側腹面の下半に平坦剥離による調整を加えている。先端を僅かに欠損。剥片の背面構成は、剥片の剥離と逆方向からの剥離面を主とする。打面は平坦打面である。石材は黒色安山岩。

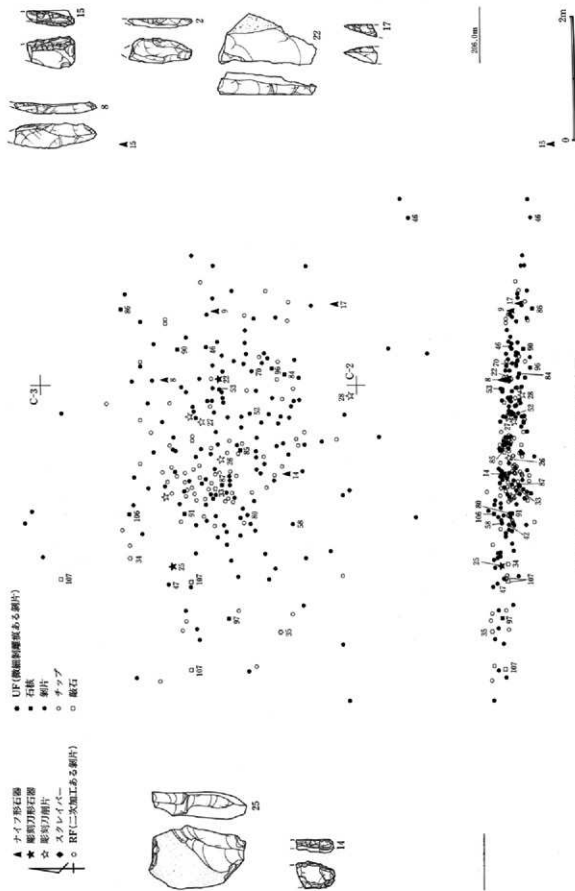
7は、縦長剥片を素材とし、右側下半に急角度の調整を加えている。先端を欠損。背面構成は、剥片の剥離と逆方向からの剥離面が主体で、打面は2枚の剥離面からなる。石材は黒色安山岩である。

8は、細身の縦長剥片を素材とし、右側背面の基部と先端部に僅かに調整を加えている。先端を欠損。石材は黒色安山岩である。

9は、縦長剥片を素材とし、右側背面の中央部に調整を加える。先端欠損。石材は黒色安山岩。

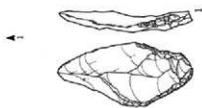
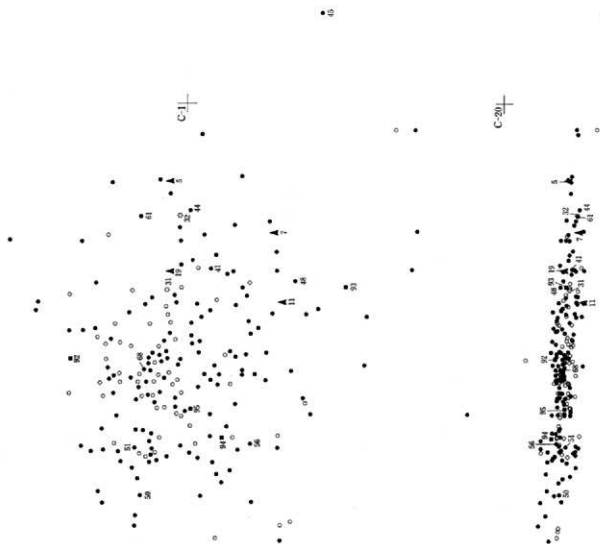
10は、刃部破片で、縦長剥片素材である。右側背面の下部に調整が認められる。石材は黒色安山岩。

11は、幅広い剥片を素材とし、先端を斜めに断ち切るように急角度の調整を加えて整形している。端部に



第214図 1プロック器種別石器分布図

第4章 白岩民部遺跡の調査



200 5m

0 2m

第215図 2ブロック器種別石器分布図



D-19

C-191

F-201

E-201

206.0m



第217図 4ブロック器種別石器分布図

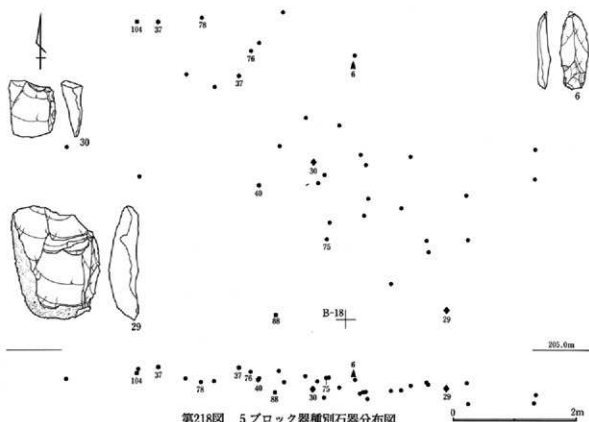
206.5m



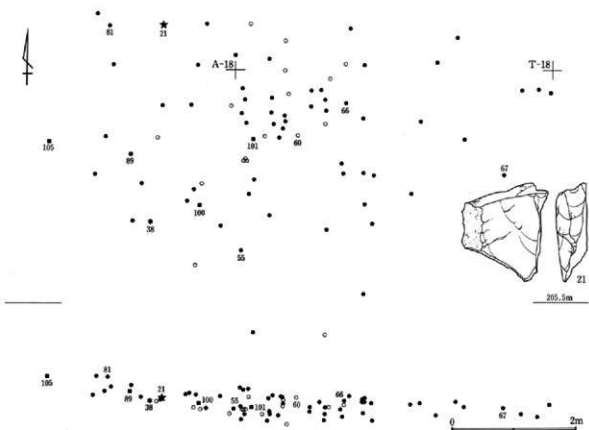
第216図 3ブロック器種別石器分布図

3節 旧石器時代の調査

第4章 白岩民部遺跡の調査



第218図 5ブロック器種別石器分布図

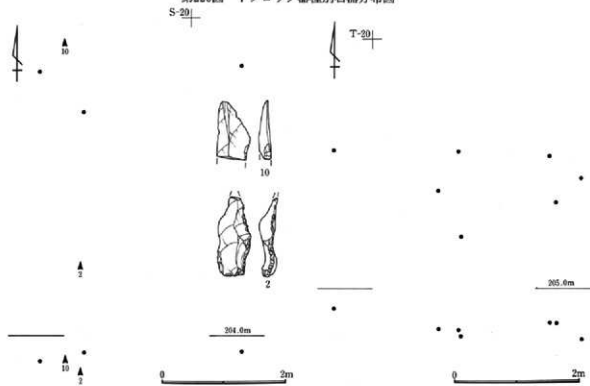


第219図 6ブロック器種別石器分布図





第220図 7ブロック器種別石器分布図



第221図 8ブロック器種別石器分布図

第222図 9ブロック器種別石器分布図

も加工を施す。石材は黒色安山岩である。

12は、素材剥片の両側背面側に急角度の調整を加えている。基部付近では、腹面側に平坦剥離が認められる。石材は黒色安山岩である。

13は、素材剥片の左側に急角度の調整を加えている。調整は、両面から行われており、一部左側にも調整が見られる。石材は、夾雑物のない良質な黒曜石である。

14は、基部破片である。両側に急角度の調整が施され、素材の形状を大きく変えていることから、後者のタイプのものと思われる。石材は黒色安山岩。

15は、縦長剥片素材の基部破片である。右側背面側に調整が加えられるが、素材の形状を大きく変えるものではなく、前者のタイプである可能性が高い。石材は黒色安山岩。

16も基部破片で、背面に自然面を残す黒曜石製の縦長剥片を素材としている。右側背面に急角度の調整を加えるが、素材形状を大きくは変えず、前者のタイプのものと考えられる。素材の黒曜石は、夾雑物を含まない良質なものである。

17～20は先端部破片である。いずれも一側に急角度の調整が施される。石材は全て黒色安山岩である。

彫刻刀形石器 (第224・225図21～25 P L146・147)

5点出土している。素材の側面にやや幅広の彫刻刀面を刻む。刃部以外にはほとんど調整は見られない。

21は、大型の剥片の周辺を折り取り、折れ面を打面として、同じく折れ面に3回打撃を加え彫刻刀面を作出している。石材は黒色安山岩である。

22も大型剥片の周辺を折り取ったものを素材としている。折れ面に打面調整と思われる細かな剥離を施し、直交する他の折れ面に彫刻刀面を作出している。彫刻刀削片が1点接合するが(接合資料1)、彫刻刀面への加撃は3回に及ぶ。石材は黒色安山岩である。

23は、剥片の上部に腹面側からの打撃によって打面を作出し、右側に彫刻刀面を作り出す。この資料には3点の彫刻刀削片が接合しており(接合資料38)、剥離面の観察から少なくとも5枚の削片が剥離されている。石材は良質な黒曜石で、背面に自然面を残す。

24は、素材剥片の左側に打面側からの剥離によって彫刻刀面を作出している。素材となった剥片は背面に剥離方向に並行する稜線を残し、石刃核から剥離された可能性が高いが、末端がステップ状を呈し寸詰まりの削片となっている。打面は平坦である。彫刻刀面の作出は、末端でステップとなって完全に抜けきっていない。そのため、一見して彫刻刀形石器とは認め難いが、この他の彫刻刀形石器との類似を重視した。石材は黒曜石である。

25は、やや幅広で厚手の縦長剥片末端に、腹面側から急角度の調整を加えてやや内湾した打面を作り、器体右側に彫刻刀面を作出している。素材剥片の背面には自然面が残る。彫刻刀削片は、少なくとも3枚剥離されており、このうち2枚目に剥された削片が遺跡内から出土している(接合資料44)。石材は黒色頁岩である。

彫刻刀削片 (第225図26～28 P L147)

全部で5点出土しており、そのうち3点を掲載した。いずれも彫刻刀形石器本体と接合する。彫刻刀面の形状と同様に幅広のものが多く、他の剥片との区分が難しい。そのため、この他にも削片が含まれている可能性はあるが、抽出できなかった。石材は26が黒色頁岩、27が黒色安山岩、28が黒曜石である。なお、残り2点は接合資料38において取り上げた。

スクレイパー (第225図29・30 P L147)

2点出土している。もともとはより大型のスクレイパーが分割されたものである（接合資料17）。幅広い縦長剥片両側の、主に裏面側に調整を加え刃部を作出している。その後、上面の折面を打面として表面側で小型の剥片を剥離し、剥片の裏側にわずかに調整を加えている（30）。残りの個体は上部を折り取るように剥離して再加工している（29）。石材は黒色安山岩である。

#### 二次加工ある剥片（第225図31～35 P L147）

5点出土。35以外は破損品のため全体形状が不明である。従って、他の器種の可能性があるが、特定できないため本器種に分類した。

31は、背面の右側に急角度の調整が施されている。左側は折れ面となっており、剥片の両側を折り取った後に一側に調整を加えたものと思われる。打面部の裏面では、右側からの打撃によって小型の剥片が剥離されている。先端を欠損するため形状は不明であるが、調整加工の特徴から、ナイフ形石器の破損品の可能性が考えられる。石材は黒色安山岩である。

32は、背面左側に、表裏両面から急角度の調整が加えられる。素材は縦長の剥片である。先端を欠損しているが、ナイフ形石器の破損品の可能性がある。石材は黒色安山岩である。

33・34は、小破片のため詳細は不明であるが、いずれも剥片の一部に調整が見られる。石材は33が黒色安山岩、34は黒曜石である。

35は、小型の剥片の裏面右側に細かな調整が加えられている。石材は黒曜石である。

#### 微細剥離痕ある剥片（第225・226図36～40 P L147・148）

5点出土。いずれも剥片の一部に使用による刃こぼれと思われる剥離痕が観察される。

36は、黒曜石の剥片で、縁辺に微細な剥離痕が見られる。

37は、黒色安山岩の剥片で、裏面の左側に比較的大きな剥離痕が認められる。上半を欠損しており、その際の衝撃で二つに割れている。

38は、大型の剥片で、表面の左側に大小の剥離痕が見られる。石材は黒色頁岩。

39は、幅広く厚手の剥片で、端部の表面に微細な剥離痕が連続している。表面には大きく自然面を残す。石材は珪質頁岩である。

40は、黒曜石製の縦長剥片で、表面左側の上部3分の2ほどの部位に微細な剥離痕が見られる。

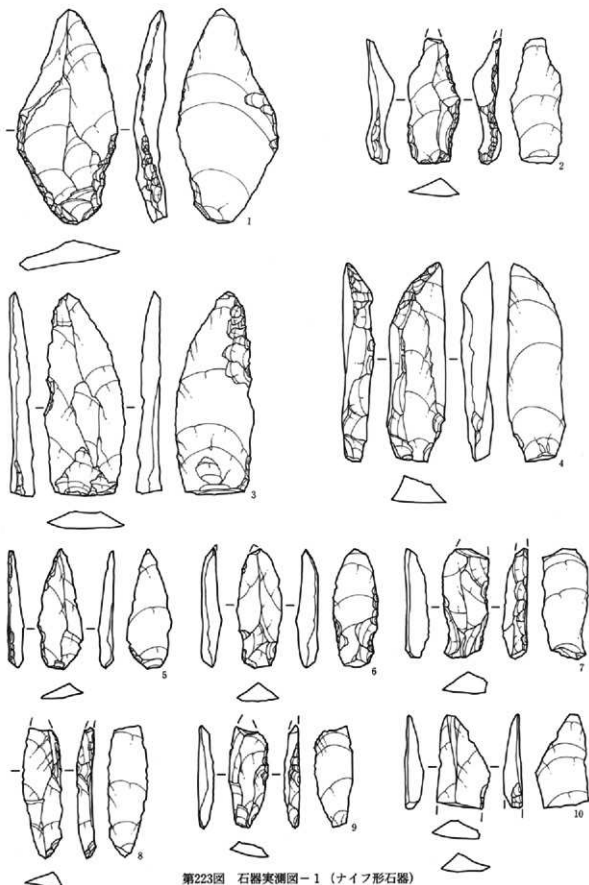
#### 剥片（第226～230図41～83 P L148～152）

全474点中、接合資料以外の43点を図示した。いずれも比較的大型のもので、ツールの素材として利用可能なものは、ほぼ網羅してある。形状から縦長のものと、幅広く横長のものに二分される。縦長のものには、両側が平行し、形状の整った石刃状のものが含まれる（42～44・52・53・74・77など）。また、背面に後形成の痕跡を持つものもある（41・63）。石材は、41～73が黒色安山岩、74～76が黒色頁岩、77～83は黒曜石である。

#### 石核（第231～237図84～106 P L153～159）

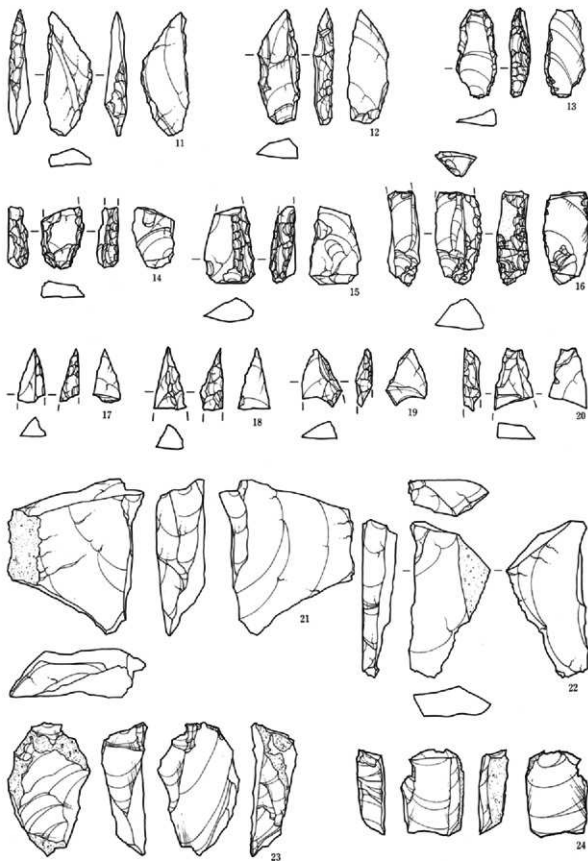
分割産を素材とするものと、剥片を素材にするものがある。前者は裏面に自然面を持つものが多く、後者は少数の剥片を剥離するに留まっているものが多い。全24点（接合後23点）中、接合資料に含まれるものが17点ある。

残核の形状は、打面に上面に固定して縦長剥片を連続して剥離するもの（84・86・87・90・91・100・104）と、打面と作業面の転移を繰り返して糞子状の形状を呈するもの（85・89・94・95・101・103・106）に大きく分けられる。



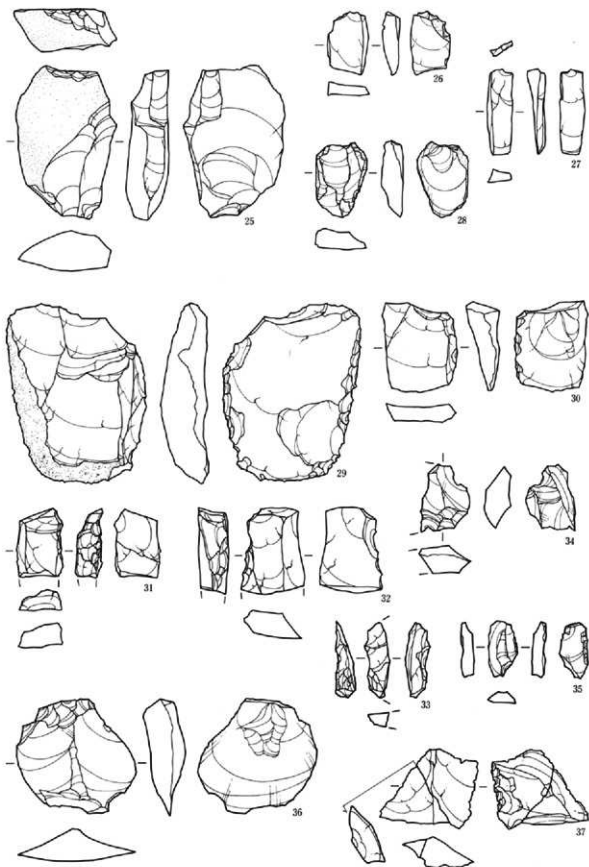
第223図 石器実測図-1 (ナイフ形石器)

3節 旧石器時代の調査

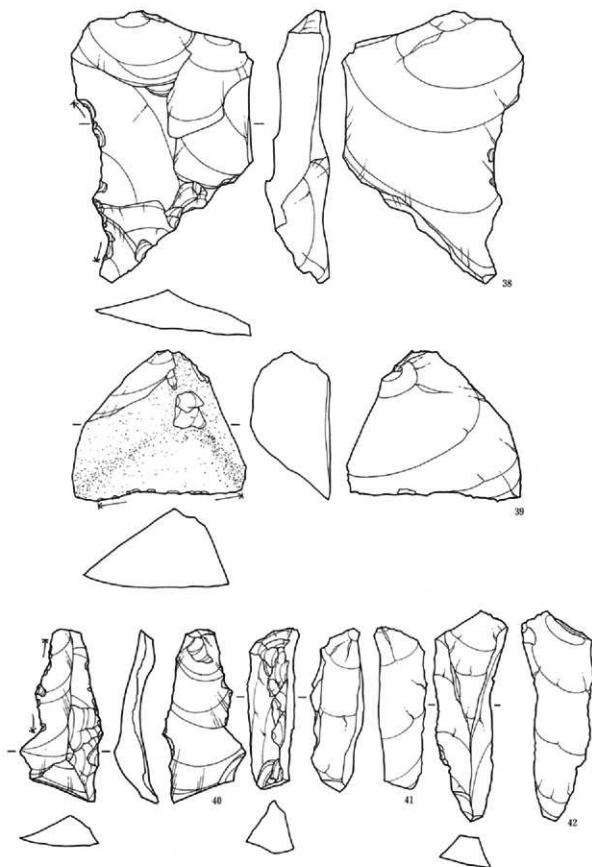


第224図 石器実測図-2 (11~20ナイフ形石器、21~24彫刻刀形石器)

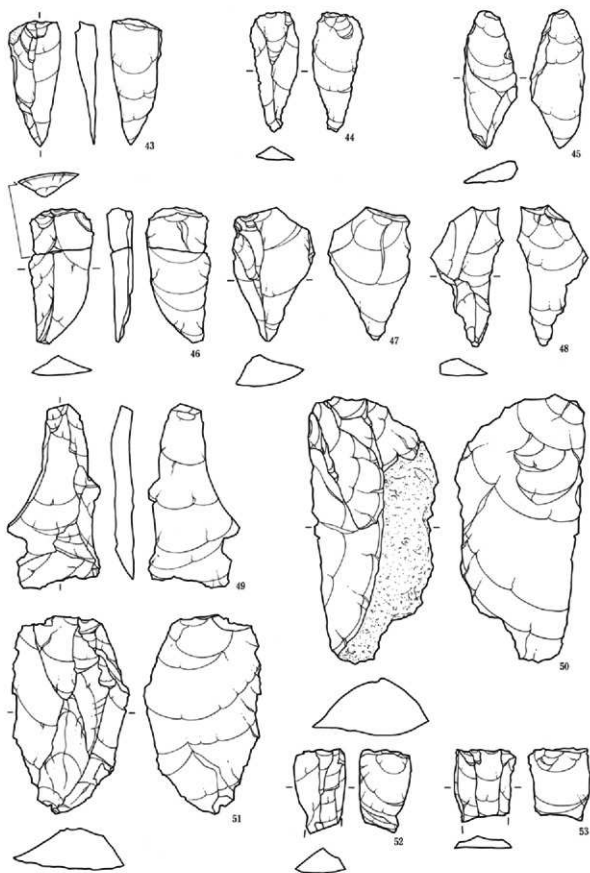
第4章 白岩民部遺跡の調査



第225図 石器実測図-3 (25BU、26~28BS、29・30SS、31~35RF、36・37UF)

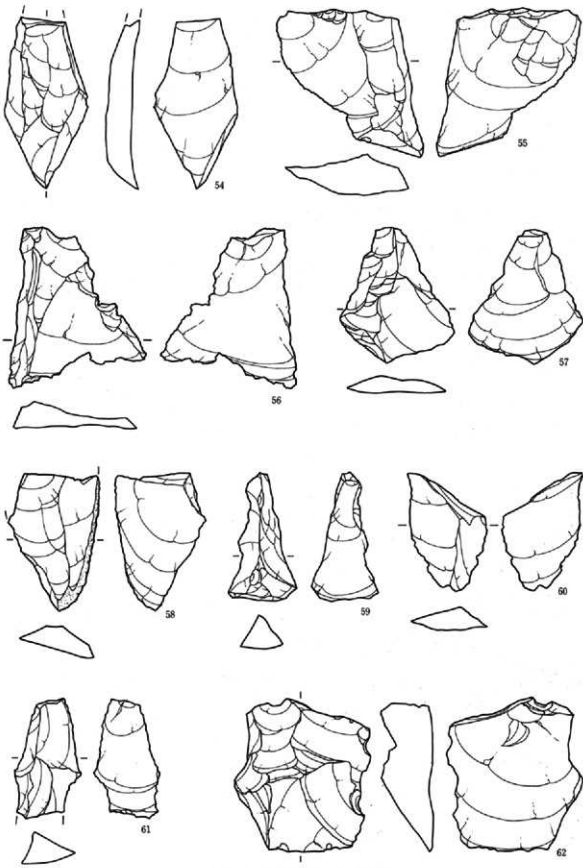


第226図 石器実測図-4 (38~40微細剝離痕ある剥片、41・42剥片)

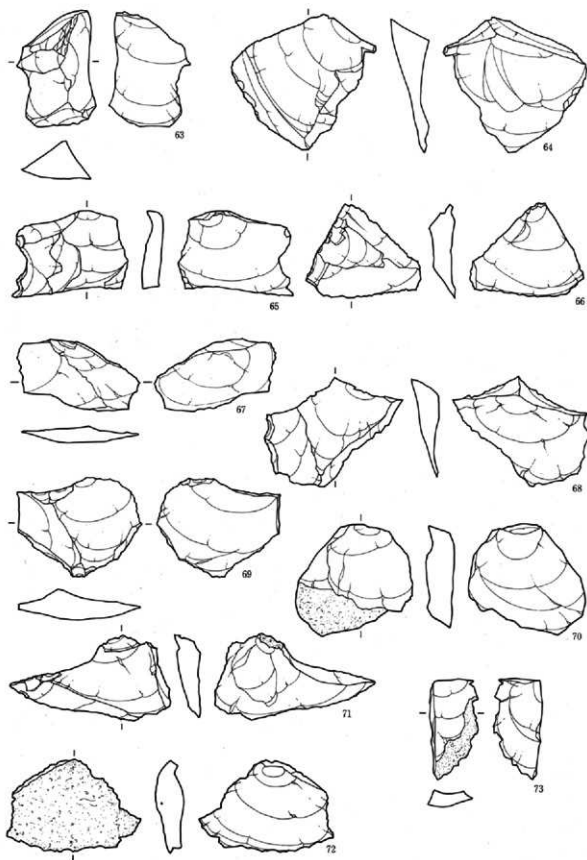


第227図 石器実測図-5 (剥片)

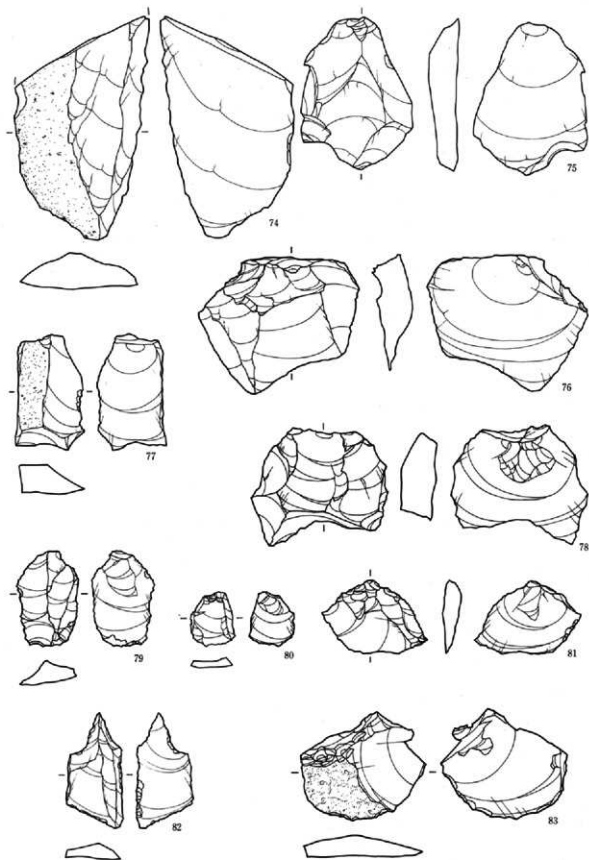




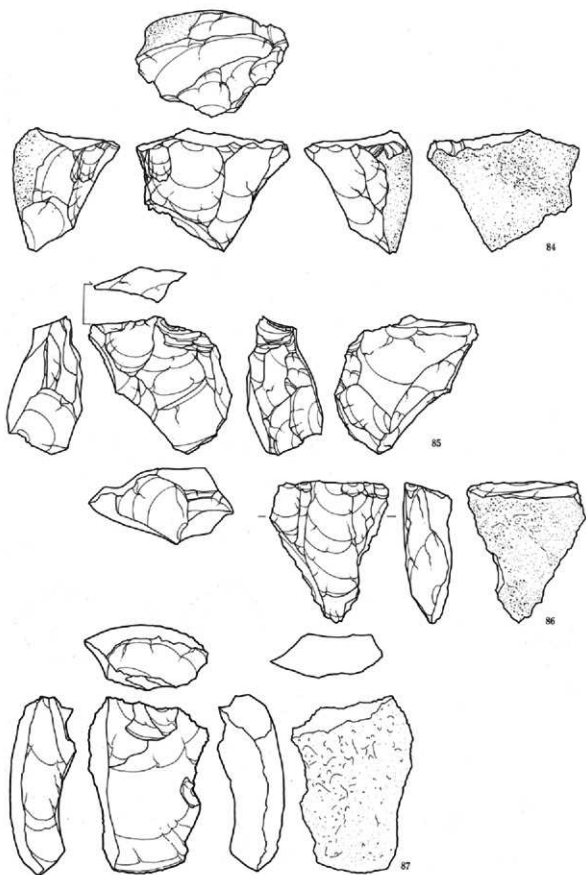
第228図 石器実測図-6 (剥片)



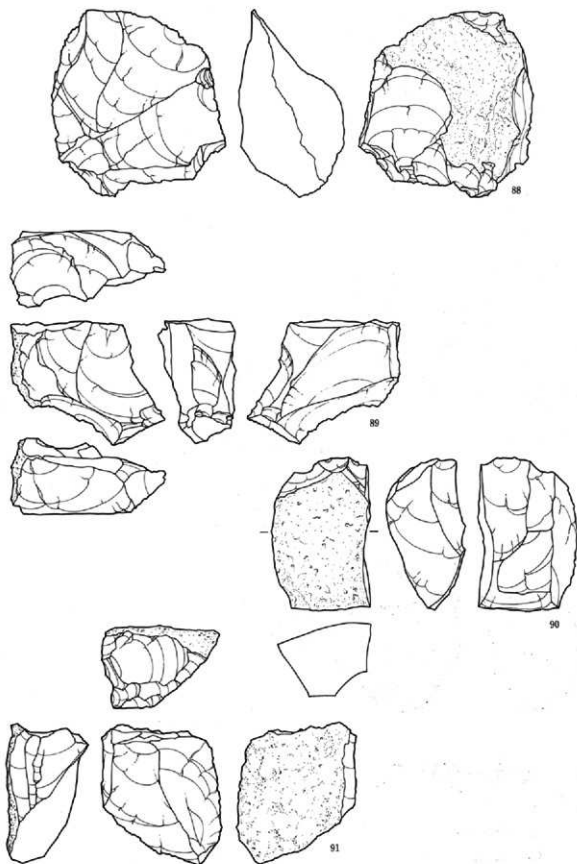
第229図 石器実測図-7 (削片)



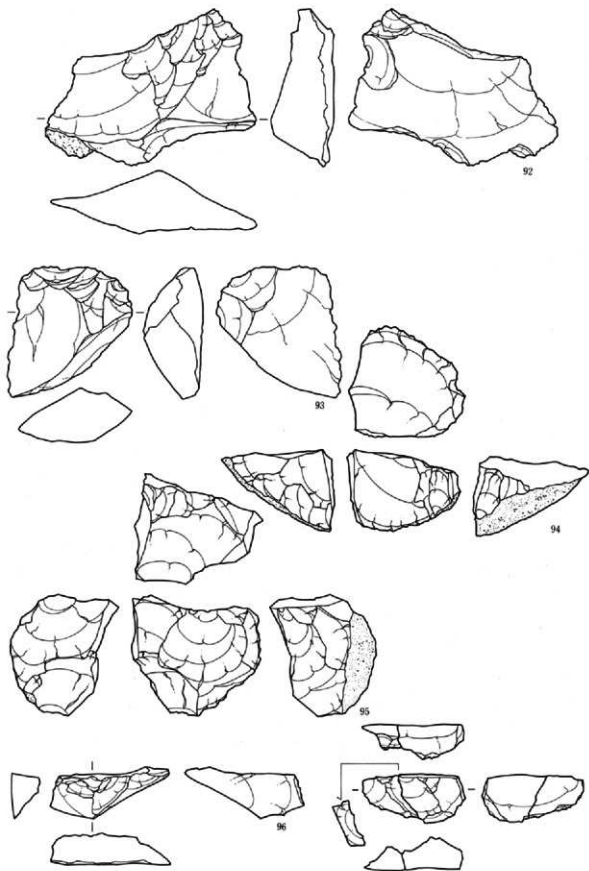
第230図 石器実測図-8 (剥片)



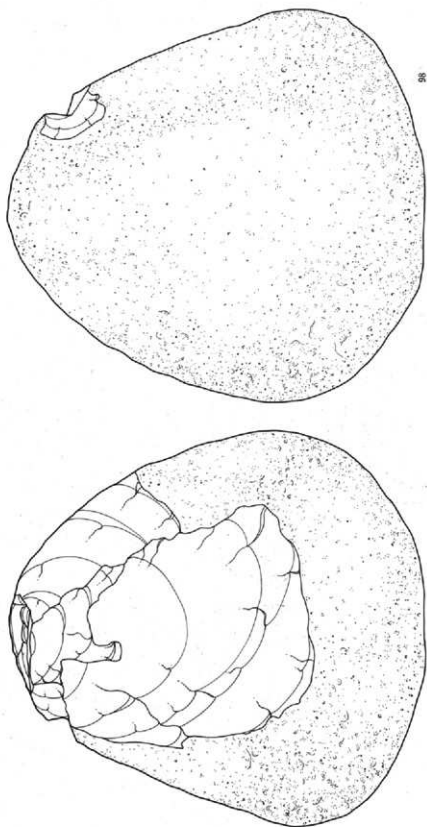
第231図 石器実測図-9 (石核)



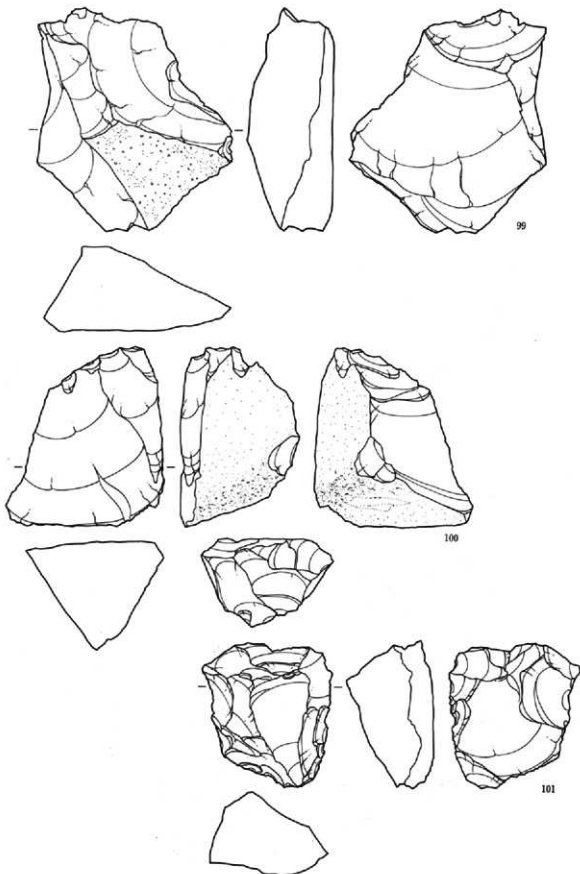
第232図 石器実測図-10 (石核)



第233図 石器実測図-11 (石核)

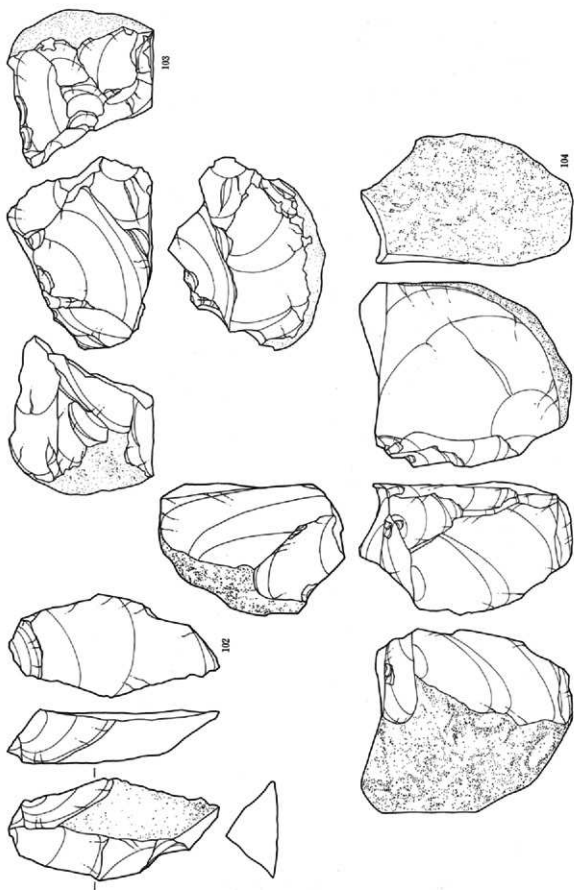


第234図 石器実測図-12 (石核)



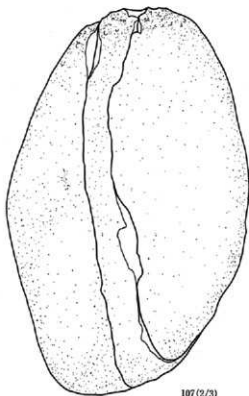
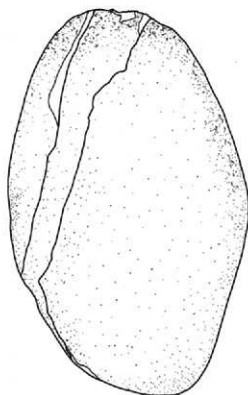
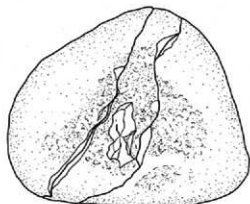
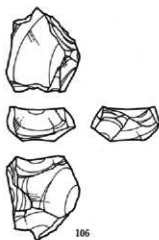
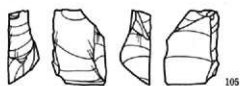
第235図 石器実測図-13 (石核)





第236圖 石器実測図-14 (石核)

第4章 白岩民部遺跡の調査



第237図 石器実測図-15 (105・106石核、107敲石)

## 敲石 (第237図107 P L159)

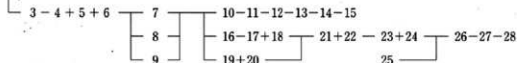
大型の棒状の円礫を素材とし、長軸方向の一端に敲打痕が見られる。敲打痕は広範囲に認められ、使用頻度の高さをうかがわせる。使用時の打撃によって節理面から割れている。石材は珪質頁岩であるが、剥片石器の石材として利用されるものよりはかなり粗粒である。

## 4 接合資料

接合作業の結果、合計45個体の接合資料を確認した。全726点中207点が接合し、接合率は28.5%になる。以下、各接合資料ごとに記す。

## 接合資料1 (第238・249・250図 P L160・161)

原礫—分割 1 + 2 — 石核搬出

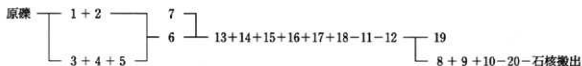


28点接合。器種の内訳は、彫刻刀形石器1点、彫刻刀削片1点、石核2点、剥片24点(接合後20点)。石材は黒色安山岩。接合後の大きさは、長軸9.4cm、短軸8.7cmで、原礫の大きさは直径10cm程度と推測される。

剥片剥離の工程は、まず原礫を複数の個体に分割している。他の個体は遺跡内からは出土していないため、分割が遺跡外で行われ、本個体のみが搬入されたものと考えられる。次に分割礫の上部を剥離して2個体に分割。より小型の個体では、2枚の剥片を剥離した後に石核を搬出している(1・2)。もう一方の個体では、小型の剥片を剥離して打面を作出(3)、複数の剥片を剥離した後作業面側から大型の剥片を剥離して打面を再生している(4+5+6)。この打面再生剥片は分割され、一方は彫刻刀形石器に加工されている(6)。以後の剥片剥離工程は、主にここで作出された打面からの剥離となる。少なくとも3枚の剥片(7~9)が剥離された後に大型の剥片を剥離。この剥片が別個体として利用されている。大型の剥片の端部で複数の剥片を剥離して打面を作出(10・11)、打面調整を加えて(12)複数の剥片を剥離(13)。その後打面を再生するが剥離に適さなかったため打面を転移し、さらに剥片を剥離(14)。残核は遺跡内に残されている(15)。もとの個体では、打面を固定したまま適宜打面調整を加えながら剥片剥離を行っている(16~25)。概して縦長で比較的形状の整った剥片である。その後打面・作業面を転移して石核端部で小型の剥片を剥離し(26)、再度打面・作業面を元に戻して剥片を剥離(27)。残核は遺跡内に廃棄されている(28)。

これらの資料はほとんどが1ブロックに集中し、一部が2ブロックに分布する。2ブロックに所在するのは3・13・19・27の剥片4点である。剥離工程上の順序がバラバラであることから、2つのブロック間を移動しながらの剥片剥離とは想定しがたい。1ブロックで集中的に剥片剥離が行われ、一部の剥片が隣接するブロックに持ち出されたものと考えられる。

## 接合資料2 (第238・251・252図 P L162・163)

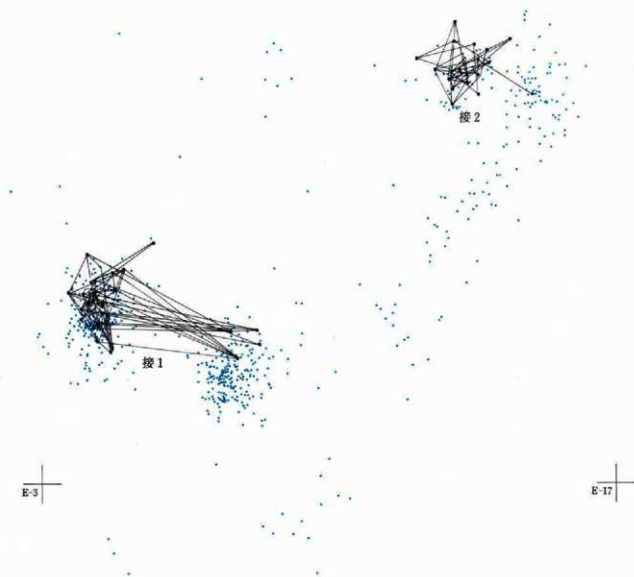


20点接合。器種の内訳は石核1点、剥片19点(接合後9点)である。石材は黒色安山岩で、接合後の大きさは長さ12cm、幅10.8cm、厚さ8cmで乳幼児の頭ほどの大きさの円礫である。



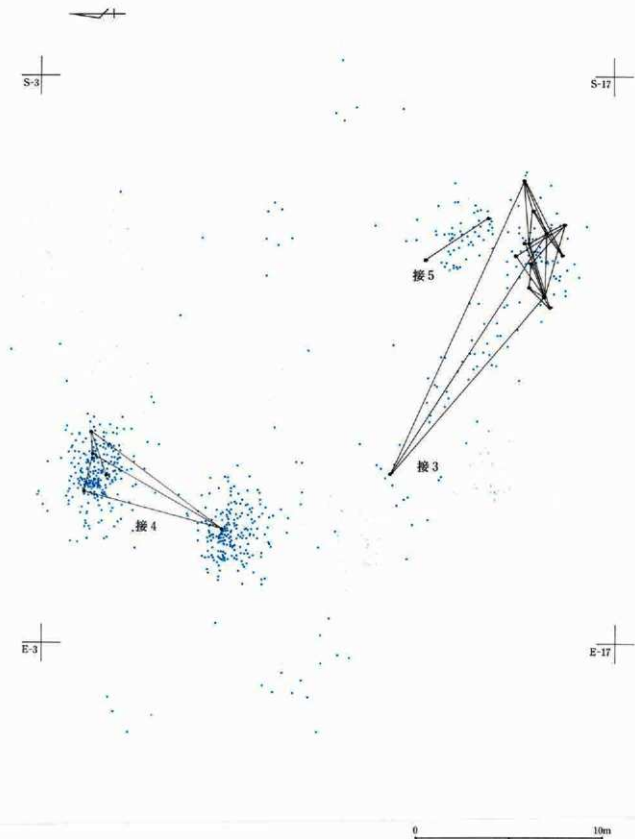
S-3

S-17



0 10m

第238図 接合資料分布図-1 (接合資料1・2)



第239図 接合資料分布図-2 (接合資料3~5)

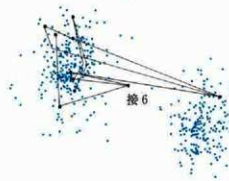


S-3

S-17

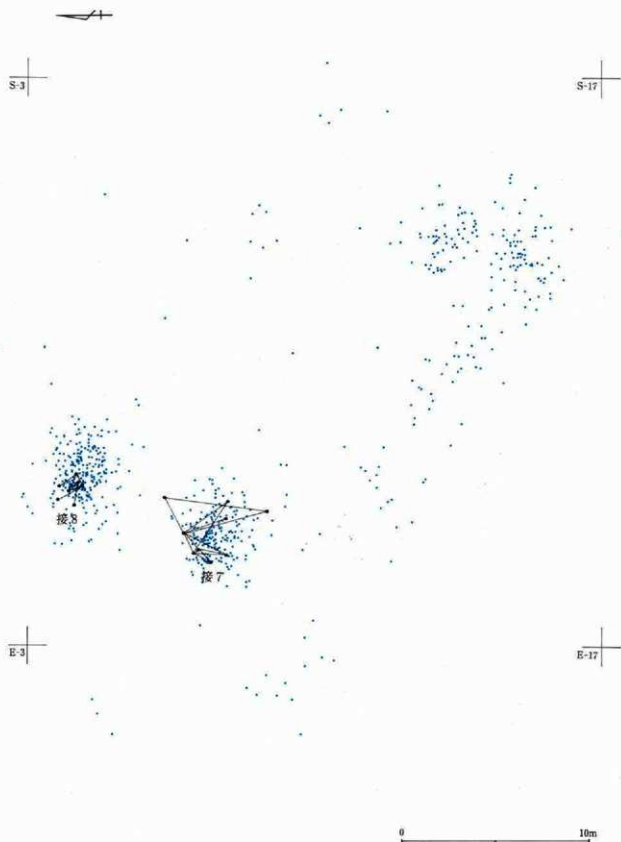
E-3

E-17

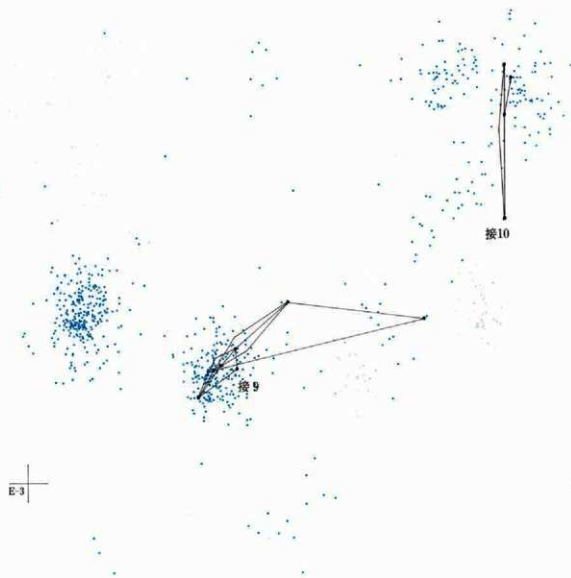


0 10m

第240図 接合資料分布図-3 (接合資料6)



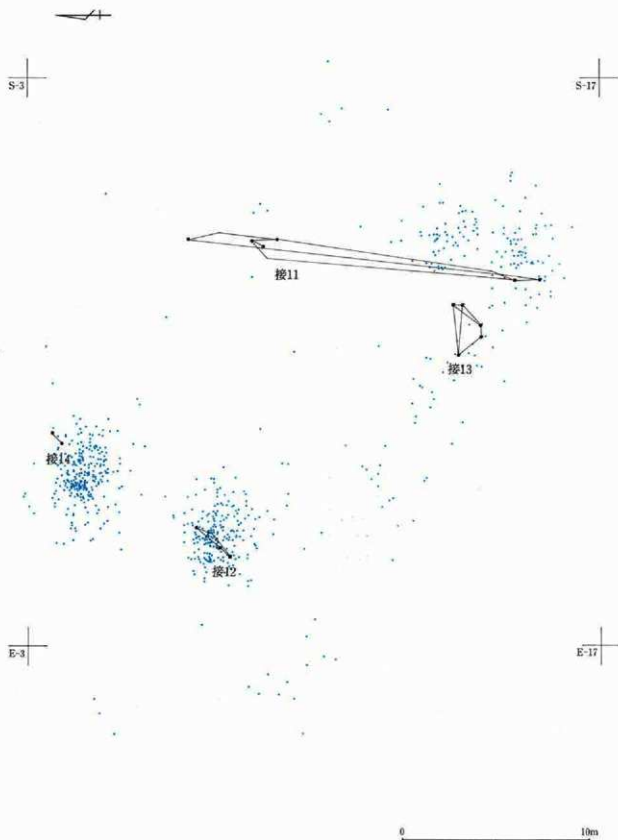
第241図 接合資料分布図-4 (接合資料7・8)



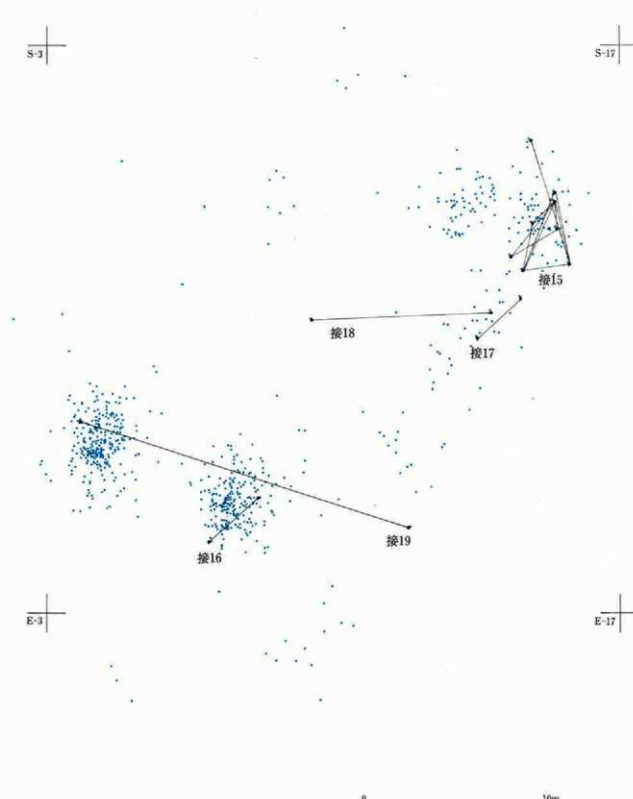
0 10m

第242図 接合資料分布図-5 (接合資料9・10)

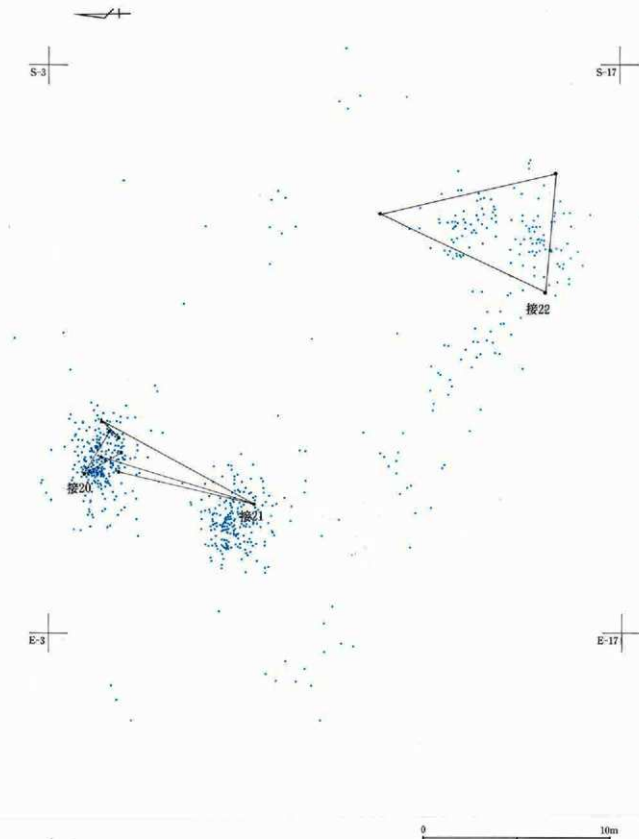




第243図 接合資料分布図-6 (接合資料11~14)



第244図 接合資料分布図-7 (接合資料15~19)

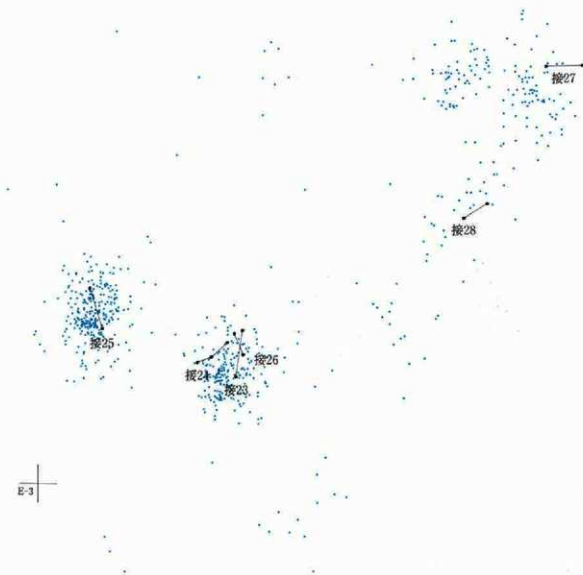


第245図 接合資料分布図-8 (接合資料20~22)

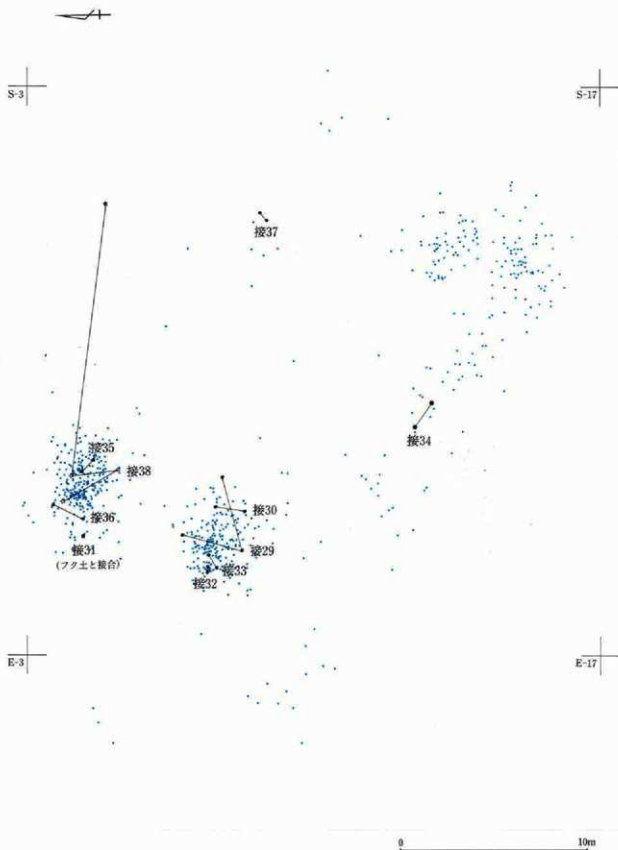


S-3

S-17



第246図 接合資料分布図-9 (接合資料23~28)

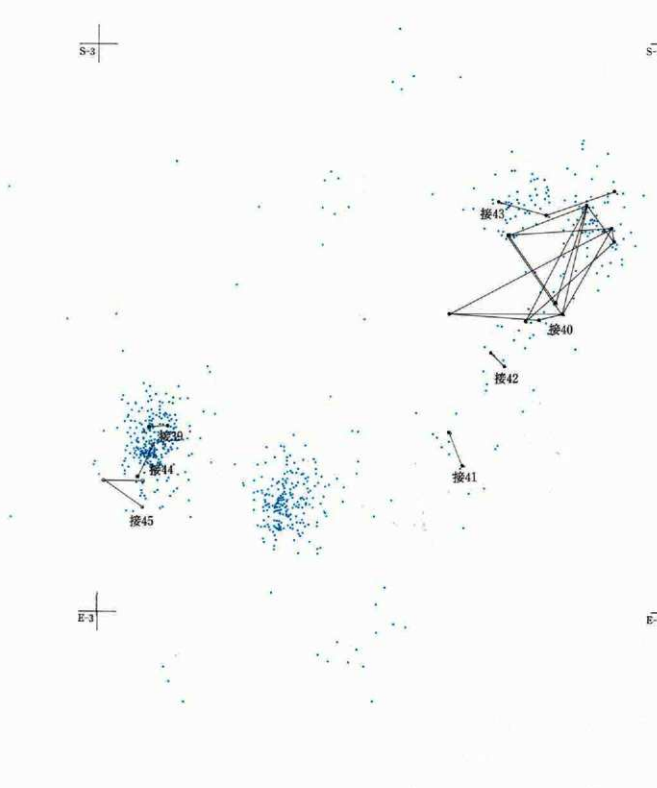


第247図 接合資料分布図-10 (接合資料29～38)



S-3

S-17



E-3

E-17

0 10m

第248図 接合資料分布図-11 (接合資料39~45)

本資料の原石は節理や潜在的な割面が入っており、剥離工程の解説は困難を極めた。まず原礫の平坦面を打面として複数の剥片を剥離（1～7・13～18）。この間打面を固定し、作業面をずらしながら、自然面を剥ぎ取っている。かなり大型の剥片も剥離されているが（13+14+15+16+17+18）、節理面などから同時割れをおこしている。その後側面に打面を作出し（11・12）剥片を剥離（19・8～10）、再び打面を転移して大型の剥片を剥離。これを別個体として小型の剥片を複数剥離、残核を廃棄している（20）。残りの個体は遺跡外に搬出されている。接合資料から見る限り、ここでの作業は石核調整が主で、積極的に素材剥片を剥離している様子は認められない。

これらはほとんどが7ブロックに分布し、2点のみが隣接する6ブロックに位置する。この二つのブロックは、石器の集中度が若干高い部分が2箇所あることから分離したが、大きく1つのブロックと捉えることも可能であろう。いづれにしても、7ブロック周辺で剥片剥離作業が行われている。

#### 接合資料3（第239・253・254図 P L164・165）

原礫-1-分割-2-3-4-5-6-7-8+9+10-11-12-13

13点接合。器種の内訳は石核1点、剥片12点（接合後10点）。黒色安山岩の円礫を素材とし、接合後の大きさは長さ7.8cm、幅7.5cm、厚さ3.7cmである。

最初に原礫の一端において小型の剥片を剥離し（1）、その後に個体の分割を行っている。別個体は遺跡外に搬出されたものと考えられる。分割した個体の上下両端で打面の作出を行っているが、両者の前後関係は不明である。次いで下端において厚手の剥片を剥離して打面を作出し（2）、複数の剥片を剥離している（3）。その後上端で剥片を剥離して打面を作出して（4・5）、両端の打面から剥片を剥離している（6～10）。最後に下端において厚手の剥片を剥離し（11）、それによって生じた口唇状の突起を折り取って（12）石核を廃棄している（13）。以上のように、本資料における剥離工程は、上下両端に設定した打面を交互に利用しながら剥片生産を行っている。剥片の形状は小型で寸詰まりのものが多く、初期の段階で剥離されたものには大型のものもあり、一部は遺跡外へ持ち出されている。

本資料は1が4ブロックから出土した以外は、すべて6ブロックに分布している。従って、1の剥離と個体の分割が4ブロックで行われ、その後6ブロックに持ち込まれて剥片剥離作業が行われたものと推測される。

#### 接合資料4（第239・254図 P L165）

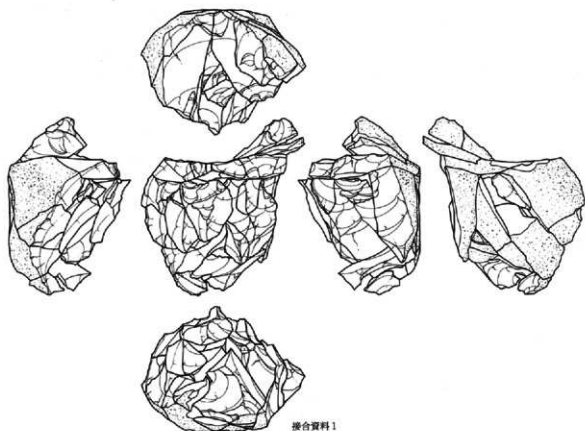
原礫-分割-1-2-3-4-5

5点接合。内訳は石核1点、剥片4点。石材は黒色安山岩で、自然面の形状から円礫素材とわかる。接合後の大きさは長さ6.8cm、幅5.1cm、厚さ3.5cm。

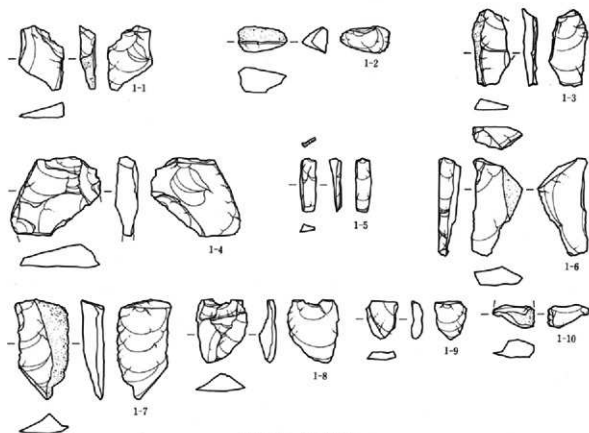
本資料は1個体からなる。打面作出にかかわる剥片が出土していないことから、ある程度成形された石核の状態でも遺跡内に搬入された可能性が高い。遺跡内での工程では、打面再生（1・2）と剥片剥離を交互に繰り返しながら、縦長の剥片を生産している（3）。剥離が進み小型になった石核の打面に調整を加え（4）さらに剥片を剥離。最後の剥離が大きく石核の裏面側にまで達し、この時点で石核が放棄されている（5）。ここでの作業工程は、打面と作業面を固定したまま、縦長の石刃状の剥片を剥離している。剥片の一部は遺跡外に搬出されている。

石器は3をのぞいて1ブロックに分布しており、1ブロックで剥片剥離作業が行われていたことがわかる。3のみは2ブロックの出土であり、トールの素材として持ち出された可能性がある。

#### 接合資料5（第239・255図 P L166）



接合資料1



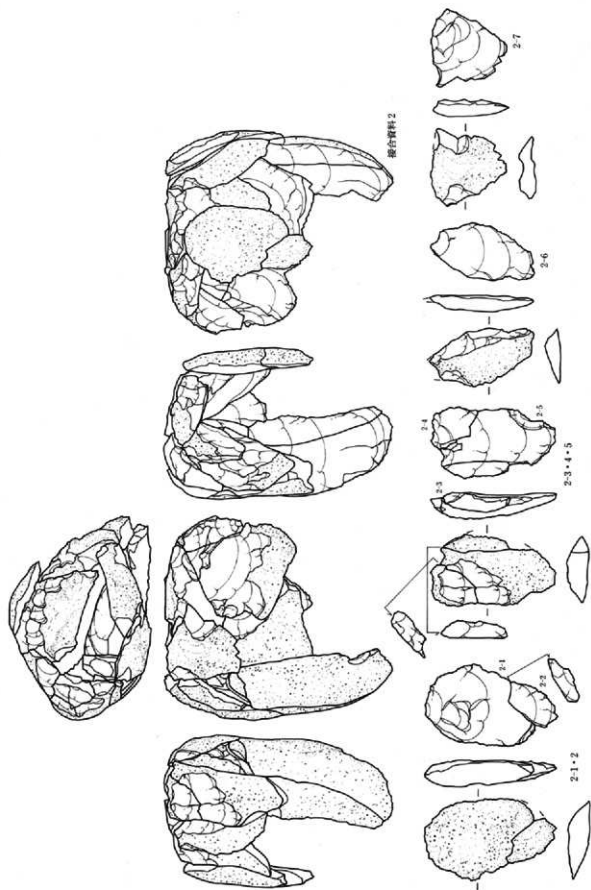
第249図 接合資料1



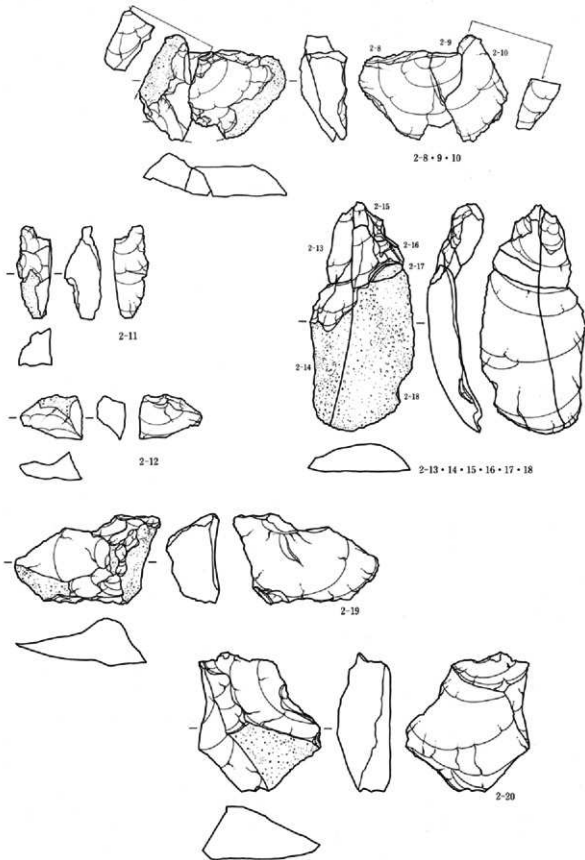
3節 旧石器時代の調査



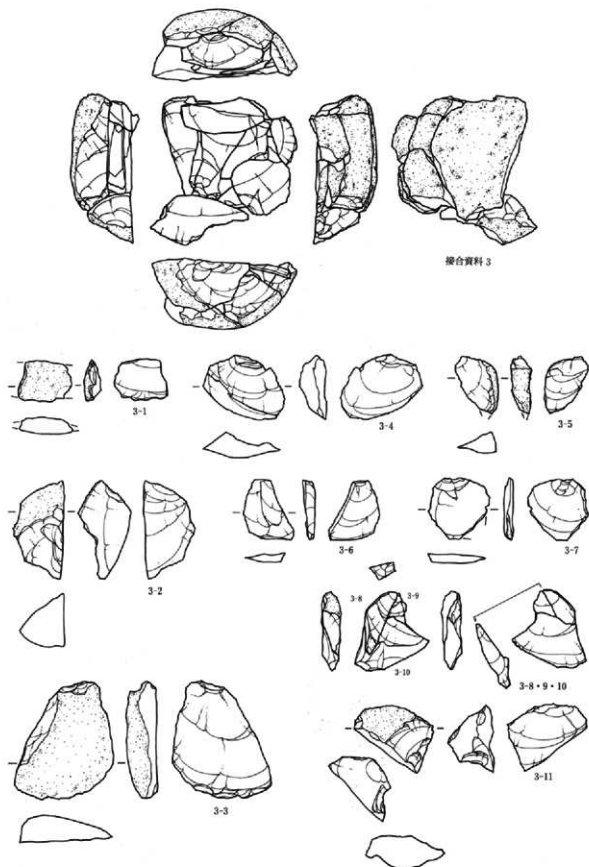
第250図 接合資料 1



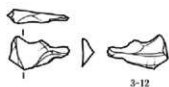
第251図 接合資料 2



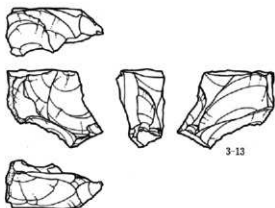
第252図 接合資料 2



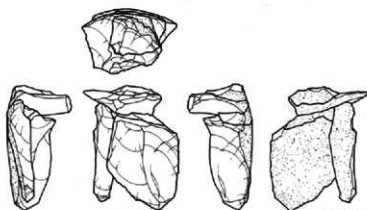
第253図 接合資料 3



3-12



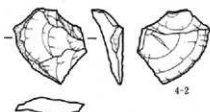
3-13



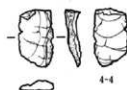
接合資料 4



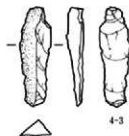
4-1



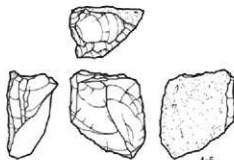
4-2



4-4

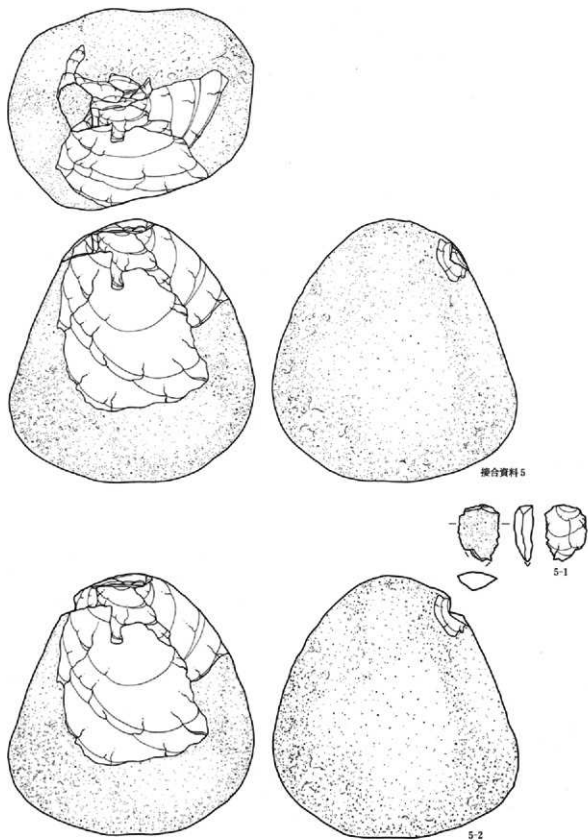


4-3



4-5

第254図 接合資料 3・4



第255図 接合資料 5

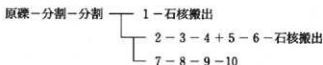
## 原礫-1-2

剥片(1)と石核(2)各1点が接合している。石材は黒色安山岩で、小児の頭大の円礫である。長さ14cm、幅13.2cm、厚さ10.7cm。

本資料は、原礫の一端で小数の剥片が剥離されただけである。1の剥離に先行して比較的大型の剥片が少なくとも2枚剥離されているが、遺跡内には残っていない。大きさ、質ともに剥片剥離には十分と思われるが、石核の成形以前の段階で放棄されている。1の剥離痕付近に、若干節理面が認められたが、それを嫌って放棄されたのであろうか。

2点とも7ブロックに分布していた。

## 接合資料6 (第240・256・257図 P L167・168)

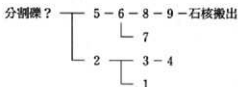


10点が接合し、内訳は石核1点、剥片9点(接合後8点)である。石材は黒色安山岩の円礫で、接合後の大きさは長さ10.7cm、幅5.6cm、厚さ8.7cmである。

本資料は分割礫の状態で搬入されたものと思われる。その後さらに2分割され、一方は剥片を1枚遺跡内に残しただけで搬出されている(1)。一方の個体では、上下両端に打面が作出され、下端の打面作出に関連する剥片が遺跡内に残されていた(2~6)。上端の打面からは大型の剥片が剥離され別個体として利用され、石核は遺跡外に搬出された。この個体と2との剥離の前後関係は不明であるが、3の剥離に先行することは接合状況から明らかである。個体の下端では石核調整と思われる剥離が行われている(7・8)。また個体の側面上では、上面を打面とし、適宜打面調整を加えながら縦長の剥片が複数剥離されている。このうち2ないし3回目に剥がされた剥片の剥離が、大きく石核の裏面にまでおよび作業面長を著しく短くしている(9)。石核(10)は遺跡内に残されているが、剥片の一部は持ち出されている。

石器は、4が2ブロックから出土した以外はすべて1ブロックに分布し、1ブロックで上記の一連の工程が行われていたものと思われる。

## 接合資料7 (第241・257図 P L168)

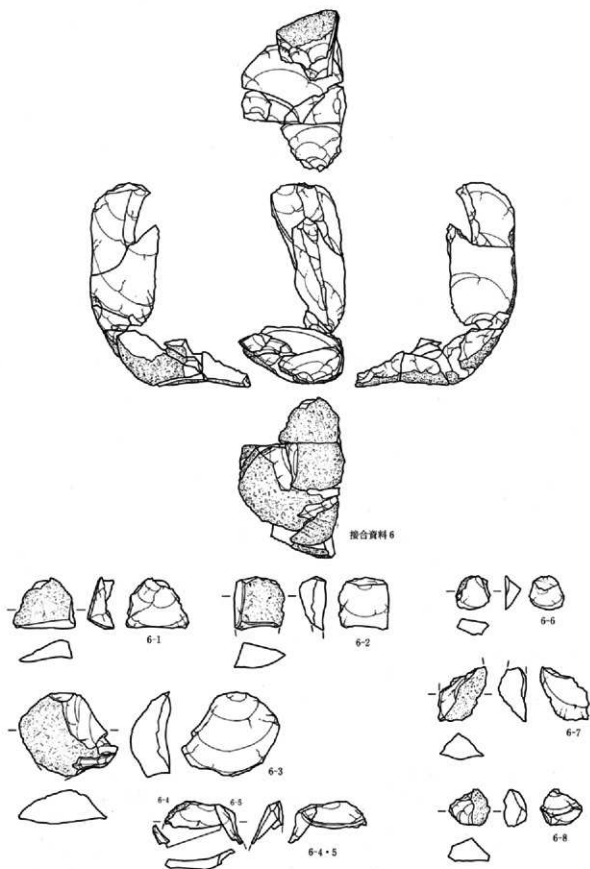


9点接合し、内訳は石核2点、剥片7点である。石材は黒色安山岩で、自然面の状況から円礫状であったことがわかる。接合状態での最大長は、約11cm。

本資料は、分割礫を素材とするものと推測される。まず素材の礫から大型の剥片を複数剥離し、うち1枚において非常に小型の剥片を複数剥離している(2)。その剥離時の衝撃によって2個体に割れ、それぞれでさらに剥片が剥離されている(3)。石核は、ともに遺跡内に残されていた(1・4)。残りの個体では、打面・作業面の転移を繰り返しながら剥片を剥離(5・6・8・9)、うち1枚では小型の剥片が1枚剥がされている(7)。石核は遺跡外に搬出されている。

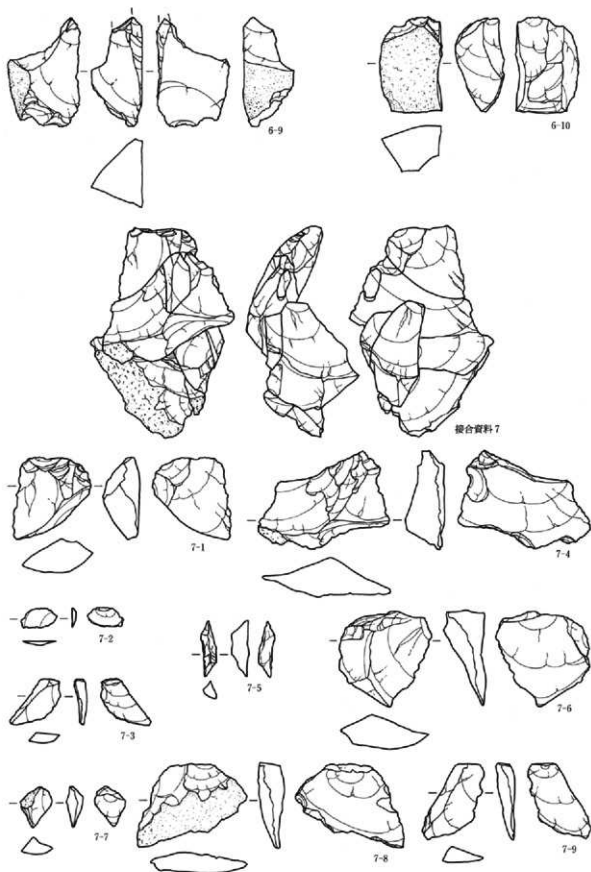
石器はすべて2ブロックに分布しており、一連の作業がブロック内で完結していることがわかる。

## 接合資料8 (第241・258図 P L169)

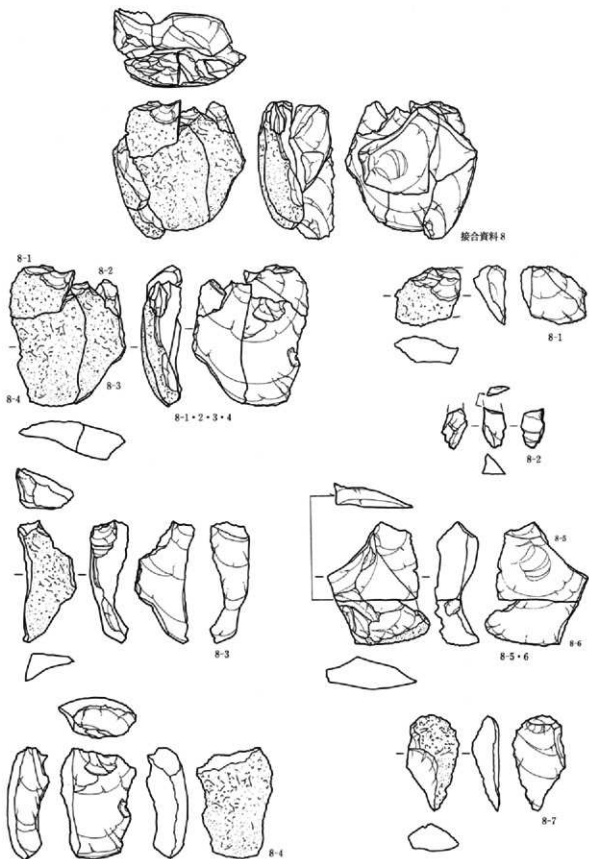


第256図 接合資料 6





第257図 接合資料6・7



第258図 接合資料 8

分割礫?—打面作出

┌	1 + 2 + 3 + 4
└	5 + 6 - 7 - 石核搬出

7点接合。内訳は石核1点と剥片6点である。石材は黒色安山岩。接合状態での最大長は約7cmで、拳大の円礫を素材とする。

本資料は分割礫と思われる。上面に打面を作出した後に、大型の剥片を剥離(1+2+3+4)、この剥片を別個体として剥片剥離を行っている。剥片の打面部を剥離して打面を作出(1)、剥片の側で長軸に沿って複数の剥片を剥離している(2・3)。石核は遺跡内に残されている(4)。2と3の剥離の前後関係は、剥離面の切り合いからは判断できないが、3の剥離後に2が剥がされている場合、3が彫刻刀形石器である可能性も考えられる。残りの個体では、打面転移を繰り返しながら剥片を剥離(5+6・7)、残核は遺跡外に持ち出されている。

石器はすべて1ブロック内の直径2m程の範囲に分布している。

接合資料9 (第242・259図 P L170)

原礫—1-2+3-4-5+6+7

7点接合。すべて剥片である(接合後4点)。石材は黒色安山岩で、接合状態での最大長が約9cmあり、自然面の状態から、かなり大型の円礫であったことがわかる。

本資料では、同一の作業面において、打点を少しずつ移動しながら剥片を剥離している。分割面と思われるような剥離面は観察されず、原礫から自然面を取り除く、石核調整段階の資料と推測される。

7点中6点は2ブロックからの出土で、1のみ4ブロックに分布していた。2ブロックで剥片剥離作業が行われた後、1が4ブロックに持ち出された可能性が高い。

接合資料10 (第242・259図 P L170)

分割礫—1+2-3-4

4点接合し、内訳は剥片3点(接合後2点)、石核1点。接合状態で長さ7.3cm、幅5.8cm、厚さ6.6cmで、原礫は拳大よりやや大きい程度と推測される。石材は黒色安山岩。

本資料は分割礫を素材とする。個体上部で自然面を取り除くように複数の剥片が剥離される(1+2)。打面作出を意図したと思われる。その後相当数の剥片が剥離されたものと思われるが、遺跡内にはほとんど残されていない。最終的には石核背面の自然面を打面として、作業面側で求芯状の剥離を行っている(3)。石核は遺跡内に残される(4)。

4点中4の石核のみが5ブロックからの出土で、他は6ブロックに分布していた。6ブロックで剥片剥離作業が行われた後に、石核のみが5ブロックに持ち出されたものであろうか。

接合資料11 (第243・260図 P L171)

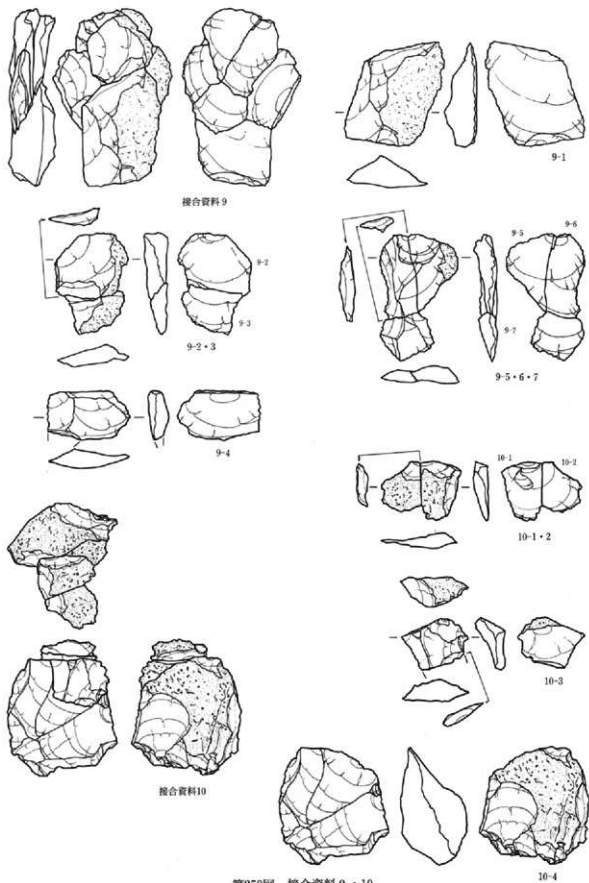
分割礫—1+2+3+4-5-6-石核搬出

6点接合し、全て剥片である(接合後3点)。接合状態で長さ8.5cm、幅6.1cm、厚さ6cmで、原礫は小児の頭ほどの円礫と思われる。石材は黒色安山岩。

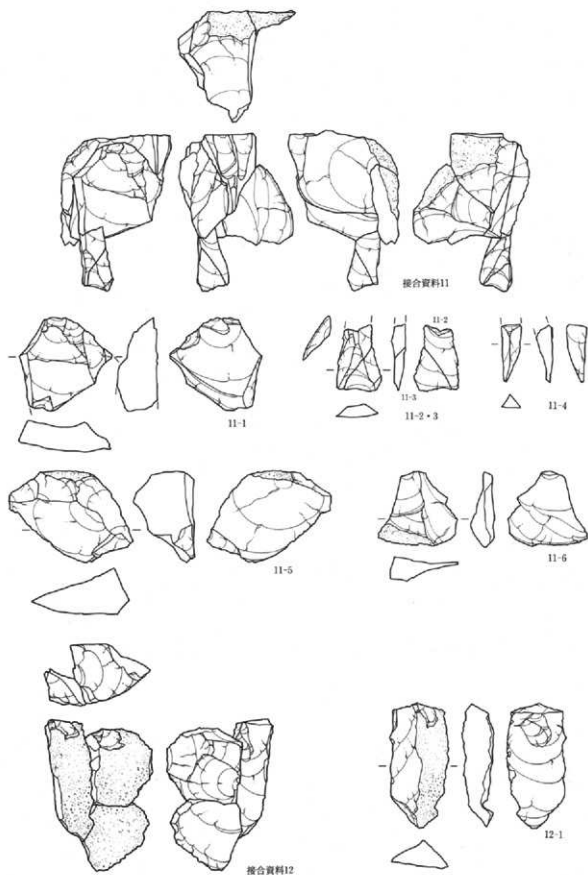
素材は分割礫と思われる。個体上面に打面作出後、複数の剥片を剥離している(1+2+3+4)。1~4は、節理や潜在的な割面のため、剥離時に同時割れを起こしている。次いで打面を90°転移して大型の剥片を剥離(5)、さらに打面・作業面を転移して複数の剥片を剥離している(6)。石核は遺跡外に搬出される。

石器は6、9ブロックに分かれて分布している。6ブロックからは大型の1と5が、9ブロックからは小型の2~4が、9ブロックに隣接する位置から6が出土している。このことから、9ブロック周辺で剥片剥

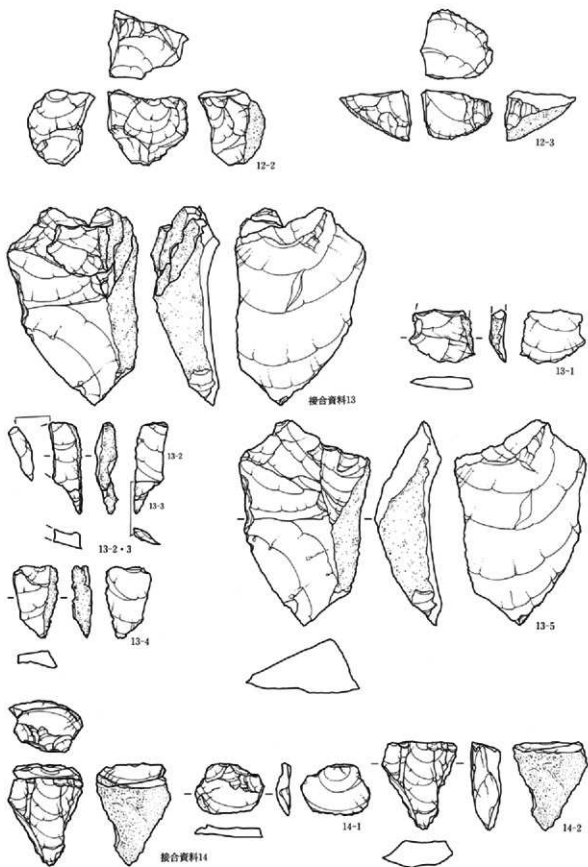
第4章 白岩民部遺跡の調査



第259図 接合資料9・10



第260図 接合資料11・12



第261図 接合資料12~14

離が行われ、比較的大型の剥片が6ブロックに持ち出されたものと考えられる。

接合資料12 (第243・260・261図 P L171・172)

分割際-1-分割

```

  2
  └─┬─
      3
  
```

3点接合し、うち2点が石核、1点が剥片である。石材は黒色安山岩で、自然面の形状から円礫状であったことがわかる。

素材は分割際と思われる。個体上面に打面作出後縦長の剥片を複数剥離(1)。次いで石核のほぼ中央で2分割し、それぞれにおいて小型の剥片を剥離している(2・3)。

3点とも2ブロックの比較的狭い範囲に分布している。同ブロックで剥離作業が行われたとも考えられるが、他の剥片類が出土していないことから、遺跡外から搬入されそのまま遺棄された可能性もあろう。

接合資料13 (第243・261図 P L172)

分割際?-1-2+3-4-5-石核搬出

剥片が5点(接合後4点)接合した。石材は黒色安山岩で、自然面の状況から、原石はかなり大型の円礫と推測される。

素材は分割際と思われる。分割面を打面として小型の剥片を複数剥離した後(1~4)、大型の剥片を削している(5)。石核は遺跡外に持ち出されている。ただし、5と他4枚の剥片の剥離の前後関係は厳密には捉えられず、先に大型の剥片を剥離し、その後小型の剥片を剥離した可能性もある。

石器は全て5ブロックに分布しており、上記の剥片剥離工程が同ブロックで行われたものと考えられる。

接合資料14 (第243・261図 P L172)

原礫-1-2

剥片と石核各1点が接合。石材は黒色安山岩で、円礫素材である。

個体上面に打面を作出した後、連続して縦長の剥片を剥離、途中適宜打面再生(1)と打面調整を行っている。剥離された剥片は遺跡外に持ち出されている。剥片の形状は両側の平行した石刃状で、ナイフ形石器の素材として生産されたものと考えられる。石核は遺跡内に残されている(2)。

2点とも1ブロックに分布しており、同ブロックで剥片剥離が行われたものと考えられる。

接合資料15 (第244・262図 P L173)

分割際-3-1

```

  2
  └─┬─
      4+5+6+7-石核搬出
  
```

剥片6点と彫刻刀形石器1点が接合。石材は黒色安山岩で、大型の円礫素材である。

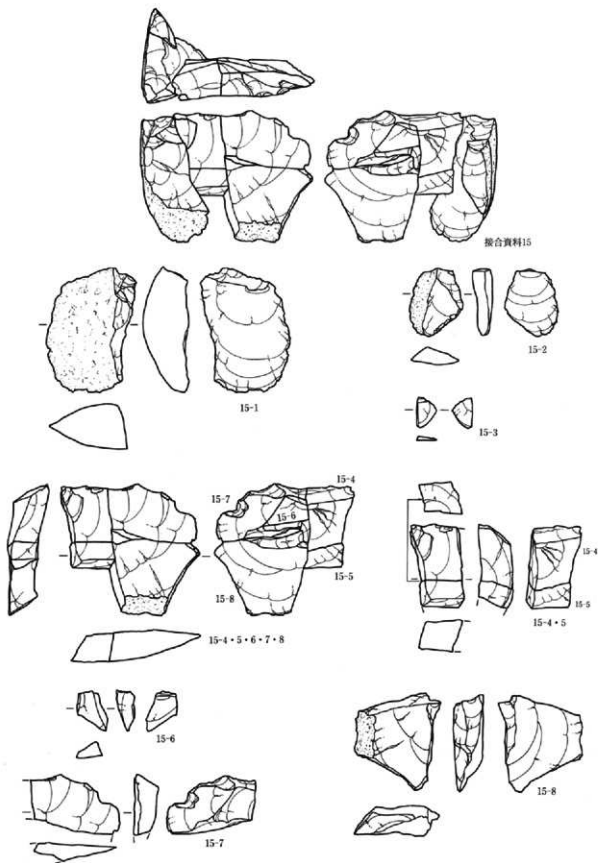
分割際を素材とし、分割面から小型の剥片を複数剥離(3)、次いで作業面を90°移動して縦長の剥片を剥離(1・2)、再び作業面を戻して大型の剥片を剥離している(4+5+6+7)。この剥片は同時割れと折断によって分割され、うち1点が彫刻刀形石器に加工されている(7)。石核は遺跡外に搬出される。

これらは全て6ブロックに分布しており、同ブロックで剥片剥離が行われた。

接合資料38 (第247・265図 P L176)

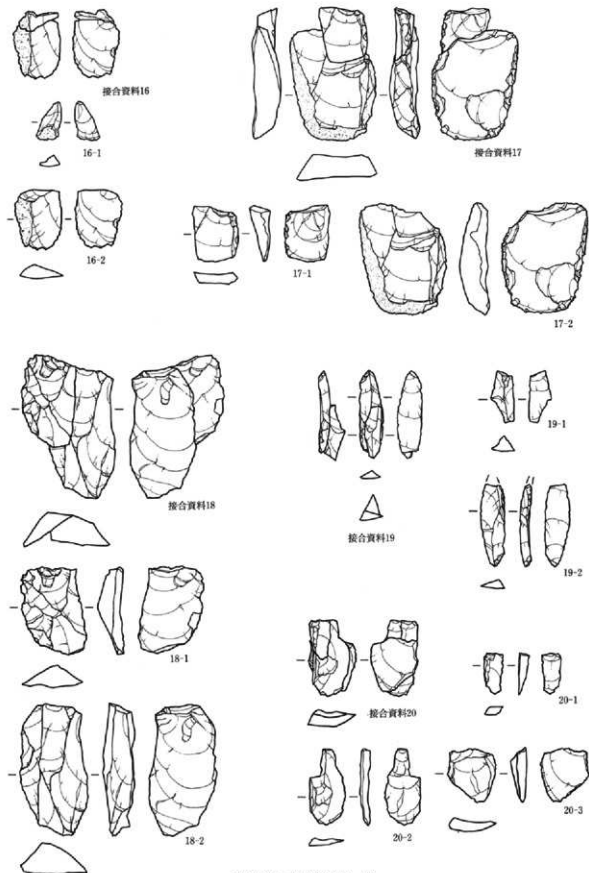
素材剥片-1-2-3-4

彫刻刀形石器に彫刻刀削片3点が接合した。背面に自然面を残す黒曜石の剥片を素材とする。作出工程は、素材剥片の上部を除去した後に、その剥離面を打面として彫刻刀面を作出している。剥離面の観察から、最低でも5枚の彫刻刀削片が剥離されている。複数の彫刻刀削片の剥離は、彫刻刀面の再生の可能性があるが、



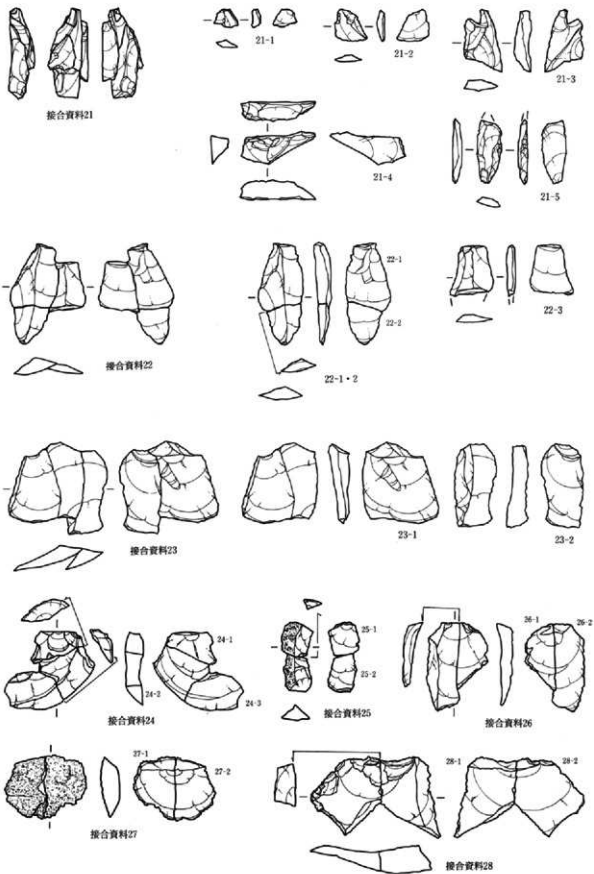
第262図 接合資料15





第263図 接合資料16～20

第4章 白岩民部遺跡の調査

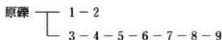


第264図 接合資料21～28

削片の刃部に使用の痕跡が明確に認められないことから、一連の剥離は全て彫刻刀面の作出にかかわるものと推測される。

これらのうち、1～3の彫刻刀削片は全て1ブロックに分布していたのに対し、彫刻刀形石器はブロック外から出土した。1ブロックにおいて彫刻刀形石器の製作が行われ、ブロック外に持ち出されて遺棄されたものと推測される。

接合資料40 (第248・266・267図 P L177・178)



石核2点と剥片7点が接合。石材は黒色頁岩である。

自然面の形状から原石は壘円礫状で、分割礫を素材とするものと思われる。まず始めに大きく2分割し、それぞれの個体において剥片剥離を行っている。一方の個体では、分割面を打面として複数の剥片を剥離している。この際、適宜打面の再生が行われている(1)。石核は遺跡内に残されていたが(2)、剥離された剥片は搬出されている。他方の個体では、個体上部に打面を作出し、打面再生を繰り返しながら(3～6)複数の剥片を剥離している(7)。7の剥離後は、打面と作業面の転移を繰り返しながら剥片を剥離する(8)。残核の形状は糞子状を呈する(9)。

本資料は、5～7ブロックに分布している。1・4・5・8の4点が5ブロック、2・6・7が6ブロック、9は7ブロック、3はブロック外からの出土である。この3つのブロックは、いずれも石器製作址的な機能が予想され、本資料もこの周辺で剥離されたものと考えられる。

その他の接合資料(第244～248・263～265・267・268図 P L174～176・178・179)

少数の剥片などからなる接合資料が、この他に29点確認されている。石材は、接合資料16～37が黒色安山岩、38・39が黒曜石、41～44が黒色頁岩、45が珪質頁岩である。

17(第263図)は、2点のスクレイパーからなる。破損後に相方の破片に再調整を加えている。ともに5ブロックに分布しており、スクレイパーの使用と破損、その後の再調整が行われたものと推測される。

19・21(第263・264図)はナイフ形石器を含む接合資料である。ナイフ形石器の素材として、細身の縦長剥片が連続して剥離されている。ナイフ形石器はともに1ブロックに分布していた。

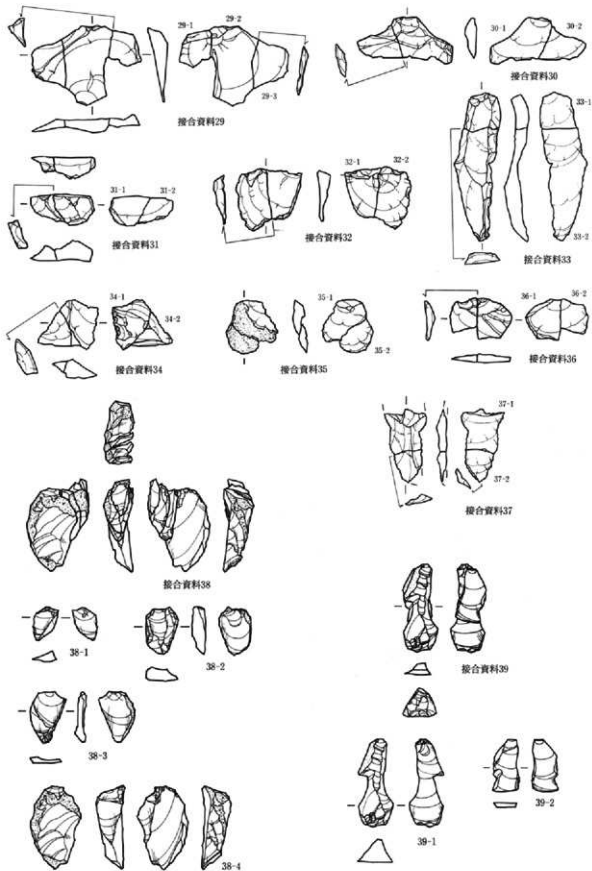
16・18・20・22・23・29・41・42(第263～265・267・268図)は、剥片剥離工程の一部を示している。このうち18・20・22・23・29・41は縦長剥片の接合例である。18・20・22・29は、上面の打面から連続して剥片を剥離。22では、途中打面再生を行っている。23では180°の打面転移がみられる。41では、剥離された剥片のうち1点を別個体として小型の剥片を剥離している。

44(第268図)は彫刻刀形石器と彫刻刀削片の接合例である。やや厚手の縦長剥片端部に腹面側から調整を加えて打面を作り、器体右側に彫刻刀面を作出している。剥離面の観察から、最低3枚の彫刻刀削片が剥離されていることがわかるが、遺跡内から出土したのは1点のみである。2点とも1ブロックからの出土である。

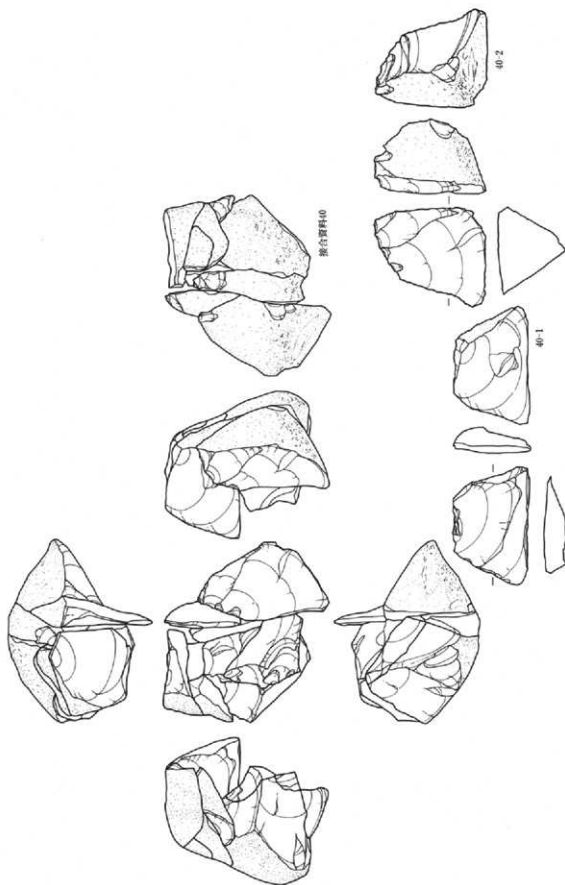
45(第268図)は敲石で、使用時に節理面から割れて破損している。3点とも1ブロックから出土。1ブロックは石器製作址と捉えられ、ブロック内での石器製作に使用されていたものと推測される。

この他の資料は、剥片剥離の際の同時割れや、折断によるものである。31が石核である他は、全て剥片である。

第4章 白岩民部遺跡の調査

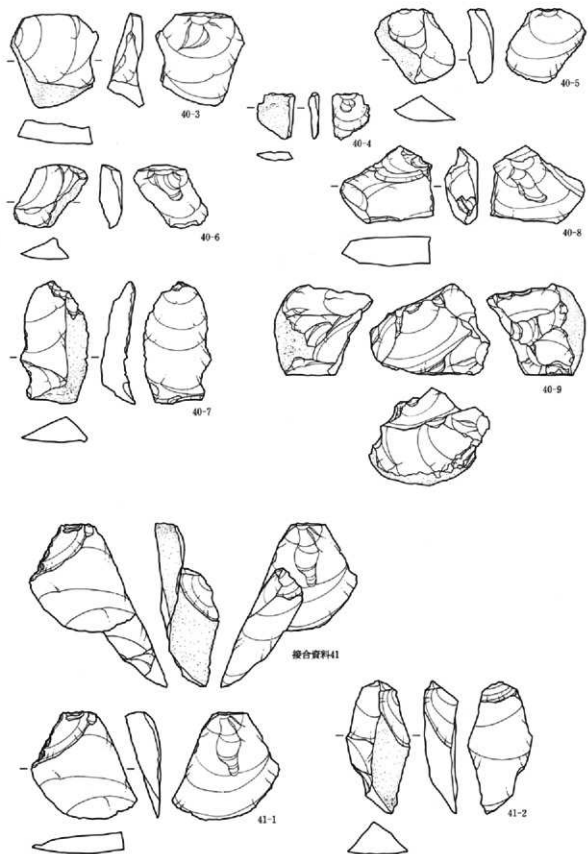


第265図 接合資料29～39

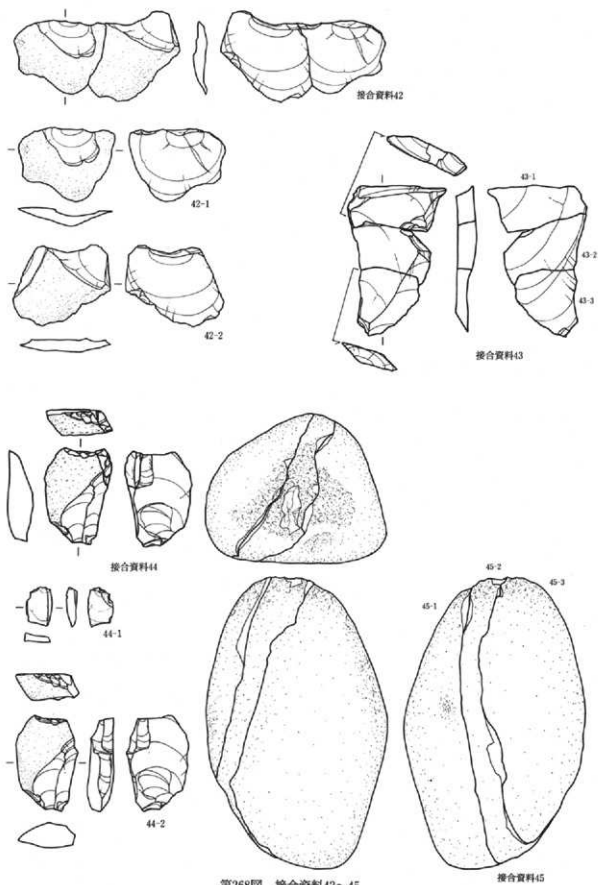


第266図 接合資料40

第4章 白岩民部遺跡の調査



第267図 接合資料40・41



第268図 接合資料42~45

接合資料45

第4章 白岩民部遺跡の調査

遺物一覧表

第Ⅰ文化層

No.	部種	石 材	接合 資料	プロ ック	グリ ッフ	取上No.	E→W (m)	S→N (m)	標高値 (m)	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	掲載No.
1	ES	黒曜石	108	—	Q-16	1	3.15	2.70	213.82	5.9	3.6	1.0	16.21	1

第Ⅱ文化層

No.	部種	石 材	接合 資料	プロ ック	グリ ッフ	取上No.	E→W (m)	S→N (m)	標高値 (m)	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	掲載No.
1	剥片	黒色安山岩	11	—	T-1	1	3.63	1.60	206.76	4.0	4.2	1.3	17.99	11-6
2	Bu	黒曜石	38	—	T-2	1	1.28	0.94	204.34	4.4	1.5	2.7	13.07	23-38-4
3	剥片	黒色頁岩		—	T-3	1	2.59	4.72	204.72	7.3	4.4	1.2	36.61	74
4	Bu	黒曜石		—	A-1	3	2.80	2.70	204.76	2.8	2.1	0.9	6.25	24
5	剥片	黒色頁岩		1	B-1	1	4.50	3.85	205.44	9.9	1.7	0.2	0.42	
6	剥片	黒色安山岩		1	B-1	2	4.43	4.50	205.54	1.8	2.4	0.5	1.45	
7	剥片	黒色安山岩	1	1	B-1	4	2.38	4.12	205.23	1.6	2.1	0.9	2.78	46+1-17
8	剥片	黒色安山岩		1	B-1	5	2.06	4.26	205.27	1.2	2.1	0.3	0.54	
9	剥片	黒色安山岩		1	C-1	1	0.82	4.63	205.55	2.2	0.9	0.5	0.81	
10	Kn	黒色安山岩		2	C-1	2	1.24	0.25	205.53	3.9	1.5	0.5	2.37	5
11	剥片	黒色安山岩		2	C-1	3	1.47	0.27	205.49	1.8	1.4	0.2	0.46	
12	剥片	黒色安山岩		2	C-1	4	1.82	0.71	205.48	4.0	2.2	1.0	6.83	61
13	剥片	黒色安山岩		2	C-1	5	1.30	1.17	205.48	3.9	1.8	0.2	2.11	
14	Kn	黒色安山岩		2	C-1	7	2.65	0.24	205.57	1.9	1.3	0.5	0.85	19
15	Rf	黒色安山岩		2	C-1	8	2.97	0.27	205.51	2.3	1.6	0.8	3.77	31
16	チップ	黒色安山岩		2	C-1	9	2.13	1.22	205.54	1.2	1.1	0.1	0.18	
17	剥片	黒色安山岩		2	C-1	10	2.22	1.66	205.63	1.5	2.0	0.3	0.83	
18	剥片	黒色安山岩	7	2	C-1	11	2.21	2.81	205.54	2.4	2.7	0.7	2.80	7-3
19	剥片	黒色安山岩	6	1	C-1	12	2.11	4.07	205.58	1.9	2.2	1.2	5.30	6-8
20	チップ	黒色安山岩		2	C-1	13	3.27	0.31	205.51	1.7	0.6	0.1	0.14	
21	チップ	黒色安山岩		2	C-1	14	3.37	0.27	205.55	1.0	0.5	0.3	0.08	
22	チップ	黒色安山岩		2	C-1	15	3.48	0.26	205.59	1.4	1.1	0.4	0.46	
23	剥片	黒色安山岩		2	C-1	16	3.68	0.26	205.57	1.8	1.4	0.2	0.74	
24	剥片	黒色安山岩		2	C-1	17	3.98	0.35	205.65	2.5	1.0	0.3	0.70	
25	剥片	黒色安山岩	4	2	C-1	18	3.98	0.36	205.60	5.3	1.7	0.9	6.68	4-3
26	チップ	黒色安山岩		2	C-1	19	3.51	0.39	205.56	1.3	0.9	0.3	0.50	
27	剥片	黒色安山岩		2	C-1	20	3.09	0.32	205.55	1.7	1.4	0.3	1.10	
28	剥片	黒色安山岩	24	2	C-1	21	3.33	0.91	205.76	3.0	3.0	1.0	6.43	24-2
29	チップ	黒色安山岩		2	C-1	22	3.86	0.86	205.61	0.7	0.5	0.1	0.04	
30	剥片	黒色安山岩		2	C-1	23	3.61	1.41	205.75	2.1	2.1	0.4	1.39	
31	剥片	黒色安山岩	24	2	C-1	24	3.61	1.83	205.69	1.7	2.8	1.0	4.13	24-1
32	剥片	黒色安山岩	29	2	C-1	25	3.63	1.85	205.71	2.1	2.6	0.3	2.15	29-3
33	チップ	黒色安山岩		2	C-1	26	3.03	1.83	205.57	1.2	0.9	0.2	0.12	
34	剥片	黒色安山岩		2	C-1	27	3.30	2.35	205.62	1.8	1.4	0.4	0.68	
35	剥片	黒色安山岩	9	2	C-1	28	4.11	0.37	205.57	2.7	3.2	1.0	6.05	9-3
36	剥片	黒色安山岩		2	C-1	29	4.11	0.41	205.56	1.2	1.8	0.2	0.45	
37	チップ	黒色安山岩		2	C-1	30	4.29	0.27	205.66	1.6	0.8	0.3	0.25	
38	チップ	黒色安山岩		2	C-1	32	4.49	0.47	205.65	1.1	0.7	0.3	0.25	
39	剥片	黒色安山岩	33	2	C-1	33	4.61	0.32	205.59	6.0	2.3	1.3	11.30	33-2
40	剥片	黒色安山岩		2	C-1	34	4.23	0.62	205.61	1.6	1.5	0.4	1.35	
41	剥片	黒色安山岩		2	C-1	35	4.40	0.65	205.70	2.5	1.9	0.3	1.28	
42	剥片	黒色安山岩		2	C-1	36	4.31	0.72	205.64	3.7	4.6	0.9	9.04	68
43	チップ	黒色安山岩		2	C-1	37	4.39	0.78	205.63	0.8	0.5	0.1	0.04	
44	剥片	黒色安山岩		2	C-1	38	4.37	0.88	205.63	2.6	1.1	0.5	1.55	
45	剥片	黒色安山岩		2	C-1	39	4.67	0.84	205.69	2.6	1.8	0.6	1.99	
46	剥片	黒色安山岩		2	C-1	40	4.19	0.63	205.59	1.6	2.2	0.6	2.07	
47	剥片	黒色安山岩		2	C-1	41	4.58	1.15	205.61	1.6	1.0	0.4	0.60	
48	チップ	黒色安山岩		2	C-1	42	4.39	1.02	205.73	1.0	0.8	0.1	0.10	
49	チップ	黒色安山岩		2	C-1	43	4.32	1.07	205.64	1.2	1.4	0.2	0.25	
50	剥片	黒色安山岩		2	C-1	44	4.36	1.15	205.58	1.3	1.1	0.3	0.36	
51	剥片	黒色安山岩		2	C-1	45	4.40	1.20	205.58	1.2	1.1	0.2	0.25	
52	剥片	黒色安山岩		2	C-1	46	4.21	1.21	205.57	1.9	1.8	0.3	1.44	
53	チップ	黒色安山岩		2	C-1	47	4.15	1.23	205.57	0.9	0.5	0.4	0.11	
54	石核	黒色安山岩	7	2	C-1	48	4.06	1.83	205.72	5.2	7.0	2.1	82.97	92+7-4



## 3節 旧石器時代の調査

No.	器種	石 材	接合 資料	プロ ック	グリ ッド	取上% E→W (m)	S→N (m)	標高値 (m)	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	掲載No
55	削片	黒色安山岩	2	2	C-1	49	4.32	0.40	205.63	1.4	1.9	0.5	1.16
56	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	50	4.33	0.53	205.65	1.0	0.4	0.1	0.02
57	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	51	3.80	1.06	205.51	1.2	0.9	0.2	0.22
58	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	52	4.41	0.81	205.52	0.8	0.7	0.2	0.07
59	削片	黒色安山岩	2	2	C-1	53	4.46	0.76	205.65	1.8	1.5	0.5	0.82
60	削片	黒色安山岩	2	2	C-1	54	4.44	0.47	205.65	1.3	2.1	0.2	0.57
61	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	55	4.38	0.26	205.56	1.1	0.6	0.4	0.17
62	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	56	4.36	0.21	205.61	0.5	0.3	0.1	0.01
63	削片	黒色安山岩	2	2	C-1	57	4.03	0.59	205.50	1.5	1.2	0.7	1.12
64	削片	黒色安山岩	2	2	C-1	58	4.00	0.39	205.56	1.1	1.4	0.2	0.17
65	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	59	3.69	1.38	205.53	0.8	1.4	0.3	0.56
66	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	60	3.72	0.25	205.54	0.9	0.6	0.2	0.07
67	削片	黒色安山岩	2	2	C-1	61	3.15	0.15	205.66	2.6	3.5	0.4	4.50
68	削片	黒色安山岩	2	2	C-1	62	1.25	0.35	205.53	2.4	2.1	0.4	2.05
69	R F	黒色安山岩	2	2	C-1	63	1.77	0.01	205.48	2.9	2.1	1.0	6.93
70	削片	黒色安山岩	1	2	C-1	64	1.95	0.98	205.55	4.3	3.2	1.6	17.10
71	削片	黒色安山岩	30	2	C-1	65	2.19	0.06	205.50	2.6	3.2	0.6	3.90
72	削片	黒色安山岩	2	2	C-1	66	3.78	0.36	205.45	3.6	1.9	0.4	2.94
73	削片	黒色安山岩	24	2	C-1	67	2.57	0.07	205.64	2.0	3.1	0.9	6.04
74	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	68	2.95	0.01	205.49	0.9	0.9	0.2	0.10
75	削片	黒色安山岩	2	2	C-1	69	3.11	0.15	205.37	1.8	1.2	0.1	0.52
76	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	70	3.80	0.38	205.46	1.2	0.6	0.1	0.10
77	削片	黒色安山岩	2	2	C-1	71	4.11	0.07	205.76	1.0	2.4	0.4	0.95
78	削片	黒色安山岩	2	2	C-1	72	4.58	0.13	205.68	3.8	1.2	0.7	2.55
79	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	73	4.78	0.42	205.49	0.6	0.8	0.2	0.10
80	チップ	黒曜石	2	2	C-1	74	4.67	0.52	205.48	1.1	1.1	0.2	0.22
81	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	75	4.61	0.71	205.41	1.0	0.9	0.2	0.24
82	削片	黒色安山岩	2	2	C-1	76	4.54	0.54	205.48	1.5	2.0	0.3	0.76
83	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	78	4.29	0.43	205.40	0.9	0.8	0.2	0.19
84	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	79	4.09	0.48	205.50	0.7	0.7	0.2	0.08
85	削片	黒色安山岩	7	2	C-1	80	4.96	1.03	205.48	4.4	5.9	1.3	28.90
86	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	81	4.62	1.25	205.51	1.5	1.0	0.3	0.43
87	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	82	4.42	1.29	205.51	0.5	0.7	0.3	0.08
88	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	83	4.59	1.79	205.52	1.1	0.5	0.3	0.12
89	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	84	3.79	1.29	205.43	0.5	0.3	0.1	0.05
90	削片	黒色安山岩	12	2	C-1	85	3.73	1.21	205.46	6.6	3.2	1.7	33.11
91	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	86	3.48	1.15	205.46	1.2	1.0	0.4	0.34
92	削片	黒曜石	2	2	C-1	87	3.16	2.34	205.38	2.6	1.7	0.6	1.82
93	削片	黒色安山岩	2	2	C-1	88	2.87	1.42	205.36	2.1	1.0	0.2	0.47
94	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	89	2.96	0.84	205.37	0.8	1.3	0.4	0.36
95	削片	黒色安山岩	2	2	C-1	90	3.15	0.61	205.27	1.0	2.3	0.4	0.82
96	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	91	4.53	0.10	205.67	1.1	0.8	0.2	0.14
97	削片	黒色安山岩	2	2	C-1	92	4.84	0.14	205.68	2.6	1.2	0.9	1.90
98	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	93	4.93	0.07	205.64	0.7	0.8	0.2	0.10
99	チップ	黒色安山岩	2	2	C-1	94	4.92	0.69	205.64	0.8	0.8	0.2	0.12
100	削片	黒色安山岩	2	2	C-1	95	4.08	0.05	205.60	1.4	1.0	0.2	0.40
101	チップ	黒色安山岩	—	—	C-1	覆土1	—	—	—	0.8	0.7	0.6	0.61
102	チップ	黒色安山岩	—	—	C-1	覆土2	—	—	—	1.2	0.9	0.2	0.19
103	チップ	黒色安山岩	—	—	C-1	覆土3	—	—	—	1.4	0.7	0.1	0.17
104	チップ	黒色安山岩	2	2	D-1	1	0.52	0.50	205.94	1.0	1.3	0.2	0.65
105	削片	黒色安山岩	2	2	D-1	2	0.46	0.55	205.94	2.4	2.5	0.6	3.25
106	削片	黒色安山岩	32	2	D-1	3	0.34	0.61	205.94	3.3	1.9	0.6	3.47
107	削片	黒色安山岩	9	2	D-1	6	0.49	1.08	205.83	2.6	2.8	1.0	5.25
108	削片	黒色安山岩	2	2	D-1	8	1.61	0.82	205.98	1.0	2.5	0.5	1.06
109	削片	黒色安山岩	2	2	D-1	9	1.51	0.82	205.86	1.8	0.9	0.4	0.64
110	削片	黒色安山岩	16	2	D-1	10	1.24	1.34	205.95	3.3	2.5	0.7	5.80
111	削片	黒色安山岩	2	2	D-1	11	1.15	1.36	205.84	2.0	1.6	0.6	1.62
112	削片	黒色安山岩	2	2	D-1	13	0.53	0.31	205.72	1.8	1.1	0.4	0.84
113	削片	黒色安山岩	2	2	D-1	14	1.14	0.72	205.64	8.8	4.3	2.0	73.30
114	削片	黒色安山岩	2	2	D-1	15	0.88	0.76	205.60	1.1	1.4	0.2	0.22
115	削片	黒色安山岩	2	2	D-1	16	0.42	1.53	205.64	2.1	0.8	0.2	0.34
116	削片	黒色安山岩	2	2	D-1	17	0.39	1.59	205.65	1.5	1.4	0.3	0.39
117	削片	黒色安山岩	7	2	D-1	18	0.11	1.35	205.64	5.1	4.9	2.2	37.00

第4章 白岩民部遺跡の調査

No.	器種	石 材	接合資料	ブロック	グリッド	取上No	E→W (m)	S→N (m)	標高値 (m)	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	掲載No
118	銅片	黒色安山岩		2	D-1	19	0.43	1.30	205.62	1.2	2.1	0.5	1.14	
119	銅片	黒色安山岩		2	D-1	20	0.54	1.07	205.76	3.2	1.6	2.8	4.08	
120	銅片	黒色安山岩		2	D-1	21	0.38	0.77	205.55	6.6	3.9	1.5	36.20	51
121	チップ	黒色安山岩		2	D-1	22	0.45	0.73	205.60	0.8	0.6	0.1	0.07	
122	銅片	黒色安山岩	32	2	D-1	23	0.57	0.61	205.53	2.7	1.9	0.7	3.37	32-1
123	銅片	黒色安山岩	7	2	D-1	24	0.53	0.50	205.60	2.2	1.7	0.7	0.73	7-7
124	チップ	黒色安山岩		2	D-1	25	0.27	0.49	205.70	0.7	0.7	0.1	0.07	
125	銅片	黒色安山岩		2	D-1	26	0.19	0.51	205.70	2.9	2.5	0.6	4.53	
126	銅片	黒色安山岩		2	D-1	27	0.13	0.69	205.65	1.8	3.2	1.0	3.24	
127	銅片	黒色安山岩		2	D-1	28	0.14	0.66	205.66	2.7	0.8	0.5	0.72	
128	チップ	黒色安山岩		2	D-1	29	0.40	1.13	205.58	1.1	1.0	0.1	0.17	
129	チップ	黒色安山岩		2	D-1	30	0.45	0.67	205.52	1.5	0.5	0.2	0.17	
130	銅片	黒色安山岩	33	2	D-1	31	0.38	0.01	205.39	2.1	1.9	0.9	3.94	33-1
131	Kn	黒色頁岩		2	D-1	32	3.84	0.98	205.60	7.1	3.4	1.1	17.15	1
132	銅片	黒色安山岩		2	D-1	33	0.71	0.82	205.39	2.4	1.1	0.5	1.11	
133	銅片	黒色安山岩		2	D-1	34	0.46	0.61	205.39	1.8	2.0	0.8	2.14	
134	銅片	黒色安山岩	1	1	B-2	2	4.95	3.61	205.58	4.9	3.3	2.4	26.71	1-22
135	銅片	黒色安山岩		1	B-2	3	4.95	3.28	205.63	2.0	0.8	0.2	0.25	
136	Kn	黒色安山岩	19	1	B-2	4	4.96	3.11	205.60	4.3	1.1	0.6	2.60	8-19-2
137	銅片	黒色安山岩		1	B-2	5D	4.72	3.47	205.61	1.2	1.2	0.4	0.70	
138	チップ	黒曜石		1	B-2	5D	4.72	3.47	205.61	1.1	0.6	0.3	0.20	
139	銅片	黒色安山岩	14	1	B-2	6	4.34	3.27	205.53	2.7	3.3	0.8	6.71	14-1
140	銅片	黒色安山岩	6	1	B-2	7	4.02	3.45	205.45	2.1	1.5	0.6	0.87	6-5
141	銅片	黒色安山岩		1	B-2	8	3.56	3.71	205.44	1.5	0.8	0.3	0.25	
142	チップ	黒色安山岩		1	B-2	9D	4.03	3.08	205.62	1.1	0.6	0.2	0.10	
143	チップ	黒色安山岩		1	B-2	9D	4.03	3.08	205.62	0.7	0.4	0.1	—	
144	銅片	黒色安山岩		1	B-2	10	4.25	2.75	205.55	1.5	1.5	0.2	0.44	
145	石核	黒色安山岩	6	1	B-2	11	4.45	2.89	205.36	5.1	3.3	2.6	50.60	90-6-10
146	銅片	黒色安山岩		1	B-2	12	4.93	2.55	205.32	3.5	2.0	0.6	3.77	
147	チップ	黒色安山岩		1	B-2	13	4.92	2.31	205.65	0.7	0.9	0.1	0.09	
148	Ba	黒色安山岩		1	B-2	14	4.92	2.25	205.60	5.2	2.7	1.2	12.82	22-1-6
149	銅片	黒色安山岩		1	B-2	15	4.83	2.20	205.57	1.4	1.5	0.3	0.51	
150	銅片	黒色安山岩	25	1	B-2	16	4.70	2.32	205.46	1.8	1.7	0.9	2.95	25-1
151	銅片	黒色安山岩	6	1	B-2	17	4.64	1.98	205.44	4.5	5.2	2.0	43.50	6-3
152	銅片	黒色安山岩		1	B-2	18	4.53	2.16	205.46	1.1	1.7	0.2	0.57	
153	銅片	黒色安山岩	1	1	B-2	19	4.40	2.41	205.55	3.2	2.1	0.8	3.93	46-1-18
154	銅片	黒色安山岩	1	1	B-2	20	4.31	2.24	205.58	3.5	2.3	0.8	5.49	1-1
155	銅片	黒色安山岩	1	1	B-2	21	2.94	2.65	205.35	2.0	1.6	1.1	2.04	1-20
156	銅片	黒色安山岩		1	B-2	22	3.09	2.32	205.32	2.5	2.8	0.7	3.37	
157	チップ	黒色安山岩		1	B-2	23	3.37	2.52	205.47	0.8	1.5	0.2	0.20	
158	銅片	黒色安山岩		1	B-2	24	3.64	2.32	205.43	3.1	1.6	1.0	3.18	
159	銅片	黒色安山岩	4	1	B-2	25	3.87	2.41	205.55	3.9	3.9	1.6	13.06	4-2
160	Kn	黒色安山岩	21	1	B-2	26	3.83	2.28	205.53	3.3	1.3	0.5	2.15	9-21-5
161	銅片	黒色安山岩	6	1	B-2	27	3.50	2.00	205.29	2.8	2.7	1.4	13.00	6-2
162	チップ	黒色安山岩		1	B-2	28	3.91	1.80	205.57	1.0	1.0	0.2	0.33	
163	銅片	黒色安山岩		1	B-2	29	3.96	1.70	205.29	1.5	2.8	0.2	0.82	
164	銅片	黒色安山岩		1	B-2	30	4.16	1.81	205.60	3.6	1.2	0.8	2.35	
165	銅片	黒色安山岩	20	1	B-2	31	4.37	1.81	205.44	2.8	2.5	0.8	4.81	20-3
166	銅片	黒色安山岩		1	B-2	32	4.52	1.79	205.62	1.9	1.2	0.3	0.67	
167	銅片	黒色安山岩		1	B-2	33	4.65	1.83	205.52	3.7	3.9	1.0	17.33	70
168	銅片	黒色安山岩		1	B-2	34	4.77	1.71	205.63	1.5	1.1	0.1	0.26	
169	銅片	黒色安山岩	35	1	B-2	36	4.65	1.55	205.45	2.2	2.4	0.6	3.45	35-1
170	チップ	黒色安山岩		1	B-2	37	4.76	1.56	205.42	1.0	0.9	0.2	0.11	
171	銅片	黒色安山岩		1	B-2	38	4.55	1.48	205.45	1.5	1.2	0.3	0.34	
172	銅片	黒色安山岩		1	B-2	39	4.60	1.47	205.25	1.8	2.5	0.6	2.13	
173	チップ	黒色安山岩		1	B-2	40	4.97	1.31	205.55	0.9	1.1	0.1	0.08	
174	銅片	黒色安山岩		1	B-2	42	4.91	0.96	205.44	1.7	1.1	0.2	0.33	
175	銅片	黒色安山岩		1	B-2	43	4.61	1.01	205.59	1.4	2.6	0.3	1.22	
176	石核	黒色安山岩	1	1	B-2	44	4.86	1.22	205.42	4.0	5.1	3.5	54.60	84-1-28
177	チップ	黒色安山岩		1	B-2	45	4.70	1.31	205.32	1.2	1.0	0.2	0.29	

## 3節 旧石器時代の調査

No.	器種	石材	接合資料	プロック	グリッド	取上No	E→W (m)	S→N (m)	標高値 (m)	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	掲載No
178	石核	黒色安山岩	21	1	B-2	46	4.74	1.36	205.25	1.7	3.9	1.1	4.91	96-21-4
179	削片	黒色安山岩	1	1	B-2	47	3.93	1.32	205.52	3.9	2.0	0.7	5.35	1-23
180	チップ	黒色安山岩		1	B-2	48	3.53	1.45	205.41	0.8	1.2	0.3	0.30	
181	チップ	黒色安山岩		1	B-2	49	3.99	1.13	205.27	0.7	0.6	0.1	0.07	
182	チップ	黒色安山岩		1	B-2	50	3.71	1.11	205.32	1.5	0.7	0.1	0.21	
183	削片	黒色安山岩	1	1	B-2	51	3.74	0.74	205.37	2.0	1.8	1.0	2.05	1-24
184	Kn	黒色安山岩		1	B-2	52	3.73	0.39	205.40	1.8	0.9	0.7	0.65	17
185	削片	黒色安山岩		1	B-2	53	3.12	0.82	205.39	1.3	1.2	0.3	0.37	
186	Ko	黒色安山岩		1	B-2	55	1.21	3.72	204.90	2.6	1.7	0.8	3.76	15
187	石核	黒色安山岩	14	1	B-2	57	3.82	3.78	205.20	4.7	4.0	1.6	28.57	86-14-2
188	削片	黒色安山岩		—	B-2	—	—	—	—	2.4	1.2	0.7	1.98	
189	石核	黒色安山岩	31	—	B-2	—	—	—	—	1.5	1.9	0.8	1.95	97-31-2
190	巖石	珪質頁岩	45	1	C-2	1	3.06	4.75	205.66	15.1	3.3	7.8	300.00	107-45-2
191	削片	黒曜石		1	C-2	2	2.71	4.99	205.74	1.5	1.8	0.4	0.82	
192	削片	黒色安山岩		1	C-2	3	0.45	4.71	205.57	1.3	1.6	0.2	0.49	
193	チップ	黒色安山岩		1	C-2	4	0.29	4.02	205.41	0.5	0.8	0.1	0.03	
194	巖石	珪質頁岩	45	1	C-2	5	4.46	2.70	205.67	15.0	8.5	7.5	830.00	107-45-1
195	チップ	黒色安山岩		1	C-2	6	4.65	3.20	205.88	0.9	0.8	0.2	0.15	
196	チップ	黒色安山岩		1	C-2	8	4.45	1.96	205.84	1.0	0.8	0.4	0.28	
197	削片	黒色安山岩		1	C-2	9	4.48	1.74	205.77	2.1	1.3	0.4	1.05	
198	削片	黒色安山岩		1	C-2	12	4.98	0.15	205.85	1.7	1.1	0.8	1.61	
199	削片	黒色安山岩		1	C-2	13	4.11	0.25	205.69	2.1	1.5	0.4	1.50	
200	RF	黒曜石		1	C-2	14	3.87	1.26	205.87	1.8	0.9	0.5	0.69	35
201	チップ	黒色安山岩		1	C-2	15	3.60	1.08	205.87	1.0	1.5	0.3	0.29	
202	削片	黒色安山岩		1	C-2	16	3.48	0.90	205.54	1.2	1.8	0.5	10.03	
203	石核	黒色安山岩	31	1	C-2	17	3.67	2.08	205.71	1.8	2.0	0.9	4.80	97-31-1
204	チップ	黒色安山岩		1	C-2	18	3.57	1.96	205.65	0.7	0.8	0.1	0.08	
205	削片	黒色安山岩		1	C-2	19	4.00	2.56	205.83	6.1	2.9	2.4	29.81	
206	削片	黒色安山岩		1	C-2	20	3.85	2.59	205.77	2.2	1.1	0.2	0.46	
207	チップ	黒色安山岩		1	C-2	21	3.73	2.76	205.89	0.8	0.9	0.2	0.12	
208	削片	黒色安山岩		1	C-2	22	3.56	2.76	205.76	1.7	2.6	0.4	1.58	
209	削片	黒色安山岩		1	C-2	23	3.19	3.03	205.78	4.4	2.2	1.2	10.58	47
210	削片	黒色安山岩	6	1	C-2	24	3.19	2.67	205.85	5.8	2.7	3.8	45.05	6-9
211	削片	黒色安山岩	1	1	C-2	26	3.07	1.43	205.69	3.3	2.7	0.9	5.68	1-8
212	削片	黒色安山岩	1	1	C-2	27	2.90	1.35	205.82	3.6	4.0	1.1	11.48	1-11
213	Bu	黒色頁岩	44	1	C-2	28	2.86	2.99	205.73	5.1	3.4	1.4	26.29	25-44-2
214	RF	黒曜石		1	C-2	29	2.68	3.65	205.62	2.2	1.6	0.9	0.98	34
215	チップ	黒曜石		1	C-2	30	2.52	3.65	205.85	1.3	0.8	0.5	0.51	
216	チップ	黒色安山岩		1	C-2	31	2.28	3.77	205.73	1.1	1.1	0.4	0.45	
217	削片	黒色安山岩	8	1	C-2	32	2.35	3.43	205.65	3.1	3.4	1.7	15.53	8-1
218	石核	黒曜石		1	C-2	33	2.02	3.66	205.84	2.8	2.4	1.1	7.44	106
219	削片	黒色安山岩	36	1	C-2	34	1.94	3.60	205.82	1.5	1.9	0.6	1.09	36-2
220	削片	黒色安山岩	8	1	C-2	35	1.61	3.34	205.66	2.2	1.2	1.3	2.24	8-2
221	削片	黒色安山岩		1	C-2	36	1.47	3.56	205.72	2.3	2.4	0.6	2.89	
222	チップ	黒色安山岩		1	C-2	37	1.25	3.48	205.72	1.1	0.8	0.3	0.20	
223	チップ	黒色安山岩		1	C-2	39	1.40	3.10	205.70	1.2	0.5	0.4	0.19	
224	削片	黒色安山岩		1	C-2	40	1.05	3.28	205.40	2.1	0.9	0.1	0.29	
225	チップ	黒色安山岩		1	C-2	41	0.77	3.30	205.72	0.7	1.0	0.3	0.18	
226	チップ	黒色安山岩		1	C-2	42	0.57	3.48	205.34	1.2	0.7	0.2	0.15	
227	削片	黒色安山岩		1	C-2	43	0.31	3.35	205.39	2.3	0.8	0.4	0.36	
228	チップ	黒色安山岩		1	C-2	44	0.28	3.01	205.65	0.7	0.8	0.1	0.12	
229	削片	黒色安山岩		1	C-2	45	0.06	2.77	205.53	1.8	0.7	0.4	0.48	
230	削片	黒色安山岩		1	C-2	46	0.60	3.12	205.72	1.6	1.6	0.1	0.43	
231	BS	黒曜石	38	1	C-2	47	0.50	2.65	205.61	2.8	1.7	0.5	1.51	38-3
232	削片	黒色安山岩		1	C-2	48①	0.46	2.65	205.58	2.1	2.2	0.4	2.94	
233	削片	黒色安山岩		1	C-2	48②	0.46	2.65	205.58	1.4	2.1	0.3	—	
234	BS	黒色安山岩	1	1	C-2	49	0.57	2.52	205.51	2.8	0.9	0.6	1.43	27-1-5
235	削片	黒色安山岩		1	C-2	50	0.40	2.28	205.55	2.7	1.6	0.8	2.62	
236	削片	黒曜石	39	1	C-2	51	0.29	2.30	205.69	4.7	1.9	1.4	6.94	39-1
237	削片	黒色安山岩	38	1	C-2	52	0.27	2.16	205.55	2.1	1.5	0.5	1.60	35-2
238	削片	黒色安山岩		1	C-2	53	0.16	2.16	205.59	2.1	1.0	0.2	0.40	
239	削片	黒色安山岩		1	C-2	54	0.06	2.16	205.68	2.1	2.9	0.4	2.55	

第4章 白岩民部遺跡の調査

No.	器種	石 材	接合 資料	ブ ロ ック	グ リ ッ フ	取上No	E-W (m)	S-N (m)	標高値 (m)	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	掲載No
240	銅片	黒色安山岩		1	C-2	55	0.02	2.17	205.70	2.5	2.1	0.5	3.10	53
241	銅片	黒色安山岩		1	C-2	56	0.09	1.66	205.68	3.1	1.4	0.3	1.68	
242	銅片	黒色安山岩	1	1	C-2	57	0.52	2.04	205.67	1.4	2.7	1.4	4.76	1-2
243	銅片	黒色安山岩	1	1	C-2	58	0.53	2.61	205.62	5.3	2.9	1.2	14.98	1-7
244	チップ	黒色安山岩		1	C-2	59D	0.90	2.62	205.58	0.7	0.6	0.2	0.05	
245	チップ	黒色安山岩		1	C-2	59D	0.90	2.62	205.58	0.6	0.6	0.1	0.05	
246	銅片	黒色安山岩	8	1	C-2	60	1.04	2.48	205.59	6.5	2.9	2.1	26.31	8-3
247	チップ	黒色安山岩		1	C-2	61	1.02	2.34	205.65	0.5	0.9	0.1	0.06	
248	銅片	黒色安山岩		1	C-2	62	0.95	2.27	205.59	1.1	1.9	0.4	0.91	
249	銅片	黒色安山岩	1	1	C-2	63	0.53	1.87	205.38	3.0	2.1	0.7	5.04	1-14
250	銅片	黒色安山岩	1	1	C-2	64	0.69	1.87	205.39	1.2	2.2	1.0	2.39	1-10
251	銅片	黒色安山岩		1	C-2	65	0.47	1.72	205.43	2.8	1.8	0.8	4.46	52
252	チップ	黒色安山岩		1	C-2	66	0.02	1.04	205.44	0.6	0.7	0.1	0.05	
253	銅片	黒色安山岩		1	C-2	67	0.30	1.05	205.47	3.2	2.6	0.4	3.92	
254	銅片	黒色安山岩		1	C-2	68	0.24	0.93	205.57	1.1	1.7	0.2	0.19	
255	チップ	黒色安山岩		1	C-2	69	0.26	1.18	205.48	1.5	0.9	0.4	0.42	
256	銅片	黒曜石	39	1	C-2	70	0.23	1.34	205.53	2.8	1.4	0.3	1.39	39-2
257	銅片	黒曜石		1	C-2	71	0.48	1.44	205.52	2.0	0.8	0.3	0.57	
258	銅片	黒色頁岩		1	C-2	72	0.55	1.12	205.48	6.1	3.0	0.9	15.29	
259	銅片	黒色安山岩		1	C-2	73	0.61	1.27	205.35	2.1	3.0	0.2	0.99	
260	銅片	黒色安山岩		1	C-2	74	0.86	1.62	205.59	1.4	1.5	0.3	0.71	
261	石核	黒色安山岩	1	1	C-2	75	1.02	1.88	205.67	4.6	4.8	2.5	43.01	85+1-15
262	銅片	黒色安山岩		1	C-2	76	0.94	1.92	205.67	1.2	2.4	0.2	0.47	
263	チップ	黒色安山岩		1	C-2	77	0.89	2.04	205.59	0.8	1.3	0.2	0.14	
264	チップ	黒色安山岩		1	C-2	78	1.11	2.08	205.66	0.9	1.1	0.1	0.15	
265	BS	黒色頁岩	44	1	C-2	79	1.19	2.20	205.59	2.1	1.3	0.6	1.80	26+44-1
266	チップ	黒色安山岩		1	C-2	80	1.30	2.60	205.50	0.7	0.6	0.2	0.08	
267	BS	黒曜石	38	1	C-2	81	1.75	3.06	205.56	1.9	1.3	0.3	0.68	38-1
268	銅片	黒色安山岩	1	1	C-2	83	1.38	3.94	205.71	2.8	2.0	0.6	2.07	1-25
269	銅片	黒色安山岩		1	C-2	84D	1.07	2.90	205.73	1.0	2.2	0.2	0.40	
270	銅片	黒色安山岩		1	C-2	84D	1.07	2.90	205.73	0.8	2.0	0.3	0.30	
271	チップ	黒色安山岩		1	C-2	84D	1.07	2.90	205.73	1.7	0.9	0.2	0.20	
272	銅片	黒色安山岩	1	1	C-2	85	0.84	2.95	205.63	4.2	4.7	1.2	24.69	1-4
273	チップ	黒色安山岩		1	C-2	86	1.35	2.65	205.50	0.7	0.7	0.2	0.07	
274	チップ	黒色安山岩		1	C-2	87	1.46	2.30	205.49	0.5	0.6	0.2	0.07	
275	チップ	黒色安山岩		1	C-2	88	1.44	2.24	205.51	0.9	1.1	0.5	0.42	
276	銅片	黒色安山岩		1	C-2	89	1.56	2.50	205.74	0.8	1.7	0.2	0.23	
277	銅片	黒色安山岩	8	1	C-2	90	1.52	2.45	205.62	2.5	5.0	2.1	25.98	8-6
278	チップ	黒色安山岩		1	C-2	91	1.49	2.52	205.62	0.9	1.1	0.3	0.25	
279	チップ	黒曜石		1	C-2	92	1.57	2.64	205.54	1.5	0.8	0.4	0.36	
280	銅片	黒色安山岩		1	C-2	93	1.51	2.69	205.52	2.6	2.1	0.3	1.95	
281	チップ	黒色安山岩		1	C-2	94	1.76	2.78	205.73	1.4	0.5	0.2	0.13	
282	銅片	黒色安山岩	8	1	C-2	95	1.86	2.86	205.73	4.1	4.9	2.3	35.44	8-5
283	チップ	黒色安山岩		1	C-2	96	1.78	2.60	205.57	1.0	0.6	0.2	0.08	
284	チップ	黒色安山岩		1	C-2	97	2.13	2.82	205.55	1.1	0.6	0.1	0.10	
285	石核	黒色安山岩	4	1	C-2	98	2.05	2.82	205.56	4.6	3.9	2.7	46.65	91+4-5
286	銅片	黒色安山岩		1	C-2	99	1.84	2.45	205.48	1.2	1.4	0.2	0.43	
287	チップ	黒色安山岩		1	C-2	100	1.62	2.37	205.72	0.8	0.6	0.3	0.15	
288	銅片	黒色安山岩		1	C-2	101	2.09	2.41	205.72	1.4	1.2	0.2	0.28	
289	チップ	黒色安山岩		1	C-2	102	2.05	2.45	205.60	0.8	0.7	0.1	0.06	
290	RF	黒色安山岩		1	C-2	103	1.66	2.30	205.48	2.4	0.7	0.6	1.09	33
291	銅片	黒色安山岩		1	C-2	104	1.70	2.25	205.43	1.2	2.1	0.4	0.96	
292	銅片	黒色安山岩	6	1	C-2	105	1.49	2.08	205.68	1.8	1.8	0.8	2.24	6-6
293	銅片	黒色安山岩	1	1	C-2	106	1.54	2.06	205.69	1.8	2.5	0.6	1.31	1-12
294	石核	黒色安山岩	8	1	C-2	107	1.61	2.18	205.44	5.9	4.0	2.2	52.35	87+8-4
295	銅片	黒色安山岩	1	1	C-2	108	1.61	2.05	205.55	2.0	1.7	0.6	2.12	1-9
296	チップ	黒色安山岩		1	C-2	109	1.68	2.06	205.94	0.7	1.0	0.1	0.09	
297	チップ	黒色安山岩		1	C-2	110	1.78	2.04	205.59	0.8	0.8	0.2	0.15	
298	銅片	黒色安山岩	8	1	C-2	111	2.65	2.59	205.73	5.1	2.8	1.4	17.25	8-7
299	銅片	黒色安山岩	1	1	C-2	112	2.52	2.12	205.55	3.2	2.4	0.9	4.56	1-16
300	銅片	黒色安山岩		1	C-2	113	2.37	2.24	205.65	1.4	1.9	0.8	2.17	
301	チップ	黒色安山岩		1	C-2	114	2.24	2.30	205.52	0.9	0.6	0.3	0.15	

## 3節 旧石器時代の調査

No.	器種	石材	接合資料	ブロック	グリッド	取上%	E→W (m)	S→N (m)	標高値 (m)	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	掲載%
302	銅片	黒色安山岩		1	C-2	115	2.09	2.29	205.68	2.2	3.0	0.6	3.09	
303	銅片	黒色安山岩		1	C-2	116	2.24	2.19	205.60	6.9	2.4	1.2	15.81	42
304	銅片	黒色安山岩		1	C-2	117	2.29	2.14	205.53	2.1	1.9	0.1	0.65	
305	銅片	黒色安山岩		1	C-2	118	2.81	2.05	205.84	1.9	2.1	0.5	2.47	36-1
306	銅片	黒色安山岩	6	1	C-2	119	2.39	1.89	205.61	2.7	3.3	1.4	8.52	6-1
307	チップ	黒色安山岩		1	C-2	120	2.14	1.84	205.74	1.2	0.6	0.3	0.15	
308	銅片	黒色安山岩		1	C-2	121	2.17	1.78	205.54	1.8	0.9	0.6	0.90	
309	銅片	黒曜石		1	C-2	122	2.08	1.80	205.58	1.7	1.3	0.3	0.71	80
310	銅片	黒色安山岩		1	C-2	123	1.98	1.84	205.72	2.8	1.0	0.6	1.50	
311	銅片	黒曜石		1	C-2	124	2.26	1.70	205.60	1.5	1.5	0.3	0.53	
312	銅片	黒色安山岩		1	C-2	125	2.67	1.51	205.77	2.1	1.0	0.6	1.12	
313	銅片	黒色安山岩	25	1	C-2	126	1.82	1.67	205.81	2.1	1.5	0.5	1.68	25-2
314	銅片	黒色安山岩		1	C-2	127	1.38	1.64	205.75	2.2	2.7	0.4	2.50	
315	銅片	黒色安山岩		1	C-2	128	1.42	1.58	205.59	2.3	1.1	0.3	0.65	
316	チップ	黒曜石		1	C-2	129	1.64	1.50	205.62	1.0	0.6	0.4	0.22	
317	銅片	黒色安山岩		1	C-2	130	1.09	1.65	205.59	2.9	1.9	0.7	3.74	
318	銅片	黒色安山岩		1	C-2	131	1.24	1.54	205.59	2.1	1.3	0.5	1.36	
319	銅片	黒色安山岩		1	C-2	132	0.98	1.26	205.66	1.6	1.2	0.4	0.72	
320	銅片	黒色安山岩		1	C-2	133	0.96	1.22	205.64	1.3	2.5	0.3	0.53	
321	Kn	黒色安山岩		1	C-2	134	1.40	1.18	205.70	2.1	1.4	0.7	2.15	14
322	銅片	黒色安山岩		1	C-2	135	1.12	1.14	205.38	2.8	1.7	0.3	1.77	
323	チップ	黒色安山岩		1	C-2	136	0.86	0.99	205.50	1.0	1.0	0.1	0.18	
324	銅片	黒色安山岩		1	C-2	137	0.94	0.87	205.56	1.5	1.8	0.2	0.56	
325	チップ	黒色安山岩		1	C-2	138	0.78	0.88	205.36	0.7	1.0	0.3	0.22	
326	銅片	黒色安山岩		1	C-2	139	0.92	0.58	205.65	2.4	2.0	0.3	1.54	
327	チップ	黒色安山岩		1	C-2	140	0.87	0.34	205.65	1.0	0.5	0.2	0.08	
328	銅片	黒色安山岩		1	C-2	141	0.48	0.22	205.53	2.6	3.5	1.0	5.46	
329	銅片	黒色安山岩		1	C-2	142	1.76	0.19	205.62	2.1	0.9	0.5	0.57	
330	銅片	黒色安山岩		1	C-2	143	2.20	1.06	206.71	4.6	3.0	1.2	15.99	58
331	銅片	黒色安山岩		1	C-2	144	2.74	0.84	205.77	5.2	2.5	0.7	7.24	
332	銅片	黒色安山岩		1	C-2	145	2.62	0.44	205.53	1.1	1.3	0.2	0.21	
333	チップ	黒色安山岩		1	C-2	146	3.01	0.25	205.63	0.8	1.7	0.2	0.25	
334	B S	黒曜石	38	1	C-2	147	0.17	0.13	205.38	2.5	1.7	0.7	2.92	28・38-2
335	巖石	珪質頁岩	45	1	C-2	148	3.15	2.66	206.62	14.1	5.5	7.6	420.00	107・45-3
336	チップ	黒色安山岩		1	C-2	149	1.68	2.62	205.46	1.3	0.6	0.2	0.11	
337	銅片	黒色安山岩		1	C-2	150①	1.56	2.70	205.48	0.7	1.5	0.5	0.63	
338	チップ	黒色安山岩		1	C-2	150②	1.56	2.70	205.48	0.9	0.6	0.2	—	
339	チップ	黒色安山岩		1	C-2	151	1.46	2.76	205.45	1.4	0.8	0.2	0.20	
340	チップ	黒色安山岩		1	C-2	152	1.33	2.97	205.47	0.6	0.8	0.1	0.08	
341	チップ	黒色安山岩		1	C-2	153	1.56	2.34	205.61	1.0	1.2	0.1	0.17	
342	銅片	黒色安山岩	6	1	C-2	154	1.74	2.94	205.57	2.8	2.6	1.4	7.72	6-7
343	チップ	黒色安山岩		1	C-2	155	1.44	2.07	205.54	1.1	0.9	0.1	0.13	
344	チップ	黒色安山岩		1	C-2	156	1.71	1.71	205.65	0.7	0.7	0.1	0.08	
345	チップ	黒色安山岩		1	C-2	158	1.31	1.25	205.51	0.5	0.7	0.1	0.05	
346	チップ	黒色安山岩		1	C-2	159	1.13	1.51	205.52	1.4	0.5	0.2	0.15	
347	チップ	黒色安山岩		1	C-2	161	0.93	1.86	205.56	0.9	1.2	0.3	0.36	
348	チップ	黒色安山岩		1	C-2	162	0.94	0.96	205.39	0.8	1.0	0.1	0.13	
349	銅片	黒色安山岩		1	C-2	163	0.25	1.62	205.55	1.1	1.6	0.4	0.38	
350	チップ	黒色安山岩		1	C-2	164	0.10	1.76	205.42	0.9	1.3	0.2	0.39	
351	銅片	黒色安山岩	4	1	C-2	165	0.01	2.22	205.47	3.0	1.8	0.9	3.89	4-4
352	銅片	黒色安山岩		1	C-2	166	0.28	2.33	205.41	1.1	1.4	0.5	0.36	
353	チップ	黒色安山岩		1	C-2	167	0.33	2.32	205.48	0.8	1.0	0.3	0.21	
354	銅片	黒色安山岩	1	1	C-2	168	0.00	2.80	205.38	2.6	2.7	1.4	9.00	1-26
355	チップ	黒色安山岩		1	C-2	169	1.02	1.90	205.42	1.1	1.0	0.2	0.14	
356	銅片	黒曜石		1	C-2	170	1.70	0.15	205.37	—	—	—	1.13	
357	チップ	黒色安山岩		1	C-2	171	1.48	1.37	205.38	1.2	0.6	0.3	0.22	
358	銅片	黒色安山岩	21	1	C-2	172	1.52	1.58	205.38	1.7	1.7	0.4	0.81	21-2
359	チップ	黒色安山岩		1	C-2	173	1.75	2.08	205.52	1.4	0.8	0.2	0.18	
360	銅片	黒色安山岩		1	C-2	174	1.38	2.27	205.49	2.1	0.8	0.3	0.54	
361	銅片	黒色安山岩	20	1	C-2	175	1.57	3.04	205.43	4.0	1.9	0.6	2.98	20-2
362	銅片	黒色安山岩		1	C-2	176	0.60	1.53	205.35	1.3	1.3	0.2	0.33	
363	チップ	黒色安山岩		1	C-2	177	3.85	2.80	205.61	1.0	1.2	0.2	0.22	

第4章 白岩民部遺跡の調査

No.	碑種	石 材	接合 資料	ブ ロ ック	グリ ッド	取上No	E→W (m)	S→N (m)	標高値 (m)	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	掲載No
364	銅片	黒色安山岩	4	1	C-2	178	1.12	1.63	205.38	2.3	2.9	0.8	3.81	4-1
365	銅片	黒色安山岩		1	C-2	179	1.40	2.90	205.38	0.4	0.9	0.1	0.03	
366	チップ	黒色安山岩		1	C-2	180	1.39	2.77	205.41	0.8	1.3	0.2	0.14	
367	銅片	黒色安山岩		1	C-2	181	1.07	2.32	205.38	1.8	0.9	0.1	0.27	
368	銅片	黒色安山岩	21	1	C-2	182	0.76	2.25	205.30	0.9	1.3	0.5	0.43	21-1
369	銅片	黒色安山岩	20	1	C-2	183	0.51	1.24	205.34	2.2	1.0	0.5	0.99	20-1
370	銅片	黒色安山岩	1	1	C-2	184	1.79	2.32	205.35	3.1	2.0	1.2	2.90	1-21
371	銅片	黒色安山岩		1	C-2	185	1.36	0.88	205.30	2.2	1.7	0.3	1.41	
372	銅片	黒色安山岩		1	C-2	186	4.62	3.55	205.65	1.9	3.8	0.9	4.11	
373	銅片	黒色安山岩		1	C-2	187	3.03	1.93	205.45	1.6	2.3	0.8	3.82	
374	チップ	黒色安山岩		1	C-2	188	1.83	2.47	205.33	0.6	0.7	0.1	0.06	
375	銅片	黒色安山岩		1	C-2	189	1.68	2.36	205.33	2.9	1.4	0.6	2.43	
376	銅片	黒色安山岩		1	C-2	190	1.72	2.14	205.30	1.2	2.3	0.4	0.90	
377	銅片	黒色安山岩		1	C-2	191	2.11	1.86	205.26	1.3	2.2	0.4	0.64	
378	チップ	黒色安山岩		1	C-2	192	1.45	1.96	205.27	0.9	0.8	0.1	0.12	
379	チップ	黒色安山岩		1	C-2	193	1.75	2.13	205.30	0.6	0.5	0.1	0.08	
380	銅片	黒色安山岩		1	C-2	194	2.20	2.61	205.33	1.2	1.1	0.1	0.27	
381	チップ	黒色安山岩		1	C-2	195	1.53	3.05	205.28	1.0	1.2	0.2	0.27	
382	チップ	黒色安山岩		1	C-2	196	1.70	3.00	205.29	1.0	0.4	0.1	0.07	
383	銅片	黒色安山岩		1	C-2	197	1.18	2.60	205.19	1.5	0.9	0.2	0.03	
384	チップ	黒色安山岩		—	C-2	覆土1①	—	—	—	0.8	0.5	0.3	0.12	
385	チップ	黒色安山岩		—	C-2	覆土1②	—	—	—	0.7	1.6	0.3	0.26	
386	チップ	黒色安山岩		—	C-2	覆土1③	—	—	—	1.3	0.9	0.3	0.37	
387	チップ	黒色安山岩		—	C-2	覆土1④	—	—	—	0.9	0.6	0.1	0.05	
388	Rn	黒色安山岩		—	C-2	覆土2①	—	—	—	2.1	1.0	0.8	1.30	18
389	銅片	黒色安山岩		—	C-2	覆土2②	—	—	—	2.2	1.5	0.5	1.38	
390	銅片	黒色安山岩		—	C-2	覆土2③	—	—	—	1.9	0.2	0.4	1.21	
391	銅片	黒曜石		—	C-2	覆土2④	—	—	—	2.0	1.1	0.5	0.63	
392	銅片	黒色安山岩		—	C-2	覆土2⑤	—	—	—	1.1	1.0	0.4	0.51	
393	チップ	黒色安山岩		—	C-2	覆土2⑥	—	—	—	1.1	0.6	0.2	0.10	
394	チップ	黒色安山岩		—	C-2	覆土2⑦	—	—	—	0.6	0.7	0.1	0.03	
395	銅片	黒色安山岩		—	C-2	覆土4	—	—	—	1.1	1.1	0.2	0.17	
396	チップ	黒曜石		—	D-2	覆土5	—	—	—	1.2	0.8	0.3	0.22	
397	Rn	黒曜石		—	E-2	1	3.63	1.30	206.50	3.0	1.6	1.0	4.76	16
398	銅片	黒色安山岩		—	E-2	2	2.82	1.62	206.48	4.4	4.8	1.3	15.46	64
399	Rn	黒色頁岩		—	E-2	3	4.71	0.35	206.59	6.6	2.2	1.0	11.56	4
400	Rn	黒色安山岩		—	E-2	覆土	—	—	—	2.0	1.3	0.5	1.47	20
401	Rn	黒曜石		—	A-3	2	4.57	1.62	205.24	3.0	1.6	1.0	2.15	13
402	銅片	黒色安山岩		—	C-3	1	4.95	4.55	206.21	3.3	4.1	1.0	13.35	69
403	銅片	黒曜石		1	C-3	2	2.16	0.23	205.54	1.8	3.2	0.7	2.76	
404	銅片	石英		1	C-3	3	2.00	0.15	205.92	1.3	2.1	0.6	2.14	
405	Rn	黒色安山岩		—	T-16	1	3.09	3.70	203.87	2.8	1.5	0.5	2.09	
406	銅片	黒色安山岩		—	T-16	覆土1	—	—	—	3.3	1.7	0.5	3.34	73
407	銅片	黒色安山岩		—	T-16	覆土2	—	—	—	2.0	1.4	0.4	1.14	
408	チップ	黒色安山岩		—	T-16	覆土3	—	—	—	0.7	0.3	0.1	0.02	
409	銅片	黒色安山岩	15	6	T-17	1	4.77	3.35	205.64	3.1	4.8	1.3	17.36	15-7
410	銅片	黒色頁岩	40	6	T-17	2	4.85	3.10	204.16	3.4	3.9	1.2	13.13	40-6
411	銅片	黒色安山岩	3	6	T-17	3	4.51	2.79	204.00	3.2	3.1	0.5	5.87	3-7
412	銅片	黒色安山岩		6	T-17	4	4.32	4.27	204.02	1.2	1.2	0.4	0.84	
413	銅片	黒色安山岩	22	6	T-17	5	4.30	4.15	204.03	3.6	2.4	0.9	7.30	22-1
414	銅片	黒色安山岩		6	T-17	6	4.39	4.24	204.05	3.8	2.6	0.7	5.64	60
415	チップ	黒色安山岩		6	T-17	7	4.06	4.05	204.02	0.5	0.5	0.1	0.01	
416	チップ	黒色安山岩		6	T-17	8	3.63	4.23	205.00	0.7	0.8	0.3	0.13	
417	銅片	黒色安山岩	10	6	T-17	9	3.73	4.74	203.95	2.6	2.1	0.6	2.75	10-2
418	銅片	黒色安山岩		6	T-17	11	3.31	4.54	203.98	3.1	3.8	0.8	7.50	66
419	銅片	黒色安山岩		6	T-17	12	3.03	4.31	203.99	2.6	1.2	0.6	1.11	
420	銅片	黒色安山岩	27	6	T-17	13	2.97	3.44	203.96	3.4	2.3	1.0	7.52	27-1
421	銅片	黒色頁岩	43	6	T-17	14	3.01	2.95	203.95	3.6	3.3	0.9	10.76	43-3
422	銅片	黒色安山岩	3	6	T-17	15	2.90	2.64	203.93	3.4	4.3	1.4	14.83	3-4
423	銅片	黒色安山岩		6	T-17	16	3.61	2.55	203.85	1.9	2.5	0.9	3.31	
424	銅片	黒色安山岩	27	6	T-17	17	3.00	1.56	204.00	3.3	2.2	1.0	5.60	27-2
425	銅片	黒色安山岩		6	T-17	18	2.28	3.15	203.91	1.6	1.0	0.4	0.73	
426	銅片	黒色安山岩	3	6	T-17	20	2.15	4.27	203.93	1.7	0.9	0.7	0.84	3-9

## 3節 旧石器時代の調査

No.	器種	石 材	接合 資料	プロ ック	グリ ッド	取上No	E-W (m)	S-N (m)	標高値 (m)	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	掲載No
427	削片	黒色安山岩	22	6	T-17	21	1.47	4.01	203.86	2.7	2.3	0.5	3.13	22-3
428	削片	黒色安山岩		6	T-17	22	0.80	3.43	203.83	2.3	4.0	0.6	5.77	67
429	削片	黒色安山岩		6	T-17	23	0.26	4.75	203.71	1.2	0.9	0.2	0.45	
430	削片	黒色安山岩	3	6	T-17	24	0.55	4.75	203.75	3.3	1.7	0.9	3.76	3-8
431	削片	黒色安山岩	15	6	T-17	26	4.45	4.61	203.76	1.5	2.4	1.0	2.60	15-6
432	削片	黒色安山岩	3	6	T-17	27	3.85	4.72	203.85	1.8	3.2	0.7	2.37	3-12
433	削片	黒色安山岩		6	T-17	28	4.93	4.65	204.15	1.4	1.2	0.2	0.31	
434	チップ	黒色安山岩		6	T-17	30	3.57	4.96	203.86	1.1	0.7	0.4	0.29	
435	削片	黒色安山岩		6	T-17	31	3.62	4.57	203.65	0.8	2.1	0.4	0.26	
436	削片	黒色頁岩	40	6	T-17	32	3.63	4.44	203.76	6.5	3.7	1.8	30.83	40-7
437	削片	黒色安山岩	3	6	T-17	33	4.87	4.48	203.80	3.5	4.2	2.4	24.75	3-11
438	削片	黒色安山岩	2	6	T-17	34	4.46	4.36	203.80	3.7	1.0	1.1	3.39	2-3
439	削片	黒色安山岩	3	6	T-17	35	5.09	4.33	204.17	3.0	2.3	1.0	5.99	3-5
440	石核	黒色頁岩		6	T-17	36	4.78	3.95	203.85	4.9	4.3	2.9	56.56	101
441	チップ	黒色安山岩		6	T-17	37	4.57	4.03	203.75	1.2	0.8	0.3	0.35	
442	削片	珪質頁岩		6	T-17	38	4.33	4.01	203.74	1.0	1.4	0.5	0.55	
443	チップ	黒色安山岩		6	T-17	39①	4.96	3.62	203.83	1.1	1.4	0.3	0.54	
444	チップ	黒色安山岩		6	T-17	39②	4.96	3.62	203.83	1.1	0.8	0.2	—	
445	チップ	黒色安山岩		6	T-17	39③	4.96	3.62	203.83	0.9	0.5	0.2	—	
446	削片	黒色安山岩	15	6	T-17	41	2.87	3.40	203.66	1.6	1.1	0.2	0.30	15-3
447	削片	黒色安山岩	3	6	T-17	42	3.33	3.57	203.81	3.9	2.9	1.0	8.29	3-10
448	削片	黒色安山岩	15	6	T-17	43	3.32	3.46	203.71	1.5	2.3	1.9	7.92	15-5
449	削片	黒色安山岩		6	T-17	44	4.95	2.20	203.88	5.1	5.0	1.6	25.95	05
450	削片	黒色安山岩		6	T-17	45	4.29	4.19	203.92	0.6	0.5	0.1	0.52	
451	削片	黒色安山岩		6	T-17	46	4.91	4.27	203.75	2.6	0.7	0.4	0.53	
452	削片	黒色安山岩		6	T-17	47	4.98	4.72	203.68	1.4	2.1	0.3	0.59	
453	削片	黒色安山岩	15	6	T-17	48	0.66	4.70	203.70	3.6	2.8	1.1	10.44	15-2
454	チップ	黒色安山岩		6	T-17	49	4.20	4.67	203.60	1.6	1.1	0.3	0.24	
455	削片	黒曜石	—	—	覆土	—	—	—	—	3.8	1.9	0.5	2.96	82
457	削片	黒色安山岩		7	T-18	1	4.87	4.20	204.23	1.3	1.2	0.2	0.89	
458	チップ	黒色安山岩		7	T-18	2	4.69	2.90	204.16	1.2	1.2	0.3	0.40	
459	チップ	黒色安山岩		6	T-18	3	4.80	3.74	204.02	1.0	0.6	0.1	0.07	
460	チップ	黒色安山岩		7	T-18	4	4.44	3.75	204.13	1.4	0.8	0.3	0.25	
461	削片	黒色安山岩	2	7	T-18	5	4.24	3.54	204.09	4.8	5.2	2.0	43.60	2-8
462	削片	黒色安山岩	2	7	T-18	6	4.50	2.20	204.07	2.7	2.4	1.1	4.76	2-2
463	削片	黒色頁岩	43	7	T-18	7	4.15	1.47	204.20	3.4	4.1	1.0	17.74	43-2
464	チップ	黒色安山岩		6	T-18	8	4.27	0.50	203.96	1.0	1.3	0.2	0.22	
465	チップ	黒色安山岩		7	T-18	9	3.45	4.45	204.06	1.2	1.0	0.2	0.26	
466	削片	黒色安山岩	2	7	T-18	10	3.70	3.70	204.13	5.7	2.9	2.0	27.53	2-10
467	チップ	黒色安山岩		7	T-18	11	3.04	3.62	203.99	1.0	1.3	0.3	0.33	
468	削片	黒色安山岩		7	T-18	12	3.73	3.10	204.05	1.3	1.1	0.4	0.65	
469	削片	黒色安山岩	2	7	T-18	13	3.43	3.13	204.03	5.5	3.1	0.9	12.58	2-6
470	削片	黒色安山岩	2	7	T-18	14	3.30	3.16	204.02	3.6	3.3	0.9	8.46	2-9
471	削片	黒色安山岩	2	7	T-18	15	3.95	2.75	204.10	4.0	4.2	0.9	12.25	2-7
472	削片	黒色安山岩		7	T-18	16	3.94	2.56	204.10	1.6	2.0	0.4	1.38	
473	削片	黒色安山岩		7	T-18	17	3.26	2.46	203.90	2.6	1.2	0.4	1.32	
474	チップ	黒色安山岩		7	T-18	18	3.07	2.54	204.06	0.8	1.2	0.2	0.18	
475	削片	黒色安山岩		7	T-18	19	3.00	2.20	204.01	1.2	2.3	0.5	0.27	
476	削片	黒色安山岩		7	T-18	20	3.35	1.54	203.94	1.0	1.2	0.7	0.59	
477	削片	黒色安山岩		6	T-18	21	3.25	0.68	204.03	2.4	2.9	0.7	2.65	
478	チップ	黒色安山岩		6	T-18	22	3.29	0.14	203.90	1.3	0.6	0.1	0.11	
479	チップ	黒色安山岩		7	T-18	23	2.82	3.18	203.99	0.8	0.8	0.2	0.15	
480	削片	黒色安山岩	2	7	T-18	24	2.72	2.27	204.03	6.7	3.0	1.4	23.00	2-5
481	削片	黒色安山岩		7	T-18	25	2.23	2.31	203.94	1.5	2.0	0.4	1.11	
482	削片	黒色安山岩		7	T-18	26	2.14	2.16	203.92	2.6	0.9	0.3	1.01	
483	削片	黒色安山岩	2	7	T-18	27	2.85	1.68	203.95	2.3	3.3	1.5	10.28	2-12
484	削片	黒色安山岩		7	T-18	28	2.73	1.60	203.89	2.9	3.9	1.0	10.41	65
485	削片	黒色安山岩	5	7	T-18	29	2.55	1.60	204.04	3.0	2.2	1.0	6.34	5-1
486	削片	黒色安山岩	2	7	T-18	30	2.17	1.79	203.93	3.1	1.6	1.7	7.84	2-13
487	削片	黒色安山岩	2	6	T-18	32	1.56	0.55	203.95	3.0	2.2	1.1	8.81	2-15
488	削片	黒色安山岩	2	7	T-18	34	1.88	2.44	203.90	5.8	4.4	1.5	34.86	2-1
489	削片	黒色安山岩	2	7	T-18	35	0.72	3.45	203.84	1.0	1.7	0.5	0.68	2-7
490	石核	黒色安山岩	5	7	T-18	36	4.76	4.94	204.02	14.0	13.1	10.6	2460.00	98-5-2

第4章 白岩民部道路の調査

No.	器種	石材	接合 資料	ブロッ ク	グリ ッド	取上No	E-W (m)	S-N (m)	標高値 (m)	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	掲載No
491	チップ	黒色安山岩		7	T-18	37	4.95	3.92	208.90	0.9	0.8	0.2	0.13	
492	チップ	黒色安山岩		7	T-18	38	4.30	3.83	203.82	0.8	0.6	0.3	0.10	
493	チップ	黒色安山岩		7	T-18	39	4.11	3.30	204.06	0.8	1.0	0.4	0.29	
494	銅片	黒色安山岩	2	7	T-18	40	3.24	4.48	203.96	8.9	1.3	1.5	67.51	2-18
495	銅片	黒色頁岩	43	7	T-18	41	3.45	4.00	203.98	2.5	5.2	1.1	16.90	43-1
496	チップ	黒色安山岩		7	T-18	42	3.64	3.65	203.91	0.6	0.4	0.2	0.03	
497	銅片	黒色安山岩		7	T-18	43	3.37	3.70	203.94	1.5	1.4	0.4	1.01	
498	銅片	黒色安山岩	2	7	T-18	44	3.38	3.59	203.84	2.0	2.5	1.3	9.53	2-16
499	銅片	黒色安山岩		7	T-18	45	3.41	3.49	203.97	1.7	1.0	0.2	0.43	
500	石核	黒色安山岩	2	7	T-18	46	3.53	2.85	203.91	7.4	6.5	2.9	121.55	99*2-20
501	銅片	黒色安山岩		7	T-18	47	3.84	2.65	203.94	1.3	1.4	0.4	0.73	
502	銅片	黒色安山岩	2	7	T-18	48	3.44	2.26	203.88	2.5	2.2	0.9	4.78	2-4
503	チップ	黒色安山岩		7	T-18	49	3.69	2.03	203.90	1.4	1.1	0.4	0.44	
504	チップ	黒色安山岩		7	T-18	50	3.18	1.75	203.85	1.0	1.0	0.2	0.25	
505	銅片	黒色安山岩		7	T-18	51	3.00	1.58	203.85	1.0	2.3	0.4	1.08	
506	銅片	黒色安山岩	10	6	T-18	53	3.00	0.96	203.78	2.7	3.6	1.6	9.81	10-3
507	チップ	黒色安山岩		6	T-18	54	4.24	0.90	203.87	1.6	0.7	0.4	0.46	
508	銅片	黒色安山岩		6	T-18	55	1.85	0.15	203.73	1.6	1.0	0.4	0.44	
509	銅片	黒色安山岩		7	T-18	56	2.22	2.47	203.72	2.7	1.9	0.7	3.37	
510	チップ	黒色安山岩		7	T-18	57	1.71	3.39	203.85	1.8	0.8	0.6	0.78	
511	銅片	黒色安山岩	2	7	T-18	58	1.70	3.46	203.84	4.9	1.8	1.9	15.62	2-11
512	銅片	黒色安山岩		7	T-18	59	1.89	4.34	203.67	2.4	2.7	0.8	5.67	
513	チップ	黒色安山岩		7	T-18	60	3.65	3.95	203.90	1.1	0.9	0.2	0.23	
514	銅片	黒色安山岩	3	6	T-18	61	4.51	0.22	203.65	3.2	2.7	0.7	4.42	3-6
515	銅片	黒色安山岩		8	R-19	1	4.24	4.24	203.76	3.9	1.5	0.3	2.26	
516	Kn	黒色安山岩		8	S-19	2	1.79	1.13	203.47	4.2	1.7	1.0	4.16	2
517	銅片	黒色安山岩		8	S-19	3	1.73	3.57	203.75	3.3	2.1	0.6	3.80	
518	銅片	黒色安山岩		8	S-19	4	2.41	4.20	203.61	1.6	1.6	0.3	1.24	
519	Kn	黒色安山岩		8	S-19	5	2.06	4.66	203.62	3.1	1.8	0.6	2.94	10
520	銅片	黒色安山岩		—	T-19	1	2.97	2.56	204.16	5.5	3.9	1.4	23.25	
521	銅片	黒色安山岩	2	7	T-19	2	2.66	0.40	203.96	4.8	7.8	2.8	79.53	2-19
522	UF	黒曜石		7	T-19	3	3.68	0.34	204.00	3.9	4.0	1.1	12.38	36
523	銅片	黒色安山岩	22	7	T-19	4	3.75	0.98	203.93	2.2	1.9	0.6	1.85	22-2
524	銅片	黒色安山岩	37	9	T-20	2	1.76	2.80	204.21	2.5	2.3	0.4	2.57	37-1
525	銅片	黒色安山岩		9	T-20	3	2.26	3.16	204.47	1.2	2.3	0.6	1.40	
526	銅片	黒色安山岩	37	9	T-20	4	2.15	2.43	204.46	1.2	1.5	0.5	1.18	37-2
527	銅片	黒色安山岩	11	9	T-20	5	3.66	3.25	204.36	3.4	1.9	0.8	4.24	11-2
528	銅片	黒色安山岩	11	9	T-20	6	4.00	2.62	204.37	2.5	2.1	0.6	2.33	11-3
529	銅片	黒色安山岩	11	9	T-20	7	3.64	1.92	204.25	3.1	1.1	0.9	1.94	11-4
530	銅片	黒色安山岩	—	T-20	—	—	—	—	—	1.4	1.1	0.2	0.19	
531	銅片	黒色安山岩		9	A-20	3	0.64	3.30	204.69	3.0	2.4	0.8	6.15	
532	銅片	黒色安山岩	18	—	A-20	4	4.58	1.15	204.98	4.6	3.4	1.3	17.53	18-1
533	銅片	黒色安山岩	2		B-20	2	3.63	2.85	204.93	4.5	1.8	0.6	4.47	45
534	銅片	黒色安山岩	9	2	C-20	1	0.45	1.39	205.38	3.5	4.0	1.3	14.94	9-2
535	銅片	黒色安山岩	29	2	C-20	2	0.53	4.76	205.36	2.2	1.6	1.0	2.72	29-1
536	銅片	黒色安山岩		2	C-20	3	1.18	4.14	205.47	1.6	3.0	0.3	1.34	
537	銅片	黒色安山岩	23	2	C-20	4	1.95	4.24	205.42	4.3	4.0	1.1	15.82	23-1
538	銅片	黒色安山岩	1	2	C-20	5	1.96	3.66	205.40	3.0	1.0	0.8	2.15	1-13
539	銅片	黒色安山岩		2	C-20	6	2.05	1.38	205.28	1.5	1.0	0.8	0.72	
540	銅片	黒色安山岩		2	C-20	7	2.65	1.46	205.42	5.1	1.9	0.9	7.82	
541	石核	黒色安山岩	7	2	C-20	8	2.96	2.49	205.55	4.4	4.1	2.0	29.10	93*7-1
542	銅片	黒色安山岩		2	C-20	9	2.82	3.28	205.59	4.6	2.4	0.7	4.86	48
543	銅片	黒色安山岩	30	2	C-20	10	2.36	3.57	205.44	2.2	1.8	0.4	1.44	30-2
544	Kn	黒色安山岩		2	C-20	11	2.07	3.84	205.36	3.6	1.8	0.8	4.63	7
545	チップ	黒色安山岩		2	C-20	12	2.88	4.03	205.49	1.5	0.6	0.2	0.11	
546	銅片	黒色安山岩	9	2	C-20	13	2.89	4.08	205.64	4.6	2.1	1.0	8.82	9-6
547	銅片	黒色安山岩	6	2	C-20	14	2.68	4.28	205.59	1.6	3.1	0.7	3.16	6-4
548	銅片	黒色安山岩	26	2	C-20	15	2.69	4.32	205.46	3.5	1.6	0.9	3.42	26-1
549	銅片	黒色安山岩		2	C-20	16	2.61	4.60	205.45	5.4	1.8	1.7	15.80	41
550	銅片	黒色安山岩	7	2	C-20	17	2.39	4.54	205.49	3.0	0.8	0.9	1.52	7-5
551	銅片	黒色安山岩	26	2	C-20	18	2.08	4.71	205.52	4.6	1.8	0.9	9.42	26-1
552	銅片	黒色安山岩		2	C-20	19	2.49	4.90	205.51	2.2	1.4	0.5	1.21	
553	銅片	黒色安山岩		2	C-20	20	3.22	2.94	205.60	2.1	1.5	0.8	2.03	



## 3節 旧石器時代の調査

No.	器種	石材	接合資料	プロット	グリッド	取上No	E→W (m)	S→N (m)	標高値 (m)	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	掲載No
554	削片	黒色安山岩		2	C-20	21	3.32	3.05	205.55	3.0	2.0	0.3	2.14	
555	削片	黒色安山岩	16	2	C-20	22	3.92	3.72	205.63	2.0	1.3	0.8	1.42	16-1
556	削片	黒色安山岩		2	C-20	23	3.59	3.90	205.62	1.0	1.5	0.3	0.31	
557	削片	黒色安山岩		2	C-20	24	3.47	4.60	205.70	3.2	1.8	0.7	2.61	
558	削片	黒色安山岩		2	C-20	25	3.18	4.19	205.54	1.7	1.2	0.1	0.29	
559	チップ	黒色安山岩		2	C-20	26	3.14	4.54	205.59	1.2	0.8	0.5	0.57	
560	削片	黒色安山岩	7	2	C-20	27	3.28	4.64	205.62	1.1	1.9	0.2	0.44	7-2
561	削片	黒色安山岩	1	2	C-20	28	3.38	4.78	205.68	3.2	2.8	1.0	8.62	1-27
562	削片	黒色安山岩		2	C-20	29	3.79	4.81	205.77	1.8	1.3	0.4	0.84	
563	削片	黒色安山岩		2	C-20	30	3.88	4.81	205.79	3.2	1.5	0.6	2.77	
564	削片	黒色安山岩	9	2	C-20	31	3.98	4.11	205.57	2.6	4.4	1.1	13.19	9-4
565	削片	黒色安山岩		2	C-20	32	4.90	0.54	205.57	2.8	2.6	0.4	2.97	
566	削片	黒色安山岩		2	C-20	33	4.14	2.18	205.67	4.2	1.8	0.7	5.02	
567	削片	黒色安山岩		2	C-20	34	4.92	3.00	205.57	1.9	0.9	0.3	0.52	
568	削片	黒色安山岩		2	C-20	35	4.68	3.12	205.56	2.9	1.3	0.4	2.05	
569	削片	黒色安山岩		2	C-20	36	4.22	3.34	205.60	1.4	1.2	0.2	0.29	
570	削片	黒色安山岩	29	2	C-20	37	4.36	3.74	205.66	3.3	4.2	0.8	9.09	29-2
571	削片	黒色安山岩		2	C-20	38	4.26	3.92	205.66	1.9	1.4	0.6	1.22	
572	削片	黒色安山岩		2	C-20	39	4.17	4.10	205.71	1.9	2.3	0.4	0.99	
573	削片	黒色安山岩		2	C-20	40	4.02	4.26	205.70	1.7	1.3	0.4	0.91	
574	削片	黒色安山岩		2	C-20	41	4.74	4.20	205.58	1.9	1.9	0.2	0.59	
575	削片	黒色安山岩		2	C-20	42	4.92	4.64	205.77	1.3	2.6	0.3	2.32	
576	削片	黒色安山岩		2	C-20	43	4.43	4.49	205.65	1.8	1.1	0.5	0.94	
577	削片	黒色安山岩		2	C-20	44	4.30	4.50	205.58	4.2	2.5	0.8	4.21	
578	削片	黒色安山岩	23	2	C-20	45	4.34	4.60	205.70	4.4	2.2	0.8	8.98	23-2
579	削片	黒色安山岩	21	2	C-20	46	4.30	4.68	205.71	3.3	2.0	0.9	3.30	21-3
580	チップ	黒色安山岩		2	C-20	47	4.71	3.11	205.54	0.8	0.8	0.2	0.07	
581	削片	黒色安山岩		2	C-20	48	4.20	4.10	205.51	3.0	2.1	1.2	5.63	
582	チップ	黒色安山岩		2	C-20	49	4.00	4.32	205.59	0.5	0.6	0.2	0.05	
583	削片	黒色安山岩	9	2	C-20	50	3.80	4.88	205.71	4.2	2.7	1.0	8.80	9-5
584	チップ	黒色安山岩		2	C-20	51	0.45	1.69	205.07	1.1	1.0	0.6	0.69	
585	削片	黒色安山岩		2	C-20	52	3.37	2.14	205.30	1.3	1.6	0.4	0.77	
586	Kn	黒色安山岩		2	C-20	53	3.15	3.44	205.29	4.1	1.6	0.7	3.67	11
587	削片	黒色安山岩	1	2	C-20	54	2.66	3.54	205.39	4.0	2.0	0.8	5.03	1-3
588	削片	黒色安山岩		2	C-20	55	3.31	3.63	205.41	3.1	1.2	0.6	1.39	
589	削片	黒色安山岩		2	C-20	56	3.03	4.04	205.39	2.0	0.6	0.5	0.50	
590	削片	黒色安山岩		2	C-20	57	3.63	3.93	205.43	1.9	1.6	0.4	0.90	
591	削片	黒色安山岩		2	C-20	59	4.00	4.28	205.52	1.2	2.2	0.6	1.00	
592	削片	黒色安山岩		2	C-20	60	1.69	4.98	205.34	4.0	1.7	0.4	2.13	44
593	チップ	黒色安山岩		2	C-20	61	2.60	4.79	205.31	0.9	0.7	0.2	0.11	
594	削片	黒色安山岩		2	C-20	62	3.17	4.82	205.37	2.4	1.6	0.3	0.61	
595	削片	黒色安山岩		2	C-20	63	3.50	4.93	205.39	2.1	1.5	0.3	0.65	
596	削片	黒色安山岩		2	C-20	64	3.68	4.90	205.49	1.6	1.0	0.2	0.32	
597	削片	黒色安山岩		2	C-20	65	4.47	4.78	205.49	1.9	1.5	0.4	0.77	
598	石核	黒色安山岩	12	2	C-20	66	4.80	4.92	205.57	4.0	4.3	3.3	58.99	95-12-2
599	チップ	黒色安山岩		2	C-20	67	4.44	4.28	205.50	1.3	1.1	0.2	0.30	
600	削片	黒色安山岩		2	C-20	68	4.14	4.54	205.28	1.2	2.0	0.4	0.87	
601	削片	黒色安山岩		2	C-20	69	4.86	4.99	205.47	1.1	1.8	0.2	0.33	
602	削片	黒色安山岩		—	C-20	覆土1	—	—	—	2.4	0.8	0.4	0.39	
603	チップ	黒色安山岩		—	C-20	覆土2	—	—	—	1.6	1.0	0.8	4.49	
604	チップ	黒色安山岩		—	C-20	覆土3	—	—	—	1.8	1.2	0.3	5.20	
605	削片	黒色安山岩		2	D-20	1	0.33	3.97	205.70	5.5	4.5	0.8	15.58	56
606	チップ	黒色安山岩		2	D-20	2	0.25	4.29	205.68	0.9	1.0	0.4	0.26	
607	石核	黒色安山岩	12	2	D-20	3	0.24	4.37	205.78	2.5	3.8	3.7	36.98	94-12-3
608	削片	黒色安山岩		2	D-20	4	0.79	4.49	205.86	1.4	1.9	0.8	1.60	
609	削片	黒色安山岩		2	D-20	5	0.65	4.53	205.84	1.6	1.1	0.2	0.24	
610	削片	黒色安山岩		2	D-20	6	0.53	4.88	205.74	2.9	2.9	0.4	2.30	
611	削片	黒色安山岩		2	D-20	7	1.85	3.50	205.81	1.5	1.2	0.2	0.31	
612	削片	黒色安山岩		2	D-20	9	1.16	4.73	205.73	1.2	1.6	0.3	0.52	
613	削片	黒曜石		3	D-20	10	4.53	0.40	206.01	3.7	4.2	0.7	10.10	83
614	削片	黒色安山岩		2	D-20	12	1.25	3.93	205.61	3.2	2.2	0.7	6.56	
615	削片	黒色安山岩		2	D-20	13	0.47	4.13	205.40	2.4	3.1	0.6	3.60	
616	削片	黒色安山岩	7	2	D-20	14	0.23	4.57	205.64	4.1	3.3	1.0	7.66	7-9

第4章 白岩民部道跡の調査

No.	部種	石 材	接合資料	グリッド	取上No.	E→W (m)	S→N (m)	標高値 (m)	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	掲載No.
617	チップ	黒色安山岩		2 D-20	15	1.82	4.52	205.68	0.9	0.9	0.2	0.15	
618	チップ	粗粒輝石山岩		2 D-20	16	1.60	3.44	205.67	0.8	0.6	0.4	0.15	
619	チップ	黒色安山岩		2 D-20	17	1.60	3.39	205.67	1.2	0.7	0.2	0.18	
620	銅片	黒色安山岩		2 D-20	18	0.89	4.41	205.66	1.2	1.6	0.7	0.89	
621	銅片	黒色安山岩		2 D-20	19	0.74	4.28	205.48	1.2	1.4	0.3	0.71	
622	チップ	黒色安山岩		2 D-20	20	0.38	4.85	205.65	0.4	0.6	0.1	0.02	
623	銅片	黒色安山岩		2 D-20	21	0.03	4.38	205.77	2.0	1.7	0.4	1.50	
624	銅片	黒色安山岩		2 D-20	22	0.37	3.55	205.35	1.4	1.3	0.2	0.37	
625	チップ	黒色安山岩		2 D-20	23	0.24	3.53	205.34	0.7	0.7	0.1	0.08	
626	銅片	黒色安山岩		3 D-20	24	3.61	0.60	205.87	2.8	3.9	0.9	7.79	
627	チップ	黒色安山岩		2 D-20	25	0.03	4.94	205.66	1.0	1.0	0.2	0.16	
628	銅片	黒色安山岩		2 D-20	26	0.50	4.95	205.42	1.5	0.8	0.5	0.71	
629	銅片	黒色安山岩		3 E-20	1	1.51	2.47	206.27	3.1	4.5	0.9	10.65	72
630	銅片	黒色安山岩		3 E-20	2	2.20	3.50	206.26	4.1	1.7	0.8	4.83	43
631	Kn	黒色安山岩		3 E-20	3	2.56	2.97	206.01	6.5	5.1	0.8	13.63	3
632	銅片	黒色安山岩		3 E-20	4	2.59	1.90	205.84	1.7	1.2	0.4	1.06	
633	銅片	黒色安山岩		3 E-20	5	1.92	1.48	205.87	3.5	1.8	0.3	2.36	
634	銅片	黒曜石		3 E-20	6	2.82	1.07	205.98	3.8	2.3	0.9	9.80	77
635	銅片	黒曜石		3 E-20	7	4.66	0.61	205.81	3.1	2.1	0.8	4.36	79
636	銅片	黒曜石		3 E-20	8	1.03	0.38	205.65	3.1	2.2	0.8	5.25	
637	銅片	黒色安山岩	11	6 A-17	2	0.73	4.54	204.09	5.0	4.9	2.2	44.90	11-1
638	銅片	黒色安山岩		6 A-17	3	0.76	3.02	204.06	1.0	2.2	0.3	0.46	
639	銅片	黒色安山岩		6 A-17	5	0.25	2.62	204.04	3.9	1.2	1.0	5.36	
640	石核	黒色安山岩	3	6 A-17	6	1.66	3.71	204.12	4.1	5.1	2.5	47.64	89・3・13
641	銅片	黒色安山岩	15	6 A-17	8	1.63	2.71	204.22	6.6	4.8	2.3	76.24	15-1
642	銅片	黒色安山岩		6 A-17	9	2.09	4.04	204.11	2.6	0.8	0.6	1.01	
643	銅片	黒色安山岩	3	6 A-17	10	2.25	3.45	204.06	5.2	2.7	2.8	27.26	3-2
644	石核	黒曜石		6 A-17	11	3.00	3.95	204.35	2.5	1.8	1.0	4.73	105
645	チップ	黒色安山岩		6 A-17	12	0.67	1.99	203.86	1.1	1.2	0.4	0.49	
646	石核	黒色頁岩	40	6 A-17	13	0.61	2.95	203.94	6.0	5.3	3.9	101.57	100・40-2
647	銅片	黒色安山岩	11	6 A-17	14	0.65	3.25	203.87	4.8	6.6	3.2	85.86	11-5
648	UF	黒色頁岩		6 A-17	15	1.38	2.69	203.96	9.0	6.0	2.2	73.03	38
649	チップ	黒色安山岩		6 A-17	16	1.26	4.03	203.96	1.4	0.6	0.2	0.12	
650	銅片	黒色安山岩	3	6 A-17	17	1.19	4.54	203.99	6.2	5.2	1.6	58.42	3-3
651	チップ	黒色安山岩		6 A-17	18	0.08	4.52	203.78	1.1	1.3	0.5	0.51	
652	チップ	黒色安山岩		6 A-17	19	0.62	3.27	203.83	1.3	1.1	0.3	0.49	
653	銅片	ぎょくずい		6 A-17	20	1.50	3.28	204.02	1.0	1.9	0.3	0.56	
655	SS	黒色安山岩	17	5 A-18	1	3.44	0.24	204.42	6.0	4.6	1.5	46.91	29・17-2
656	銅片	黒曜石		6 A-18	2	2.06	0.70	204.34	2.5	3.5	0.6	3.46	81
657	Kn	黒色安山岩		5 A-18	3	4.95	4.01	204.61	4.0	1.5	0.7	3.99	6
658	銅片	黒色頁岩	40	5 A-18	4	4.30	0.60	204.38	4.0	4.3	1.4	18.90	40-5
659	銅片	黒色安山岩	18	5 A-18	5	4.14	1.80	204.38	6.9	3.6	1.7	44.26	18-2
660	銅片	黒色安山岩		5 A-18	6	4.00	2.60	204.45	1.6	2.8	0.6	2.78	
661	銅片	黒色頁岩		40 5 A-18	7	3.70	1.10	204.48	4.1	5.0	1.8	39.23	40-8
662	銅片	黒色安山岩	13	5 A-18	8	3.73	1.27	204.49	2.6	3.4	0.9	8.06	13-1
663	銅片	黒色安山岩		5 A-18	9	3.12	1.99	204.49	1.1	1.9	0.6	1.28	
664	銅片	黒色安山岩		6 A-18	10	2.23	0.88	204.35	2.0	1.2	0.3	0.60	
665	銅片	黒色安山岩	13	5 A-18	11	2.06	2.72	204.30	3.8	2.4	1.1	7.35	13-4
666	銅片	黒色安山岩		6 A-18	12	0.51	0.70	204.06	2.8	1.4	0.3	0.81	
667	チップ	粗粒輝石山岩		7 A-18	13	0.27	3.69	204.22	1.2	0.9	0.6	0.62	
668	銅片	黒色安山岩		5 A-18	14	4.75	1.69	204.35	1.1	1.8	0.8	1.13	
669	銅片	黒色頁岩	40	5 A-18	15	4.66	1.95	204.24	2.5	2.0	0.6	2.63	40-4
670	銅片	黒色安山岩		5 A-18	16	4.91	4.20	204.54	1.2	3.0	0.4	1.13	
671	銅片	黒色安山岩	13	5 A-18	17	3.10	1.30	204.16	3.2	1.7	1.3	6.59	13-2
672	銅片	黒色安山岩	13	5 A-18	18	2.08	2.24	204.18	1.7	1.4	0.8	0.97	13-3
673	銅片	黒色安山岩	15	6 A-18	19	1.95	0.06	204.19	3.1	2.8	1.9	20.42	15-4
674	B u	黒色安山岩	15	6 A-18	20	1.17	0.70	204.00	5.1	4.6	1.6	37.68	21・15-8
675	銅片	黒色安山岩		6 A-18	22	0.01	0.24	203.85	1.2	1.8	0.5	1.50	
676	銅片	黒色安山岩	10	6 A-18	23	0.59	0.05	204.06	3.1	2.2	0.8	6.61	10-1
677	銅片	黒色頁岩	40	5 A-18	24	4.74	2.61	204.33	4.1	6.3	1.4	31.28	40-1
678	銅片	黒色安山岩	13	5 A-18	25	4.72	2.52	204.36	10.8	7.0	3.5	169.86	13-5
679	チップ	黒色安山岩		7 A-18	26	0.10	3.24	203.98	1.2	0.9	0.4	0.23	
680	石核	黒色頁岩	40	7 A-18	27	0.00	3.40	204.11	4.9	6.4	5.2	150.33	103・40-9

## 3節 旧石器時代の調査

No.	器種	石 材	接合 資料	プロ ット	グリ ッド	取上No	E-W (m)	S-N (m)	標高値 (m)	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	重 (g)	掲載No
681	チップ	黒色安山岩		7	A-18	27②	0.00	3.40	204.11	1.1	0.4	0.2	0.10	
682	チップ	黒色安山岩		7	A-18	27③	0.00	3.40	204.11	0.9	0.5	0.3	0.11	
683	剥片	黒色安山岩	2	7	A-18	28	0.00	3.55	204.26	7.8	2.3	1.4	29.02	2-14
684	UF	柱状頁岩		7	A-18	29	0.06	3.96	203.92	4.9	5.8	2.6	60.23	39
685	チップ	黒色安山岩		—	A-18	覆土	—	—	—	1.1	0.8	0.3	0.16	
686	UF	黒曜石		5	B-18	1	1.40	2.20	204.55	5.7	2.8	1.4	9.03	40
687	剥片	黒色頁岩		5	B-18	2	0.33	1.33	204.58	5.1	3.8	1.0	18.55	75
688	剥片	黒色安山岩	28	5	B-18	3	0.28	1.60	204.58	4.2	3.7	1.1	14.61	28-2
689	剥片	黒曜石		5	B-18	4	0.45	2.22	204.51	2.8	1.8	0.3	0.90	
690	剥片	黒色安山岩	28	5	B-18	5	1.11	2.82	204.68	4.4	3.3	1.5	23.99	28-1
691	剥片	黒色頁岩		5	B-18	6	0.69	3.27	204.60	3.0	3.4	0.9	7.69	
692	UF	黒色安山岩	34	5	B-18	7	1.75	3.94	204.73	2.6	2.1	0.9	4.05	37-34-1
693	剥片	黒色頁岩		5	B-18	8	1.49	4.37	204.66	4.5	5.3	1.6	32.71	76
694	UF	黒色安山岩	34	5	B-18	9	3.02	4.79	204.74	1.9	2.3	1.0	2.81	37-34-2
695	剥片	黒色安山岩		5	B-18	10	3.30	2.34	204.71	2.2	1.6	0.3	1.74	
696	石核	黒色頁岩		5	B-18	11	3.36	4.74	204.63	7.0	5.3	6.1	218.83	104
697	剥片	黒色頁岩		5	B-18	13	4.45	2.80	204.55	1.1	1.7	0.7	1.26	
698	剥片	黒曜石		5	B-18	14	2.30	4.86	204.50	3.9	4.5	1.2	17.73	78
699	剥片	黒色頁岩		5	B-18	15	2.55	3.93	204.57	3.8	6.6	2.9	48.70	
700	剥片	黒色頁岩	42	5	B-18	16	2.11	3.75	204.53	3.9	5.2	1.0	14.23	42-1
701	剥片	黒色頁岩	42	5	B-18	17	1.41	4.46	204.56	4.3	5.2	1.0	19.51	42-2
702	剥片	黒色安山岩		5	B-18	18	1.01	4.92	204.50	2.2	1.4	0.3	1.20	
703	剥片	黒色安山岩		5	B-18	19	0.13	3.15	204.42	1.3	2.9	0.4	1.28	
704	SS	黒色安山岩	17	5	B-18	21	0.51	2.54	204.41	3.0	2.4	1.1	7.86	30-17-1
705	剥片	黒色安山岩		5	B-18	22	0.36	2.35	204.25	0.9	2.1	0.3	0.64	
706	石核	黒色安山岩	10	5	B-18	23	1.11	0.15	204.35	6.2	5.8	3.5	117.94	88-10-4
707	剥片	黒色安山岩		4	C-18	1	1.21	4.24	203.95	4.3	2.3	1.3	7.67	59
708	剥片	黒色安山岩	9	4	C-18	2	1.37	4.35	203.95	5.5	5.2	1.7	41.49	9-1
709	剥片	黒色安山岩		4	C-18	4	3.47	4.95	204.94	4.5	3.8	0.6	8.90	57
710	剥片	黒色頁岩	40	—	A-19	1	4.32	1.51	204.51	5.0	4.7	1.9	36.88	40-3
711	剥片	黒色安山岩		—	A-19	覆土	—	—	—	3.1	2.4	0.8	2.70	
712	剥片	黒色安山岩		4	B-19	1	4.52	1.30	205.05	2.3	3.7	0.6	4.32	
713	剥片	黒色安山岩		4	B-19	3	4.50	3.39	204.90	1.8	2.3	0.3	1.21	
714	剥片	黒色安山岩		—	B-19	6	—	—	—	2.7	1.8	0.8	2.50	
715	Kn	黒色安山岩		4	C-19	1	2.71	1.52	205.14	3.8	1.4	0.7	3.62	12
716	剥片	黒色安山岩		4	C-19	2	0.77	2.33	205.05	5.7	2.7	1.1	17.27	54
717	石核	黒色頁岩	41	4	C-19	3	0.60	1.50	205.14	7.0	3.4	1.8	36.52	102-41-2
718	剥片	黒色安山岩		4	C-19	4	2.39	1.12	205.15	3.8	2.2	1.5	13.38	63
719	剥片	黒色頁岩	41	4	C-19	5	2.37	0.83	205.14	5.7	5.6	1.9	45.03	41-1
720	剥片	黒色安山岩	3	4	C-19	6	0.96	1.72	204.97	2.2	2.9	0.9	6.76	3-1
721	剥片	黒色安山岩		4	C-19	7	1.25	2.09	205.23	6.1	3.1	0.7	11.34	49
722	剥片	黒色安山岩		4	C-19	8	0.61	2.55	205.05	2.8	2.8	0.6	3.67	
723	チップ	黒色安山岩		2	C-19	10	4.08	4.72	205.54	1.2	1.2	0.4	0.43	
724	剥片	黒色安山岩		4	C-19	11	1.63	1.69	204.95	5.1	4.5	1.7	38.34	62
725	剥片	黒色安山岩		4	C-19	13	3.70	0.72	205.13	2.8	5.3	0.9	9.95	71
726	剥片	黒色安山岩	19	4	D-19	1	0.50	1.02	205.58	2.8	1.2	0.8	1.90	19-1
727	剥片	黒色安山岩		3	E-19	1	0.69	3.96	206.02	3.3	1.8	0.6	4.86	
728	剥片	黒色安山岩		3	E-19	2	0.56	4.57	205.68	22.0	2.1	0.4	1.71	

## 第5章 火山灰分析と出土人骨について

### 1節 白岩民部遺跡の火山灰分析

株式会社 古環境研究所

#### 1. はじめに

標名火山南東麓の火山麓扇状地上に位置している白岩民部遺跡の発掘調査では、良好な土層の断面が作成された。そこで地質調査を行い土層についての記載を行うとともに、屈折率測定を行ってテフラ層についての特徴把握を試みた。そして遺構の構築年代に関する資料の収集を試みた。

#### 2. 土層層序

本地点では、下位より灰褐色土（層厚8cm以上）、黄色軽石層（層厚19cm）、褐色土（層厚52cm）、褐色軽石混じり褐色土（層厚8cm、軽石の最大径9mm）、褐色土（層厚28cm）、灰白色粗粒火山灰の濃集する褐色土（層厚5cm）、灰白色粗粒火山灰混じり褐色土（層厚20cm）、褐色軽石混じり褐色土（層厚8cm、軽石の最大径4mm）、白色粗粒火山灰に富む灰褐色土（層厚18cm）、褐色土（層厚31cm）、褐色軽石の散在する灰褐色土（層厚14cm）、暗褐色暗色帯（層厚58cm）、灰褐色土（層厚20cm）、白色粗粒火山灰混じり灰褐色土（層厚11cm）、褐色細粒軽石層（層厚4cm、軽石の最大径3mm）、褐色土（層厚22cm）、褐色軽石の濃集する褐色土（層厚3cm、軽石の最大径6mm）、赤褐色土（層厚40cm）、褐色軽石混じり赤褐色土（層厚23cm）、赤褐色暗色帯（層厚24cm）、円磨された白色軽石に富む桃色火砕流堆積物（層厚71cm、軽石の最大径520mm、石質岩片の最大径11mm）、白色軽石混じり褐色土（層厚20cm）、褐色軽石混じり褐色土（層厚31cm、軽石の最大径9mm）、若干明るい暗色帯（層厚35cm）、暗色帯（層厚21cm）、橙色軽石層（層厚16cm、軽石の最大径25mm、石質岩片の最大径3mm）、褐色土（層厚22cm）、黄色軽石層（層厚6cm、軽石の最大径11mm、石質岩片の最大径3mm）、黒褐色土（層厚20cm）から構成されている（図1）。

これらの土層のうち、最上位の火砕流堆積物のさらに上位にある橙色軽石層は、その層相から約1.8-2.1万年前に浅間火山から噴出した浅間板鼻褐色軽石群（As-BP Group, 新井, 1962, 町田・新井, 1992, 早田, 1994）の最下部、室田軽石（MP, 早田, 1990）に同定される。ま

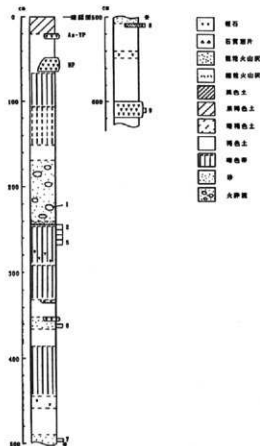


図1 白岩民部遺跡人骨遺跡トランプの土層層序図  
数字はテフラ分析の試料番号

た、最上位の黄色軽石層は、その層相から約1.3-1.4万年前に浅間火山から噴出した浅間板鼻黄色軽石層(As-YP, 新井, 1962, 町田・新井, 1992)に同定される。火山灰土が安定して堆積している地点では、後述するように、MPとAs-YPの間には多くのテフラ層が存在している。これらのテフラが認められなかったことから、この地点ではMPとAs-YPの間の層相に不整合が存在しているものと考えられる。

### 3. テフラ検出分析

#### (1) 分析試料と分析方法

白岩民部遺跡において認められた火砕流堆積物は、地質調査の段階でその層相から従来より約4.1-4.4万年前に浅間火山から噴出した榛名八崎軽石(Hr-HP, 新井, 1962, 鈴木, 1976, 大島, 1986)の一連の噴火で発生した白川火砕流(新井, 1962)と考えられた。Hr-HPの下位からは約4.3-5.5万年前に中園地方の大山火山から噴出した大山倉軽石(DKP)が検出されている(町田・新井, 1979, 1992)。そこでA区深堀トレンチにおいて認められた火砕流堆積物と広域テフラDKPとの層位関係を明らかにするために、その下位の土壌から基本的に5cmごとく試料の採取を行い、5cmおきの2点の試料についてテフラ検出分析を行って、DKPの検出を試みた。またその下位にあるテフラ粒子の含まれる土壌およびB区においてテフラの混入の可能性が考えられた土壌についても、テフラ検出分析を行った。分析の手順は次の通りである。

①試料10gを秤量。②超音波洗浄装置により泥分を除去。③80°Cで恒温乾燥。④実体顕微鏡下でテフラ粒子を観察。

#### (2) 分析結果

A区テフラ分析の結果を表1に示す。試料番号8には、斜方輝石、角閃石、磁鉄鉱、単斜輝石などの重鉱物が含まれている。火山ガラスは検出されない。試料番号7には、斜方輝石、角閃石、磁鉄鉱が含まれている。火山ガラスは認められない。試料番号6には、磁鉄鉱や角閃石のほか、カミングトン閃石が認められるが、火山ガラスは含まれていない。試料番号5には、角閃石、磁鉄鉱、斜方輝石が含まれているもの、火山ガラスは検出されない。さらに試料番号3には、角閃石と磁鉄鉱が含まれているが、火山ガラスは検出されない。とくにDKPの検出を目的とした試料5および3から、DKPに特徴的に含まれる扁平な斜方輝石は検出されなかった。

またB区試料番号1には、角閃石、斜方輝石、磁鉄鉱が少量認められる。そして透明で平板状のいわゆるバブル型ガラスが多く検出される。この火山ガラスは、層位やその特徴などから、約2.2-2.5万年前に南九州の始良カルデラから噴出した始良Tn火山灰(AT, 町田・新井, 1976)に由来すると考えられる。土層の層相や火山ガラスの量などから、この試料付近に降灰層相があると考えてよいと思われる。

### 4. 屈折率測定

#### (1) 測定試料と測定方法

A区の下位層の軽石層(試料番号9)および層相から白川火砕流堆積物と考えられた火砕流堆積物(軽石, 試料番号1)から採取された2試料について、位相差法(新井, 1972)により屈折率の測定を行って、テフラの特徴の把握を試みた。

#### (2) 測定結果

屈折率の測定結果を表2に示す。試料番号9には、角閃石のほか、磁鉄鉱、斜方輝石、単斜輝石、カンラン石など多様な重鉱物が含まれている。斜方輝石の屈折率( $\gamma$ )は1.705-1.709、角閃石の屈折率( $n_2$ )は1.680-1.685である。また試料番号1には、カミングトン閃石のほか角閃石や磁鉄鉱が認められる。角閃石の屈折率( $n_2$ )は1.669-1.673、カミングトン閃石の屈折率( $n_2$ )は1.659-1.663である。

5. 考察

白岩民部遺跡において地質調査、テフラ検出分析、さらに屈折率測定を合わせて行った結果、火砕流堆積物の下位の8層準、上位の11層準に降下テフラ層およびテフラ粒子の濃集層が検出された。火砕流堆積物の上位のテフラ層は、層相や含まれるテフラ粒子の特徴などから、下位よりAT、As-BP Group (5層)、As-SrあるいはAs-Ok<sub>1</sub>、As-YP、As-C、As-B、As-Aに各々同定される。

一方火砕流堆積物の下位のテフラについては、重鉱物の組合せや屈折率など従来記載が行われているテフラとの同定は困難であった。また火砕流堆積物についても、カミングトン閃石が角閃石より多く含まれている傾向にあり、従来の白川火砕流堆積物の重鉱物の組成とは異なる傾向が伺えた。新井房夫群馬大学名誉教授によれば、今回のようにカミングトン閃石に富む傾向は、白川火砕流堆積物の上位にある榛名八崎火山灰(Hr-HA, 早田, 1990)の特徴に一致するとのことである。つまりHr-HAの時期に噴出した火砕流堆積物に同定される可能性も存在するのである。火砕流堆積物のすぐ下位において、DKP起源の斜方輝石が検出されなかったことも、このことを示唆しているように思える。ただしHr-HAに伴う火砕流堆積物はまだ発見されていない。白岩民部遺跡で検出された火砕流堆積物とその下位のテフラについては、今後さらに調査分析を行い、テフラの層序を確立させていく必要がある。

6. まとめ

白岩民部遺跡において地質調査とテフラ検出分析さらに屈折率測定を行い、地質層序に関する資料の収集を試みた。その結果、火山灰土中に20層ものテフラ層およびテフラの濃集層を検出することができた。これらのテフラのうち、上位11層については、下位より始良Tn火山灰(AT, 約2.2-2.5万年前)、浅間-板鼻褐色軽石群(As-BP Group, 約1.8-2.1万年前)、浅間白糸軽石(As-Sr, 約1.8万年前)または浅間大窪沢第1軽石(As-Ok<sub>1</sub>, 約1.7万年前)、浅間-板鼻黄色軽石(As-YP, 約1.3-1.4万年前)、浅間C軽石(As-C, 4世紀中葉)、浅間Bテフラ(As-B, 1108年)、浅間A軽石(As-A, 1783年)に同定される。その下位にある火砕流堆積物を含めた9層については、重鉱物の組合せや屈折率などの資料を得たものの、まだ不明な点が多い。今後さらに多くの資料を収集して、テフラ層序を確立していく必要がある。

文献

- 新井房夫 (1962) 関東盆地北西部地域の第四紀編年, 群馬大学紀要自然科学編, 10, p.1-79.
- 新井房夫 (1972) 斜方輝石・角閃石の屈折率によるテフラの同定—テフロクロノロジーによるテフラの同定, 第四紀研究, 11, p.254-269.
- 新井房夫 (1979) 関東地方北西部の縄文時代以降の示標テフラ層, 考古学ジャーナル, no.157, p.41-52.
- 町田 洋・新井房夫 (1976) 広域に分布する火山灰—始良Tn火山灰の発見とその意義, 科学, 46, p.339-347.
- 町田 洋・新井房夫 (1979) 大山倉古軽石層—分布の広域性と第四紀編年上の意義, 地学雑誌, 88, p.313-330.
- 町田 洋・新井房夫 (1982) 火山灰アトラス, 東京大学出版会, 276p.
- 町田 洋・新井房夫・小田静夫・遠藤邦彦・杉原重夫 (1984) テフラと日本考古学—考古学研究と関係するテフラのカタログ, 古文化財編集委員会編「古文化財に関する保存科学と人文・自然科学」, p.865-928.
- 中沢英俊・新井房夫・遠藤邦彦 (1984) 浅間火山, 黒斑〜前掲期のテフラ層序, 日本第四紀学会講演要旨集, 14, p.69-70.
- 大島 治 (1986) 榛名火山, 日本の地質「関東地方」編集委員会編「関東地方」, p.222-224.
- 早田 勉 (1990) 群馬県の自然と風土, 群馬県史通史編, 1, p.35-127.
- 早田 勉 (1991) 浅間火山の生い立ち, 佐久考古通信, no.53, p.2-7.
- 早田 勉 (1994) 群馬の示標テフラと古環境, 笠懸野岩窟文化資料館・岩窟フォーラム実行委員会編「群馬の岩窟時代の変遷と特色」, p.20

-24-

鈴木正男 (1976) 「過去をさぐる科学」, 講談社, 234p.

表1 白岩民部遺跡のテフラ検出分析結果

地点	試料	重鉱物	火山ガラス		
			量	形態	色調
A区	3	ho, mt	-	-	-
	5	ho, mt, opx	-	-	-
	6	mt, ho > cum	-	-	-
	7	opx, ho, mt	-	-	-
	8	opx, ho, mt, cpx	-	-	-
B区	1	(ho, opx, mt)	+++	bw > pm	透明

opx: 斜方輝石, cpx: 単斜輝石, ho: 角閃石, mt: 磁鉄鉱.  
重鉱物の ( ) は量の少ないことを示す.

bw: バブル型, pm: 軽石型.

表2 白岩民部遺跡A区の屈折率測定結果

試料	重鉱物	屈折率
1	cum > ho, mt	ho ( $n_2$ ): 1.669-1.673
		cum ( $n_2$ ): 1.659-1.663
9	ho > mt, opx, cpx, ol	opx ( $\gamma$ ): 1.705-1.709
		ho ( $n_2$ ): 1.680-1.685

屈折率の測定は, 位相差法 (新井, 1972) による.

ol: カンラン石, opx: 斜方輝石, cpx: 単斜輝石,

ho: 角閃石, cum: カミングトン閃石, mt: 磁鉄鉱.

屈折率の ( ) は, modeを示す.

## 2節 白川笹塚遺跡出土人骨について

### 1 はじめに

白川笹塚遺跡では1号墓穴(168土坑)、3号墓穴(170土坑)の2つの墓塚からヒトのものと思われる骨の出土を見ている。これらの骨は腐食・粗造化が進み、破片として出土し、取り上げ時点で細かく分割しているものが多かった。これらについては調査現場に於いて可能な範囲で土壌を取り除き、自然乾燥させている。今回整理作業に伴って、更にできる範囲で骨からの土壌の除去を行い極力その接合を試みたのであるが、骨の遺存状況が良好でなく且つ細かく割れているものが多かったこと、期間的制約があったこと、加えて筆者の能力の欠乏とが重なって十分な復元を行うことができなかった。

このような状況であるが、以下に白川笹塚遺跡出土人骨について若干の所見を述べたいと思う。

### 2 1号墓穴(168土坑) 出土人骨

1号墓穴からは小型収納紙ケース(15×12×7cm)3箱に収納される長骨片の出土を見ている。これらの中には左上腕骨前面上位、右橈骨下位、右大腿骨近心下位、脛骨前縁のものと思われる破片を確認した。これらは成人の人骨と判断される。この他にも幾つかの長骨片が見られたが、部位等を特定することはできなかった。これらのうち右大腿骨下位のものとは判断される骨片はその横断面形がしっかりした方形を呈しているが、1号墓穴の他の骨片と異なり焼骨化の傾向が見られ、1号墓穴の他の骨片と異なる質感を示している。こうしたことからこの骨片は1号墓穴の他の骨片とは異なる個体のものである可能性も考慮される。

### 3 3号墓穴(170土坑) 出土人骨

3号墓穴には北頭位仰向屈葬の埋葬形態で出土した1個体分の成人の人骨が見られた。こうした仰向けの埋葬形態は珍しいものであるが、座位による埋葬ではないことから、所謂中世土壌墓の埋葬形態の範囲に入るものと思われる。

出土時点で頭蓋骨、長骨の骨体部、即ち左右の上腕骨、尺骨又は橈骨、大腿骨、脛骨、腓骨の片が確認されている。しかし乍ら、出土時点で頭蓋骨、上肢骨はかなり細かい破片に分割しており、或いは腐食・粗造化が進行していたため、整理段階に於いてもこれらをうまく接合することはできなかった。

さて出土人骨のうち頭蓋骨については偏平骨を中心とした多数の破片が取り上げられているが、このうち部位が認識されたものには前頭骨、右側頭骨内面付近、側頭骨上位部分、下顎体の左半を中心とする下顎骨がある。頭蓋骨片は全体として薄く、また海面質で剝離して薄い緻密質の破片として見られるものが多い。前頭骨は前半分を中心に残るが、左右の眼窩上縁部と眉間から上の辺りは剝離して内面の緻密質が表出している。従って明瞭には確認できないが、眉間の隆起は右側では若干発達する傾向が想定されるものの左側では発達は見られない。また、前頭結節には発達が見られる。一方、下顎骨は小さく、その下面の形態は比較的鋭角でオトガイの発達は弱く、オトガイ孔の開口方向は29°を向き、下顎角は鈍角で、歯牙は全て脱落若しくは抜歯されている。下顎に於いては左右側切歯の歯根の断片が残り、左右中切歯に脱落の痕跡、左側の犬歯及び第2小臼歯に小孔として抜歯窩が残される以外は全体に歯槽閉鎖が認められるが、顎骨上面に萎縮は見られない。尚、歯牙そのものは鑑定できなかった。

上肢骨は何れも破片で、左上腕骨の骨体部の中位、及び橈骨の骨体部の一部を整理段階に於いて確認した。

下肢骨は大腿骨、脛骨、腓骨の一部を確認した。このうち大腿骨についてであるが、右側に於いては骨体部中位が残され、上下骨端及びこれに近い骨体部は欠損している。左側のものは近遠位骨端部が欠損し、骨体の上位部分も失われているが、その下位は後面の膝窩面は残るものの前面は中程まで欠損している。左右



両側の大腿骨は共に骨体部分が前後方向に強く圧平されて前面の両側には脛骨の前縁のような縁辺が生じ、その横断面形は横長の三角形を呈している。脛骨については左側のものは破損が著しかったものか、ある程度の破片として認識することはできなかったが、右側については一定の大きさで遺存しているもの確認した。脛骨は若干正中側に圧縮されるもの大腿骨程の変形は見られなかった。

#### 4 小結——被葬者について——

##### ① 1号墓穴の被葬者

1号墓穴からは成人のものと判断される人骨が出土した。残念乍らこれらの人骨からは性別・年齢については、それを推定し得るような形態的特徴を見出すことはできず、またそれらに資する計測値を得ることもできなかった。

尚、上述のように大腿骨に焼骨化が見られた。これについては二通りの解釈が考えられる。その一つは大腿骨と他の骨とが別個体であるという解釈である。即ち、焼骨は通常の土葬された骨に対してより遺存状況が良好であることから、焼骨の埋葬箇所に土壌基を掘削したため焼骨が混入したとする考え方である。今一つは同一個体とする考え方で、焼死したか、前橋市の鳥羽遺跡（とりばいせき）G区2号墓墳のように何らかの理由で火葬が終了しない場合が考えられる。

##### ② 3号墓穴の被葬者

3号墓穴出土人骨については、前顎骨の形態的特徴及び下顎骨の底面形態から女性と判断される。また年齢については細かくは特定できないが、骨の厚み、或いは下顎角やオトガイ孔の位置などの状況等から老年期のものとして判断される。この人物の上顎の状況は分からないが、下顎に於いては死亡前には前歯を残して他の歯は失われている。そうしたものを農村部の庶民が使用したか否かは分からないが、近世、江戸に於いてはツグ材を用いた入れ歯が使用されていることが知られている。従ってそうしたものの使用の可能性は否定できないものの恐らくは死亡前の2年余りの期間は臼歯による咀嚼を行うことができず、粥等のやわらかい食事をとっていたものと推定される。また下顎左に小白歯の抜歯窩が僅かに残ることから、それ以前には不自由乍ら臼歯を用いた咀嚼を行っていたことが窺われる。

一方、四肢骨の近位及び遠位骨端部が欠損しているため被葬者の身長は推定できないが、下顎骨の大きさ等から考えて小柄な人ではなかったかと推定される。また、四肢骨はしっかりしており、大骨が前後方向に圧平されて骨体部の横断面形が三角形を呈することから、かなり運動を行っていたことが窺われる。即ちかなりの労働を長期に亘って行っていたことが想定されるのである。

以上の所見からは3号墓穴の被葬者がどのような顔つきで、身長がどれくらいあったのかといったようなことを知ることはできなかった。また職業や具体的作業を示すような歯牙等の所見も得られなかったのであるが、きつい労働に従事していたらしいことは想定できた。言う迄もなく被葬者の性格や人となりといったことを知る手だてはないのであるが、人骨の観察所見からは恐らくは小柄な、働き者であったおばあさんという姿が窺われるのである。

〔参考文献〕 鈴木和男 「法歯学」 1974（永末書店）

金子丑之助 「日本人体解剖 第1巻」（第17版） 1973（南山堂）

藤田季茂・吉野峰生 「白骨死体の鑑定」 1990（令文社）



## 発掘調査報告書抄録

ふりがな	しらかわささづかいせき・しろいわうらくぼいせき・しろいわみんぶいせき
書名	白川笹塚遺跡・白岩浦久保遺跡・白岩民部遺跡
副書名	北陸新幹線地域埋蔵文化財発掘調査報告書
巻次	第14集
シリーズ名	財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告書
シリーズ番号	第206集
編集者	飯塚卓二・下城 正・関根慎二
編集機関	財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団
所在地	〒377-8555 群馬県勢多郡北橋村大字下箱田784-2 Tel.0279-52-2511
発行年月日	2000年3月25日

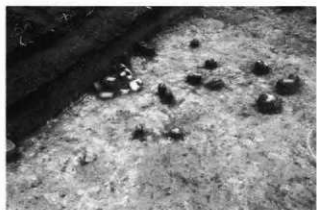
所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 東経	調査機関	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号				
白川 笹塚	群馬県群馬郡箕輪町白川字笹塚	10323	00364	138° 56' 41" 36° 22' 37"	19921201 } 19940731	12,845	鉄道（北陸新幹線） 建設に伴う事前調査
白岩浦久保	群馬県群馬郡榛名町白岩字浦久保	10321	00376	138° 56' 29" 36° 22' 34"	19931014 } 19941218	6,016	〃
白岩民部	群馬県群馬郡榛名町白岩字民部	10321	00377	138° 56' 17" 36° 22' 30"	19931014 } 19950331	7,226	〃

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
白川 笹塚	集落	縄文  古墳～平安 古墳	住居13軒（前期3、中期10）  土坑168基 円墳1基 道址、掘立て建物1軒 近世墓坑3基	土器、石器  耳飾り 土師器、須恵器 近世陶磁器	
白岩浦久保	集落	平安	住居5軒 掘立て建物3軒 土坑51基	土師器、須恵器、 灰釉陶器 耳飾り	
白岩民部	生産址 集落	平安 旧石器	水田1 石器製作ユニット	近現代陶磁器 石器	

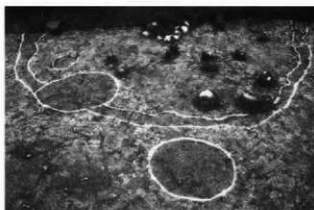


# 写 真 图 版





1号住居址遺物出土状況



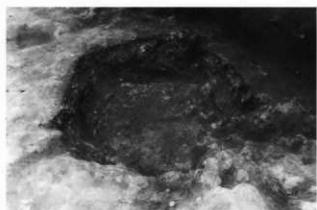
1号住居址遺物出土状況



1号住居址全景



1号住居址炉全景



1号住居址発掘り方



2号住居址遺物出土状況



2号住居址炉を含めた全景



2号住居址炉セクション



2号住居址炉全景



2号住居址埋室



2号住居址埋室出土状況



3号住居址遺物出土状況



3号住居址遺物出土近撮



3号住居址遺物出土近撮



3号住居址全景



3号住居址炉全景





3号住居址ピットセクション



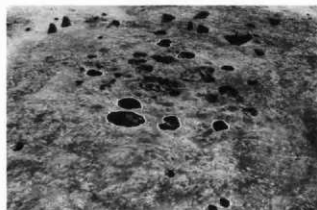
4号住居址遺物出土状況



4号住居址遺物出土状況



4号住居址遺物出土状況



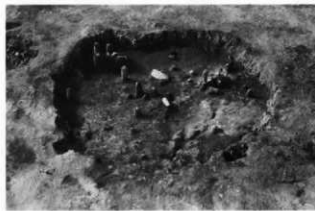
4号住居址全景



4号住居址掘り方セクション



5号住居址セクション



5号住居址遺物出土状況



5号住居址遺物出土状況



5号住居址全景



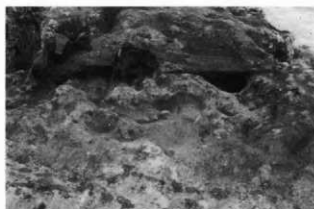
5号住居址ピットセクション



6号住居址全景



6号住居址炉



6号住居址炉掘り方セクション



6号住居址ピットセクション



6号住居址ピットセクション



7号住居址全景



7号住居址炉セクション



7号住居址炉全景



7号住居址炉掘り方



8号住居址セクション



8号住居址全景



9号住居址遺物出土状況



9号住居址遺物出土状況



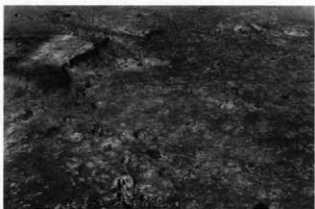
9号住居址炉セクション



9号住居址敷石住居炉



9号住居址埋甕セクション



9号住居址掘り方全景



10号住居址セクション



10号住居址遺物出土状況



10号住居址全景



11号住居址遺物出土状況



11号住居址出土遺物近撮



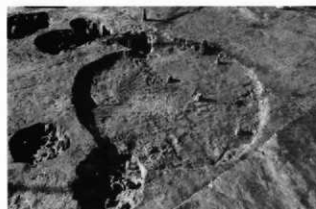
11号住居址出土遺物近撮



11号住居址全景



11号住居址畑セクション



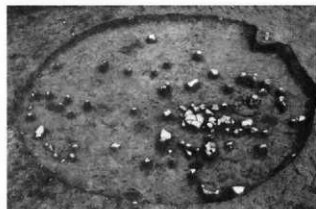
12号住居址全景



12号住居址P 5 セクション



12号住居址掘り方全景



13号住居址遺物出土状況



13号住居址出土遺物近撮



13号住居址出土遺物近撮



13号住居址出土遺物近撮



13号住居址出土遺物近撮



13号住居址全景



13号住居址罎



13号住居址埋壑近撮



13号住居址掘り方全景



1号土坑セクション



1号土坑



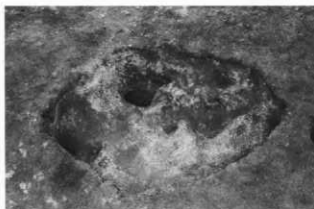
2号土坑セクション



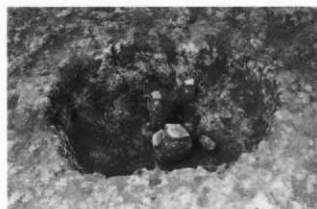
2号土坑



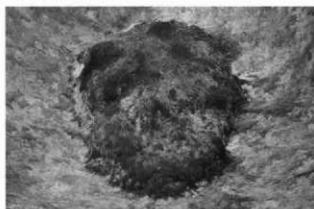
3号土坑セクション



3号土坑



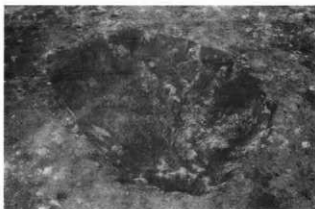
4号土坑遺物出土状況



4号土坑



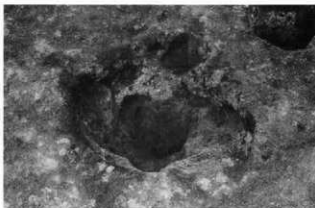
5号土坑セクション



5号土坑



6号土坑セクション



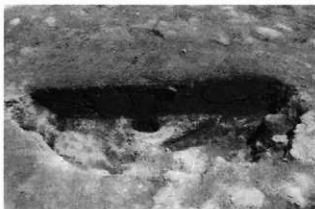
6号土坑



7号土坑セクション



7号土坑



8号土坑セクション

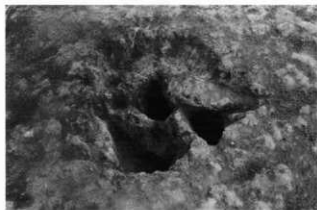


8号土坑





9号土坑セクション



9号土坑



10号土坑セクション及び遺物出土状況



10号土坑



11号土坑セクション



11号土坑



15(下)・16(上)号土坑



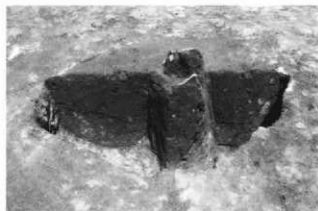
12(下)・13(中)・14(上)号土坑



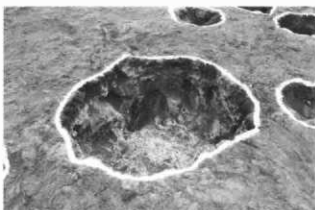
17(右)・18(左)号土坑セクション



17(右)・18(左)号土坑



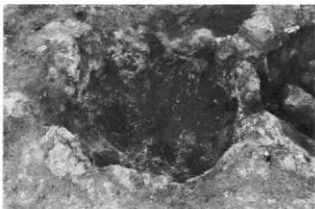
19号土坑セクション



19号土坑



20号土坑セクション



20号土坑



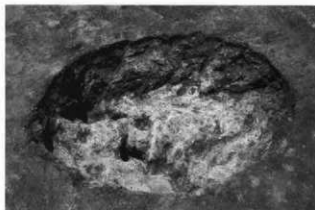
22(左)・23(右)号土坑



21(上)・24(中)・37(下)号土坑



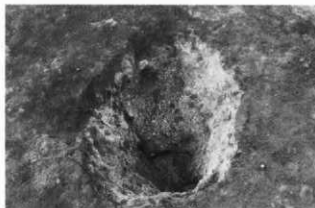
25号土坑セクション



25号土坑



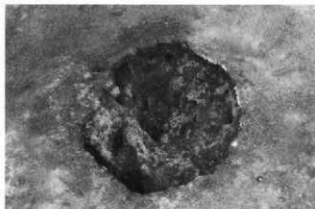
26号土坑セクション



26号土坑



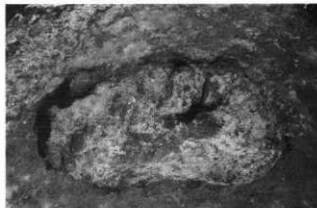
27号土坑セクション



27号土坑



28号土坑セクション



28号土坑



29号土坑



29号土坑遺物出土状況



30号土坑



31号土坑



32号土坑セクション



32号土坑



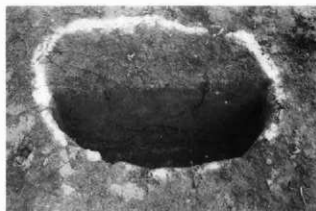
33(右)・34(上)・51(左)号土坑



35号土坑セクション



35号土坑



36号土坑セクション



36号土坑



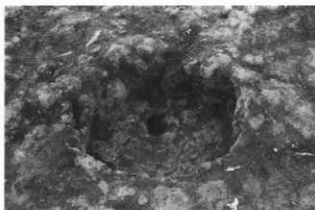
38号土坑セクション



38号土坑



39号土坑セクション



39号土坑



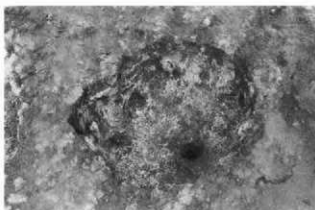
40号土坑セクション



40号土坑



41号土坑セクション



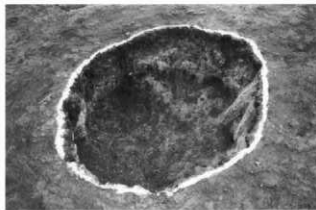
41号土坑



41号土坑



42号土坑セクション



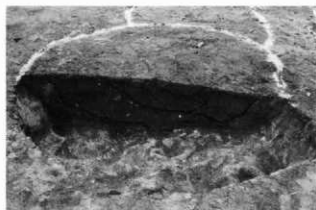
42号土坑



43号土坑セクション



43号土坑



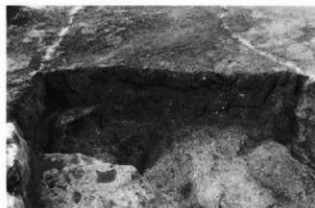
44号土坑セクション



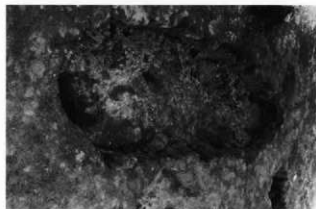
45号土坑セクション



44(下)・45(上)号土坑



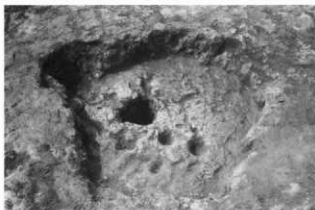
46号土坑セクション



46号土坑



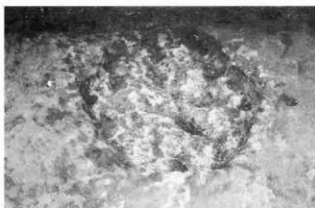
47号土坑セクション



47号土坑



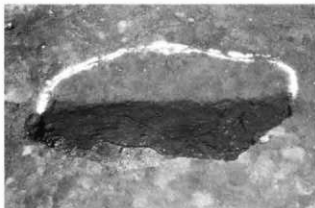
49号土坑セクション



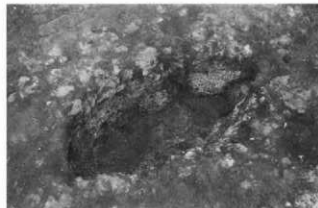
49号土坑



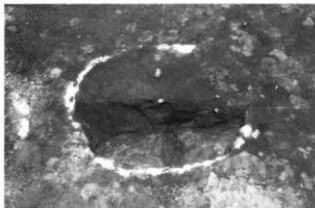
50号土坑



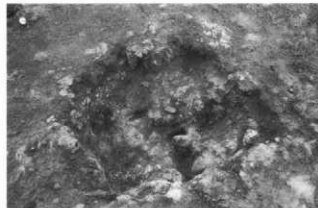
52号土坑セクション



52号土坑

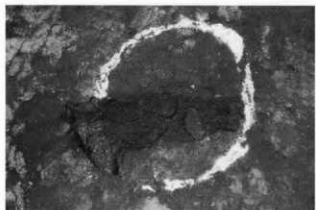


53号土坑セクション



53号土坑

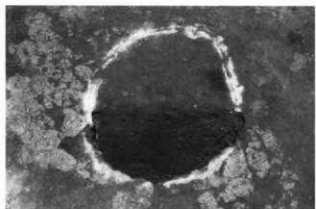




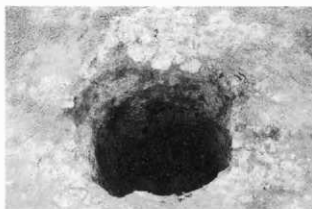
54号土坑セクション



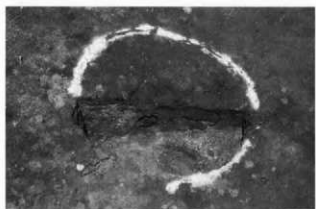
54号土坑



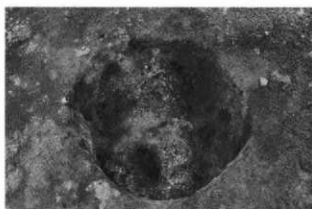
55号土坑セクション



55号土坑



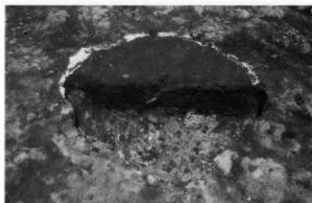
56号土坑セクション



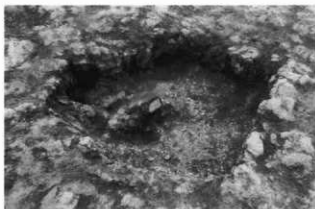
56号土坑



57(右)・58(左)号土坑



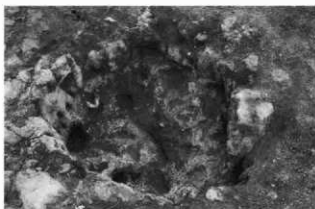
59号土坑セクション



59号土坑



60号土坑セクション



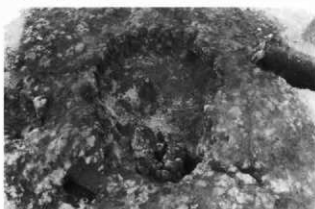
60号土坑



上から61・79・80・88号土坑



62号土坑セクション



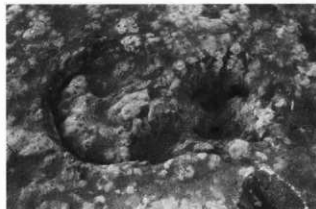
62号土坑



63号土坑セクション



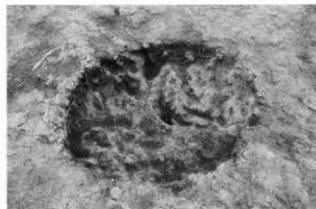
63号土坑セクション



63号土坑



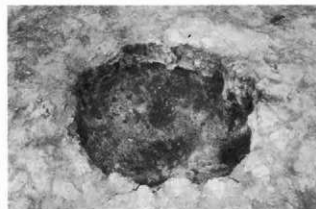
65号土坑セクション



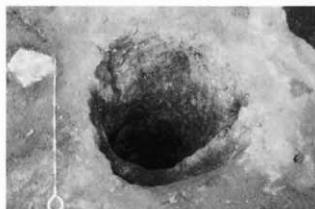
65号土坑



66号土坑セクション



66号土坑



67号土坑



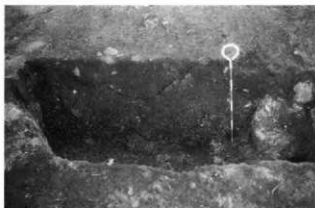
68(右)・69(左)号土坑セクション



68号土坑



69号土坑



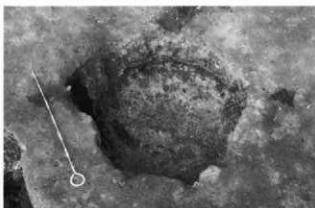
70号土坑セクション



70号土坑



71号土坑セクション



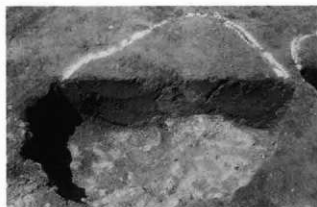
71号土坑



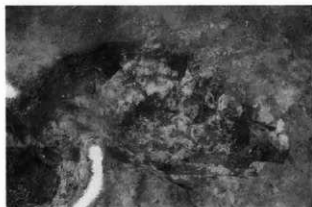
72号土坑セクション



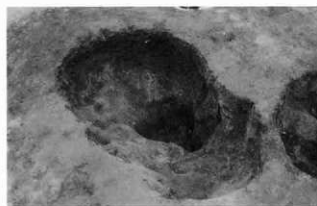
72号土坑



75号土坑セクション



75号土坑



76号土坑



77(左)・87(右)号土坑



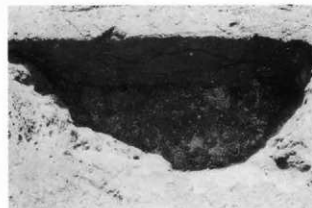
78号土坑



81号土坑セクション



81号土坑



82号土坑セクション



83号土坑セクション



83号土坑



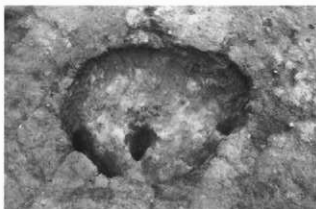
84号土坑セクション



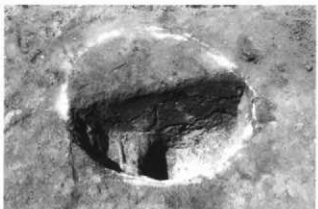
84号土坑



85号土坑セクション



85号土坑



86号土坑セクション



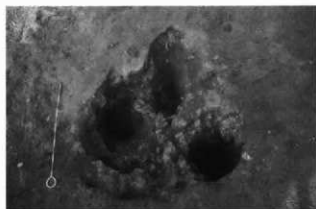
89号土坑セクション



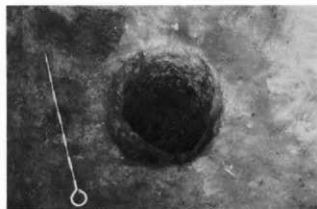
89号土坑



90号土坑



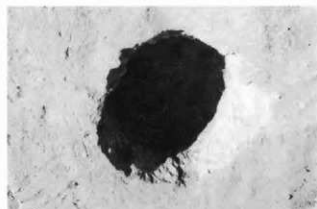
90号土坑



91号土坑



92号土坑セクション



92号土坑



93号土坑セクション



94号土坑



95号土坑セクション



95号土坑



96号土坑セクション



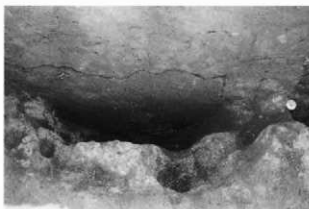
96号土坑



97号土坑セクション



97号土坑遺物出土状況



98号土坑セクション



98号土坑





99号土坑



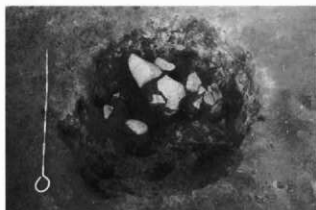
100号土坑



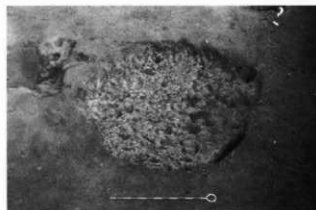
101号土坑



102号土坑セクション



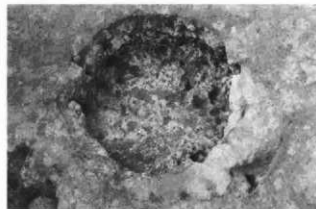
102号土坑



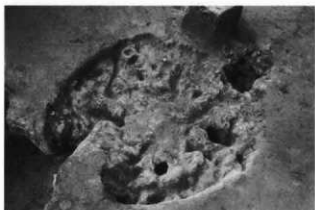
103号土坑



104号土坑セクション



105(深)・106(浅)号土坑



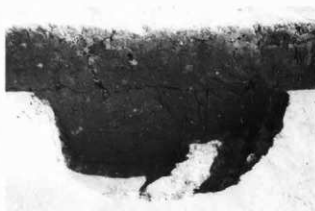
107号土坑



108号土坑セクション



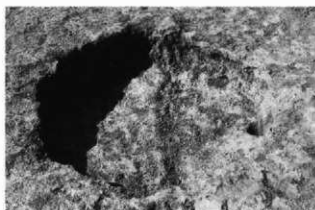
108号土坑



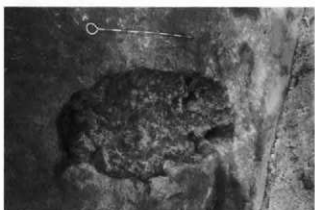
109号土坑セクション



109号土坑



110号土坑



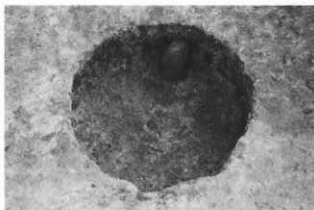
111号土坑



112号土坑セクション



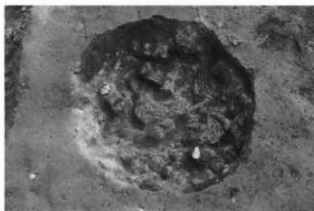
113号土坑



114号土坑



115号土坑セクション



116号土坑遺物出土状況



117号土坑セクション



117号土坑遺物出土状況



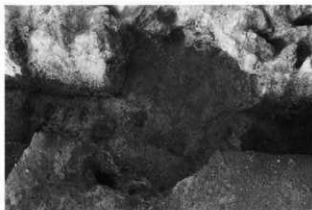
118号土坑セクション



119号土坑



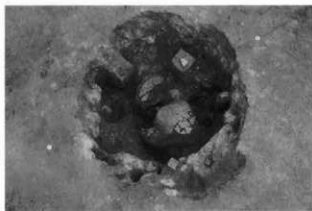
120号土坑セクション



120号土坑



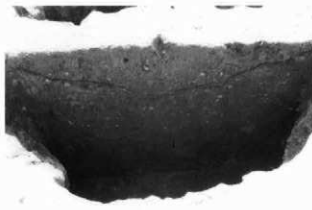
121号土坑セクション



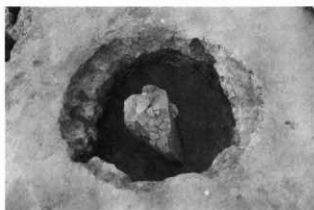
121号土坑遺物出土状況



122号土坑



123号土坑セクション



123号土坑遺物出土状況



124号土坑セクション



124号土坑



125号土坑セクション



125(下)・126(上)号土坑遺物出土状況



127号土坑セクション



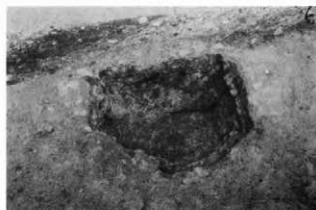
127号土坑遺物出土状況



128号土坑セクション



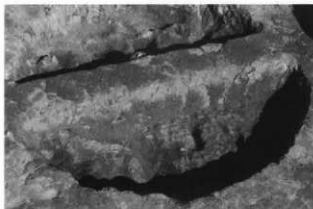
128号土坑



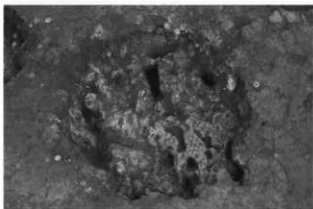
129号土坑



130号土坑遺物出土状況



131号土坑セクション



131号土坑



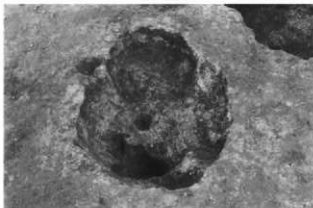
132号土坑



133号土坑セクション



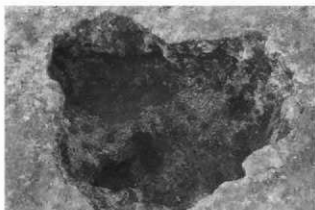
134号土坑セクション



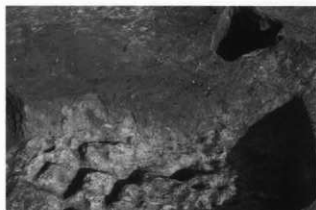
134号土坑



135号土坑セクション



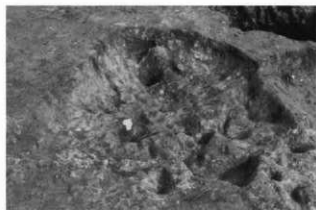
135号土坑



136号土坑セクション



136号土坑



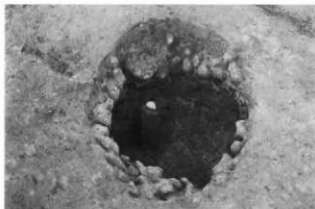
136号土坑



137号土坑セクション



137号土坑



138号土坑



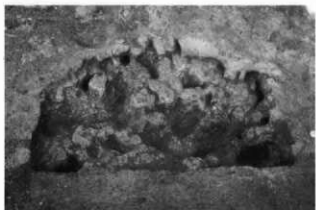
139号土坑セクション



139号土坑



140号土坑セクション



141号土坑



142号土坑セクション



142号土坑遺物出土状況



142(右)・143(左)号土坑



142(右)・143(左)号土坑遺物出土状況



144号土坑セクション





145号土坑セクション



145号土坑



146号土坑セクション



146号土坑



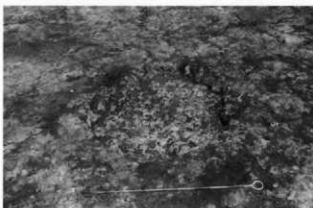
147号土坑セクション



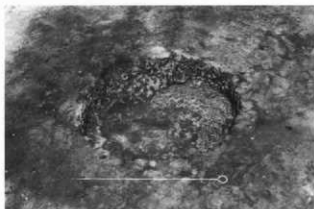
147号土坑



148号土坑セクション



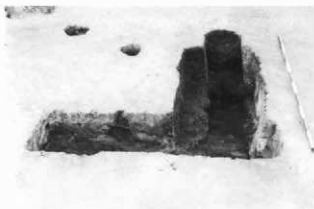
148号土坑



149号土坑



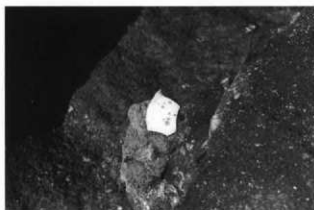
150号土坑



151(右上)・152(左上)・153(下)号土坑



154号土坑セクション



154号土坑遺物出土状況



155号土坑遺物出土状況



155号土坑セクション



155号土坑



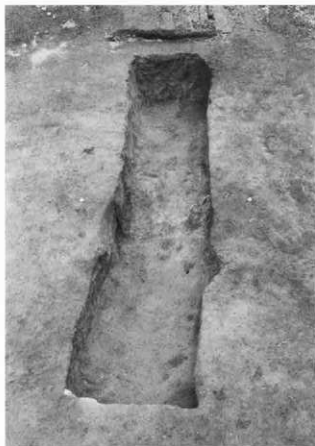
156号土坑セクション



156(縦)・157(横)号土坑



158号土坑セクション



158号土坑



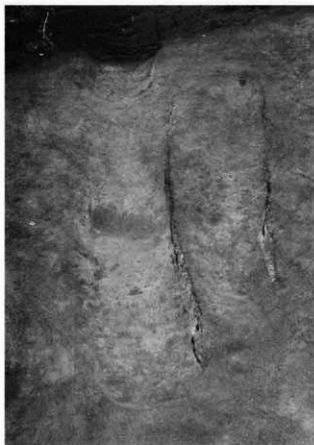
159・160号土坑セクション



159(浅)・160(深)号土坑



161号土坑セクション



161(右)・162(左)号土坑



162号土坑セクション



163号土坑



164号土坑セクション



164号土坑



165号土坑セクション



165号土坑



166号土坑セクション



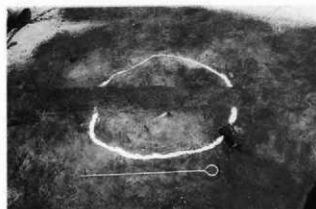
166号土坑セクション



167号土坑セクション



167号土坑



168号土坑



168号土坑遺物出土状況



169号土坑セクション



169号土坑遺物出土状況



170号土坑セクション



170号土坑遺物出土状況



170号土坑



170号土坑



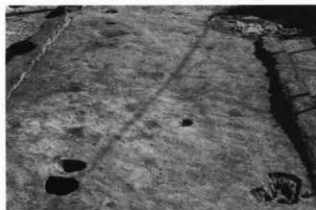
171号土坑セクション



171号土坑



1号掘立柱建物址全景



ビット群



ビット群



ビット群



ビット群



1号古墳全景



1号古墳全景





石室



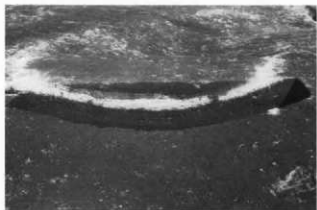
前庭



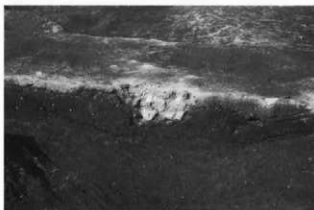
前庭



前庭



周溝セクション



周溝セクション



周溝内遺物出土状況



周溝内遺物出土状況



石室



石室



石室



石室



石室



前庭



前庭



前庭



石室基底部



石室基底部



石室奥壁



石室奥壁裏込状況



石室基底部状況



前庭全景



周溝内遺物出土状況



石室裏込除去状況



石室基底部



石室奥壁右隅



柱石



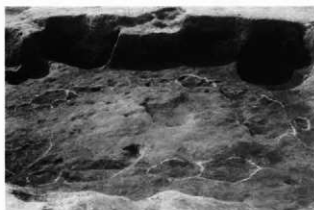
掘り方



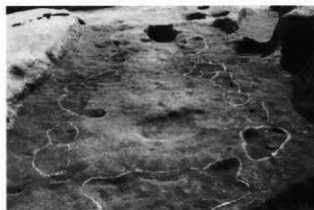
掘り方



掘り方



掘り方



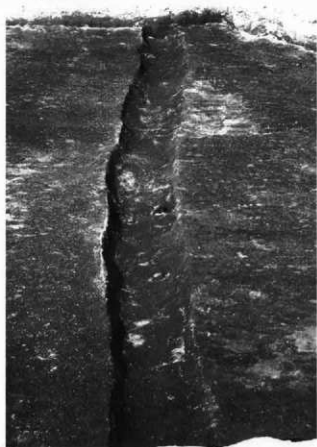
掘り方



1号溝セクション



2号溝セクション



2号溝



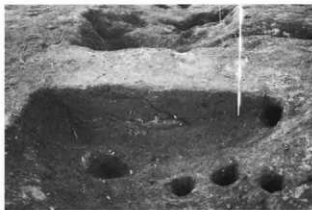
2号溝



2号溝



2号溝セクション



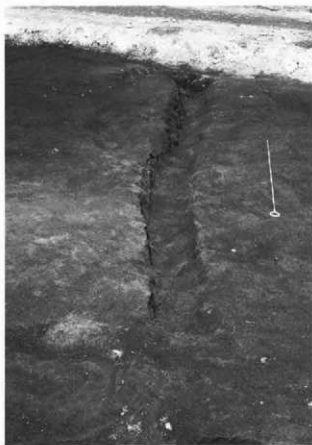
3号溝セクション



3号溝セクション



3号溝



4号溝



4号溝



5号溝



5号溝セクション



6号溝セクション



6号溝



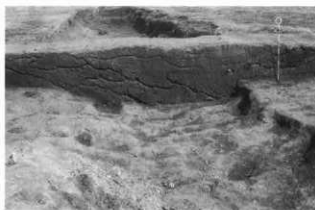
6号溝セクション



7号溝セクション



7号溝



道状遺構セクション



道状遺構セクション



道状遺構セクション



道状遺構



道状遺構下溝





1号集石遺物出土状況



1号埋設土器検出状況



1号埋設土器 (上)



1号埋設土器 (下)



2号埋設土器



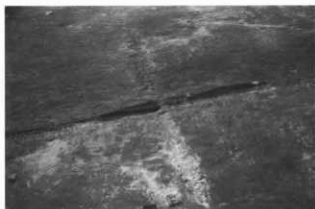
3号埋設土器検出状況



3号埋設土器セクション



3号埋設土器



東斜面C混全景



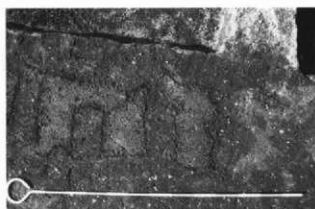
ピット検出状況



C混上面



T5グリッド須恵器出土状況



耕作痕検出状況



耕作痕完掘



倒木痕全景



試掘4調査状況



I地区1区旧石器1号トレンチ



I地区1区旧石器2号トレンチ



I地区1区旧石器5号トレンチ



I地区1区旧石器5号トレンチ



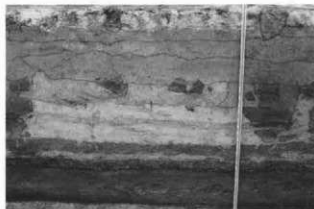
I地区2区旧石器1号トレンチ



I地区2区旧石器1号トレンチ



I地区2区旧石器3号トレンチ



I地区2区旧石器4号トレンチ



I地区2区旧石器8号トレンチ



I地区2区旧石器9号トレンチ



I地区3区旧石器1号トレンチ



I地区3区旧石器1号トレンチ



I地区3区旧石器2号トレンチ



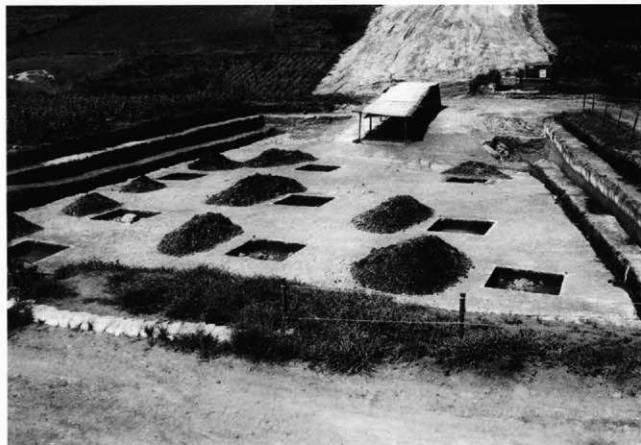
I地区3区旧石器4号トレンチ



I地区3区旧石器4号トレンチ



I地区3区旧石器試掘トレンチ



II地区旧石器試掘全景



II地区旧石器トレンチ全景



II地区旧石器トレンチ全景



II地区旧石器試掘作業風景



II地区旧石器試掘



13



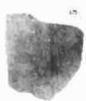
15



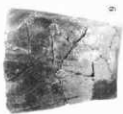
14



24



25



9



12



1



4



8



11



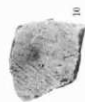
3



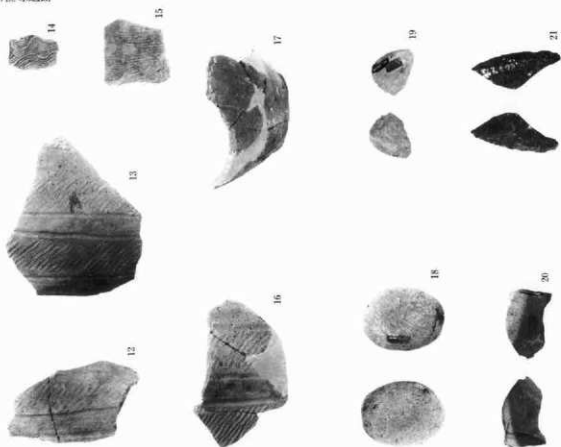
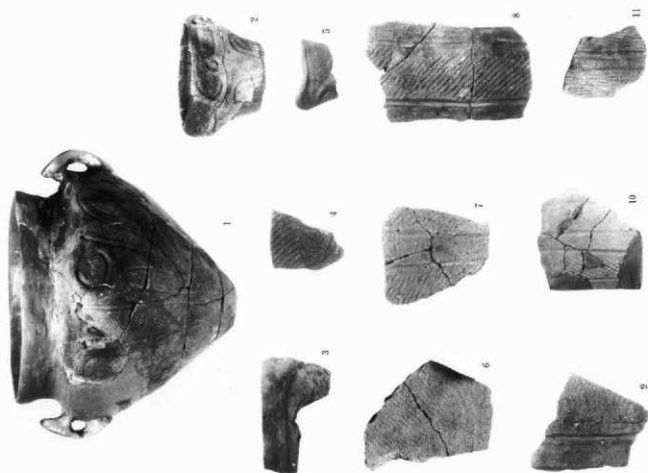
6



7

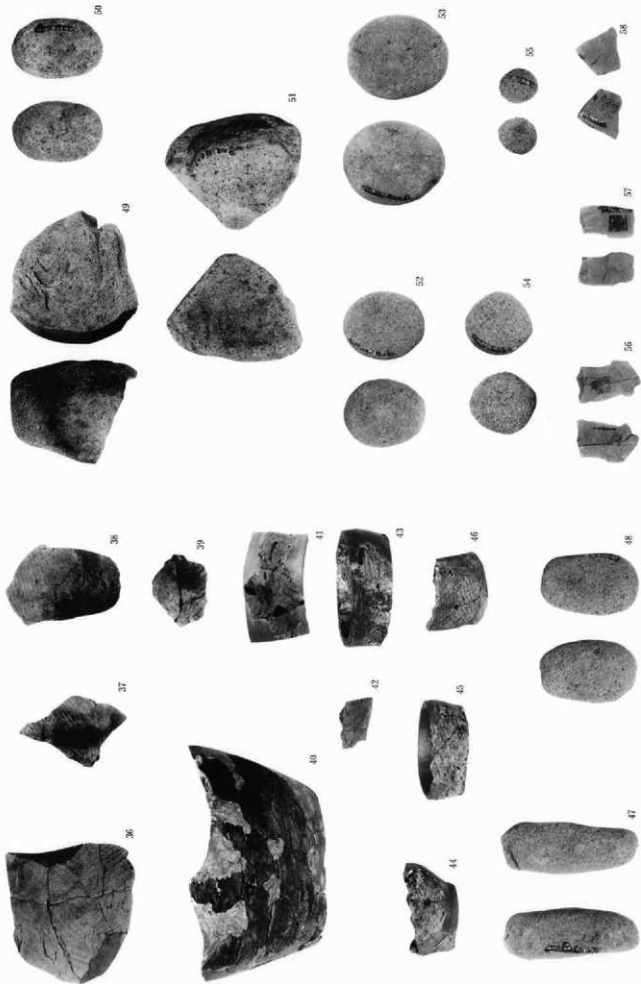


10



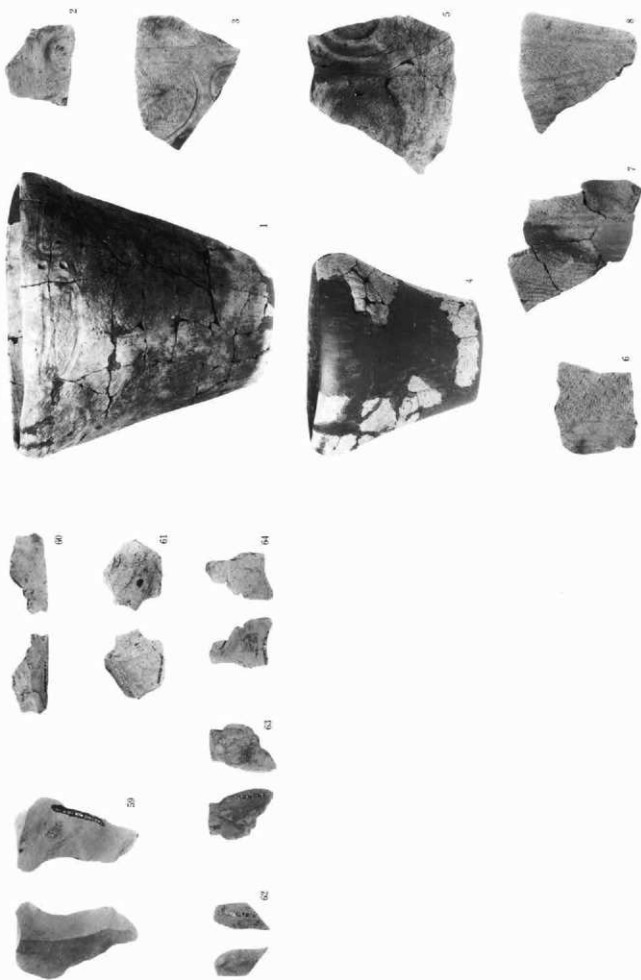






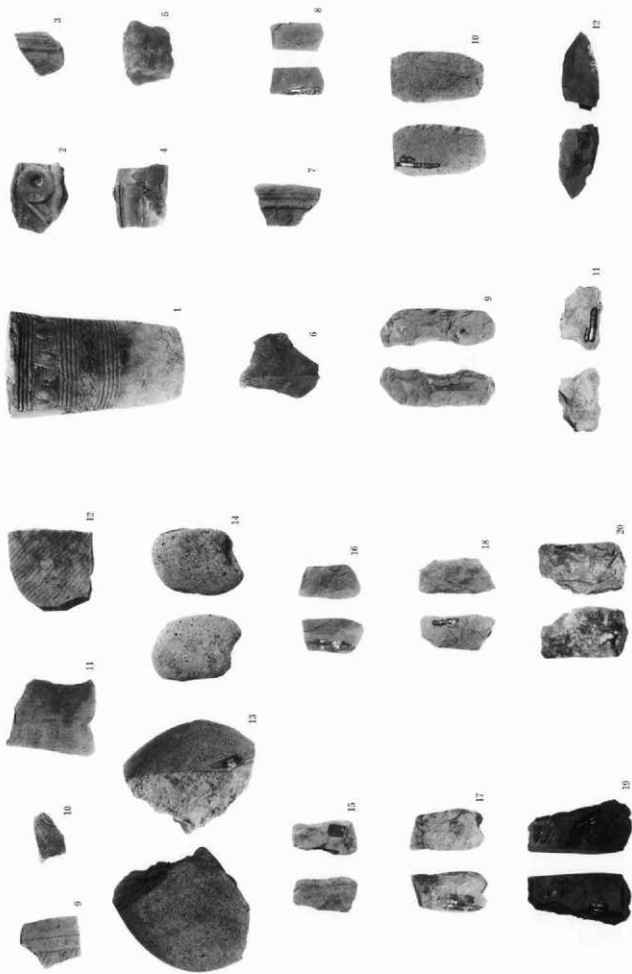
3号住居址出土遺物-4

3号住居址出土遺物-3



4号住居址出土遺物-1

3号住居址出土遺物-5



5号在原址出土遺物-1

4号在原址出土遺物-2



9号住居址出土遺物-1

6~8号住居址出土遺物



9

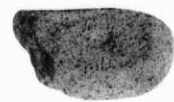
10



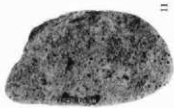
15



16



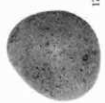
11



12



17



18



13



14

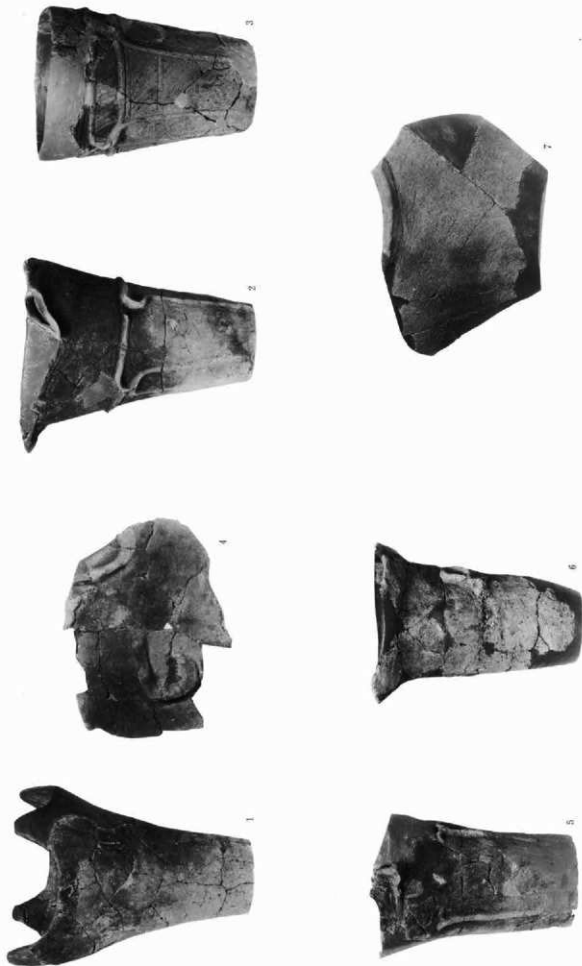


19



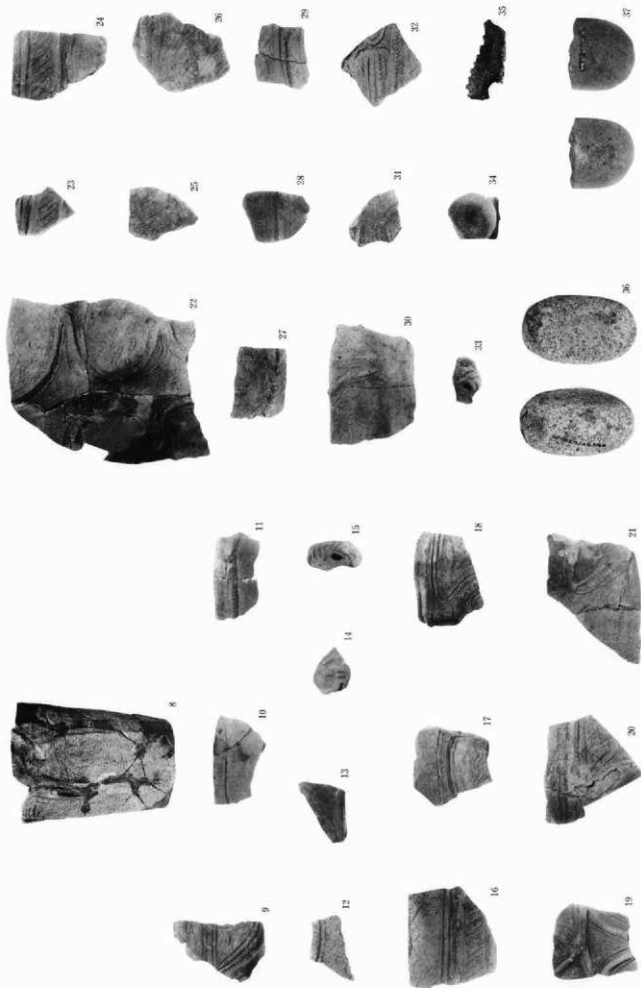
20





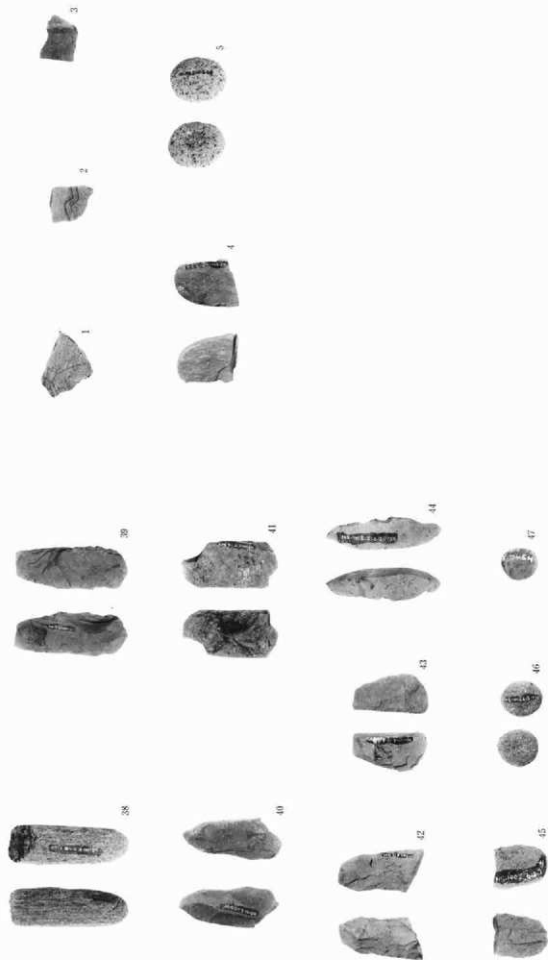
11号住居地出土遺物-1

11号住居地出土遺物-2

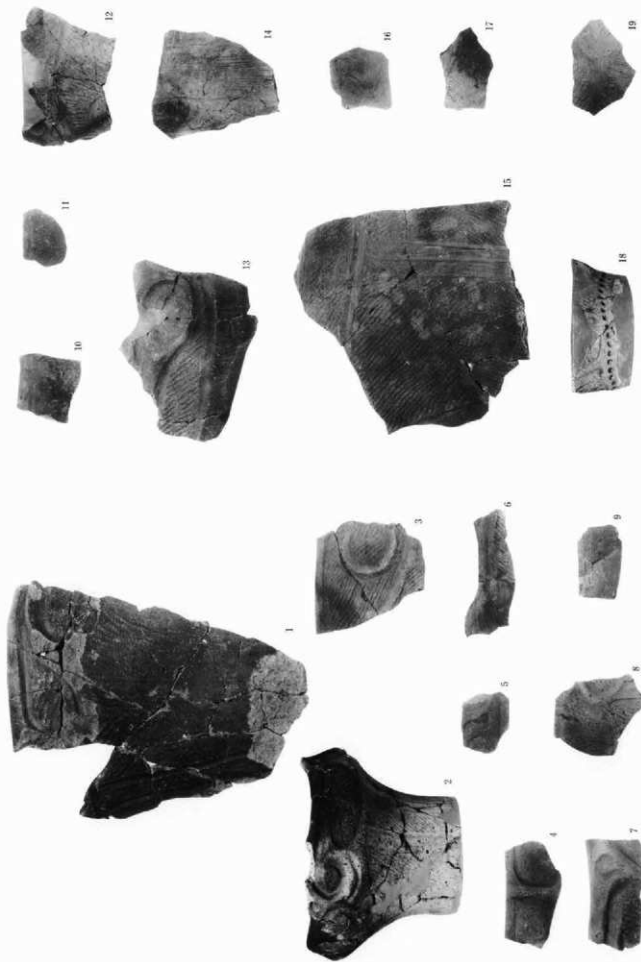


11号住居基出土遺物-4

11号住居基出土遺物-3

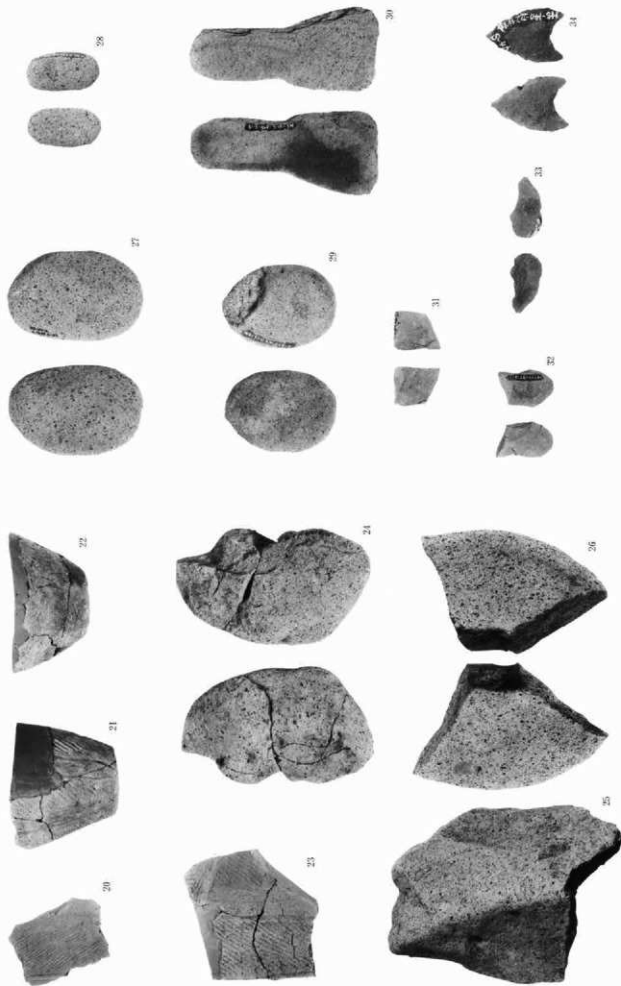


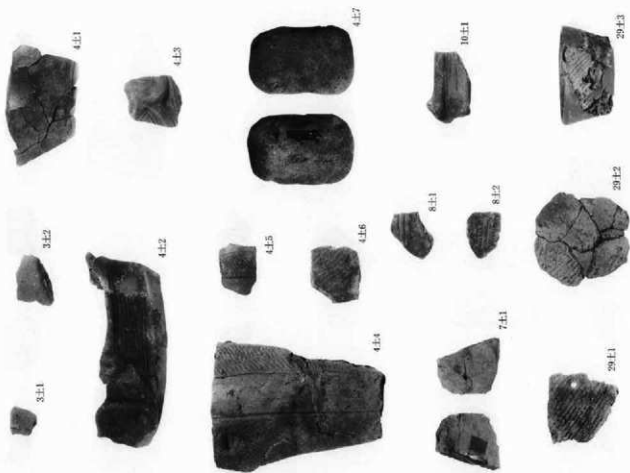




13号住原址出土遺物-2

13号住原址出土遺物-1

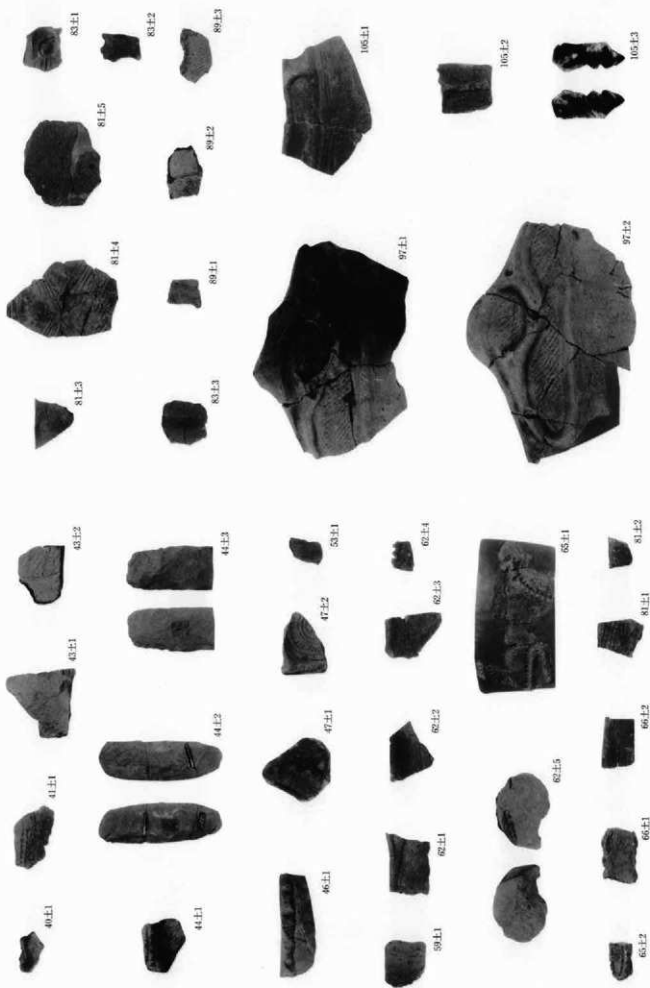




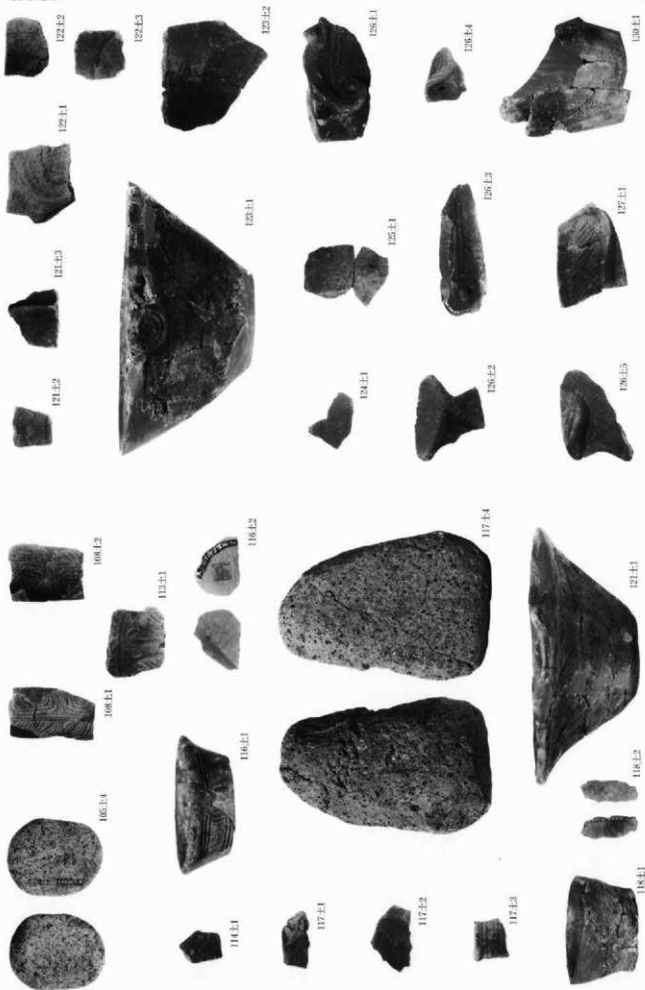
土坑出土遺物-1



土坑出土遺物-2

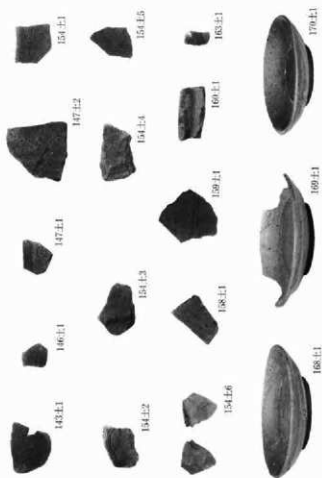
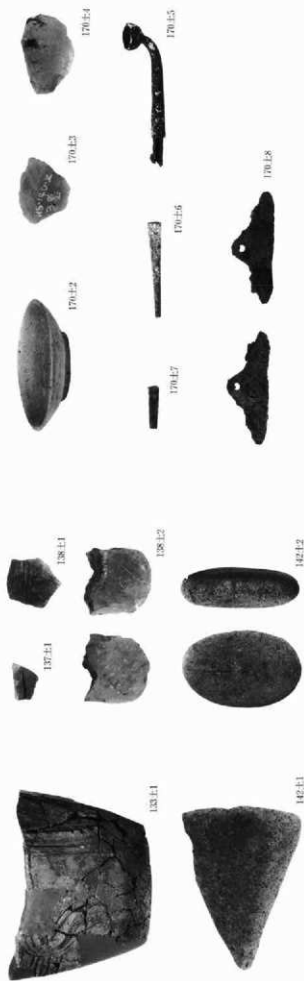


土坑出土遺物-3  
土坑出土遺物-4



土坑出土遺物-6

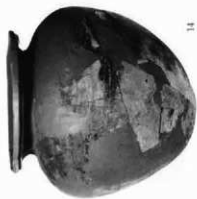
土坑出土遺物-5

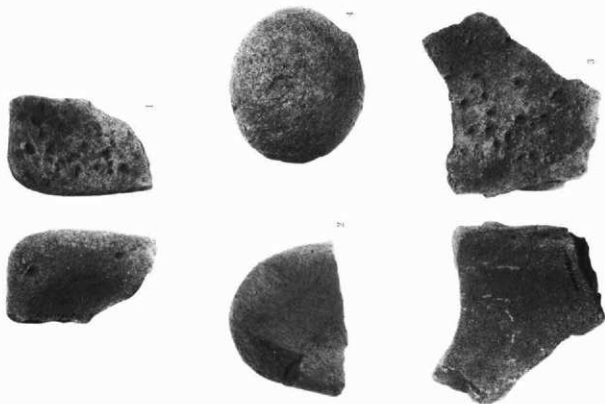


1号古墳出土遺物-2

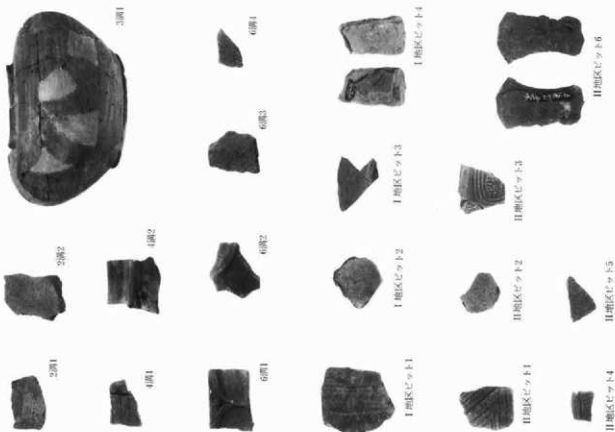


1号古墳出土遺物-1



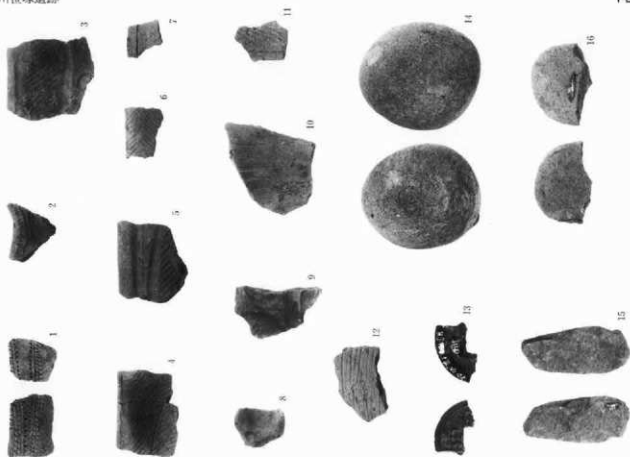


1号集石出土遺物



溝・ピット出土遺物

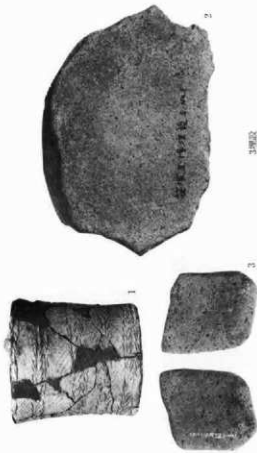




1地区1区グリッド出土遺物-1



2地区



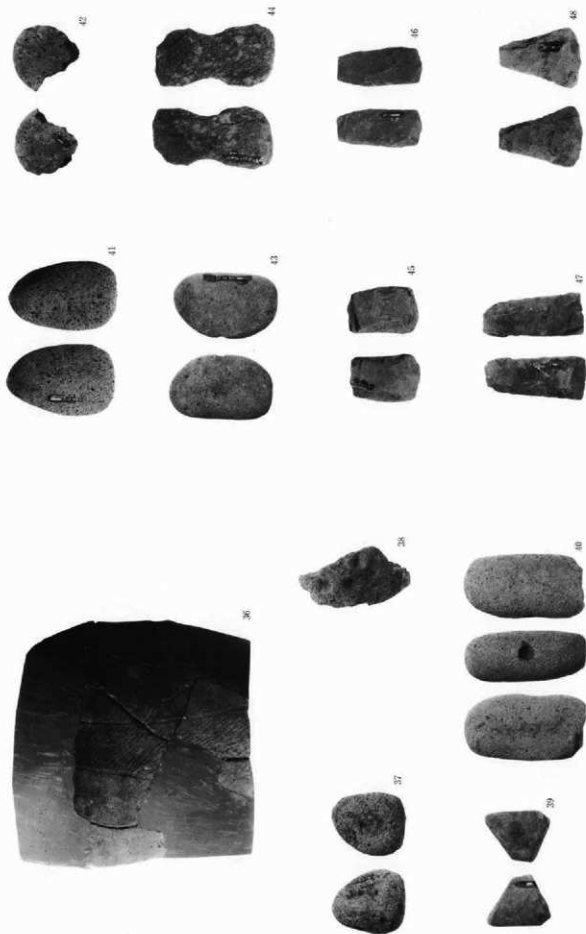
3地区

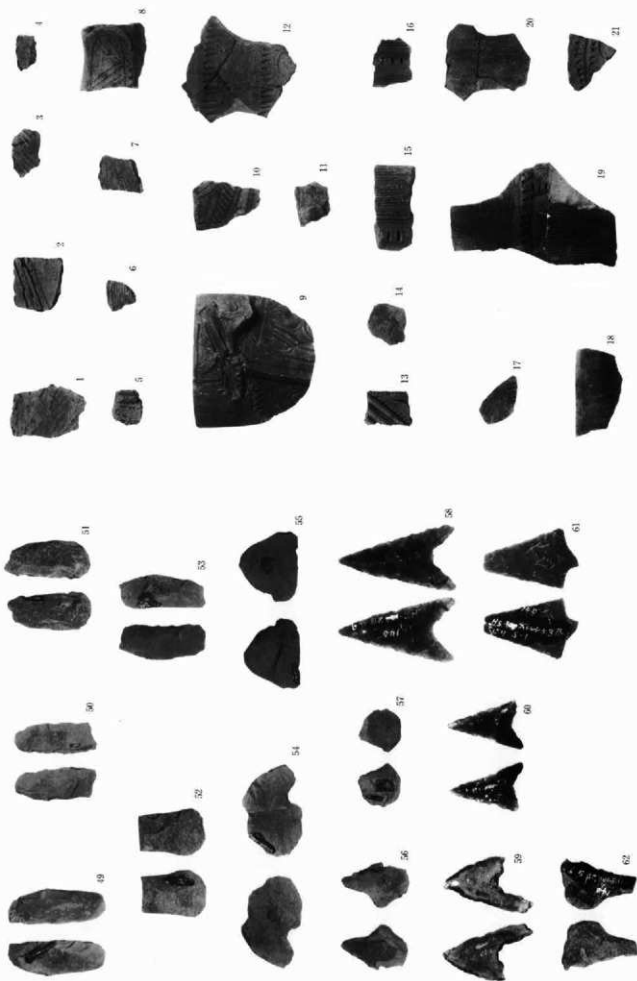
1~3号埋設土器



1地区2区グリッド出土土遺物-2

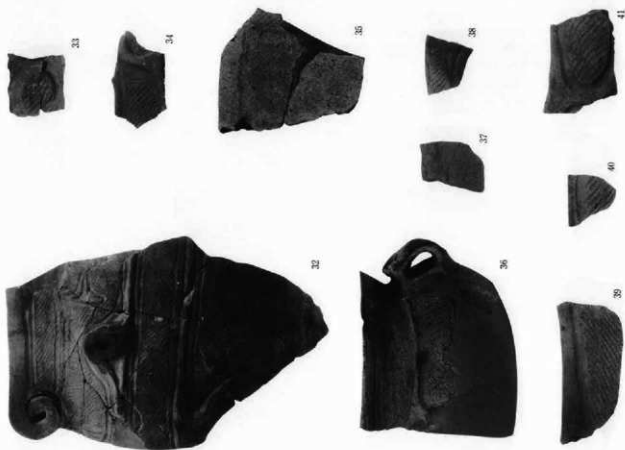
1地区2区グリッド出土土遺物-1



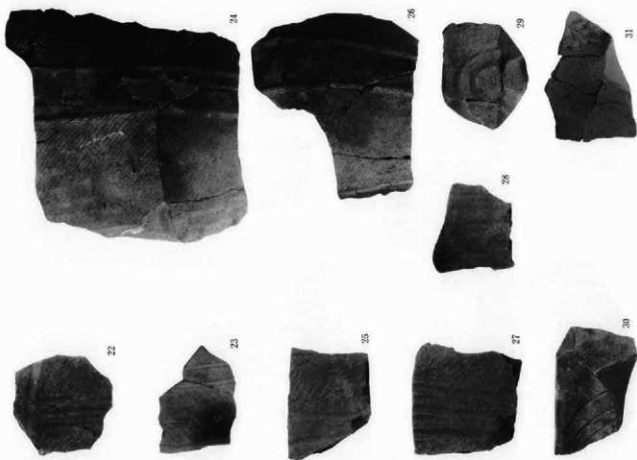


I地区3区グリッド出土遺物-1

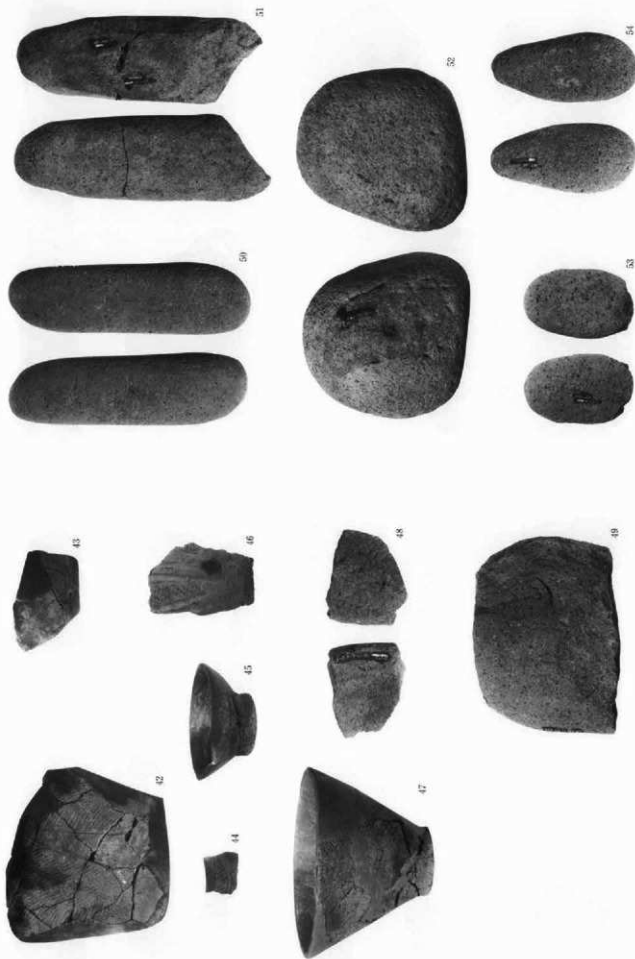
I地区2区グリッド出土遺物-5



1地区3区グリッド出土遺物-3

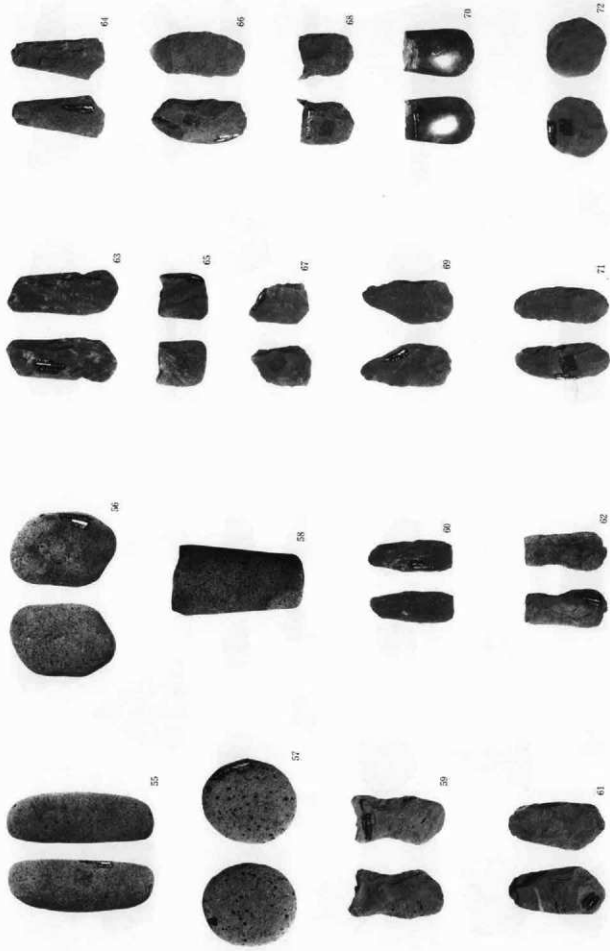


1地区3区グリッド出土遺物-2



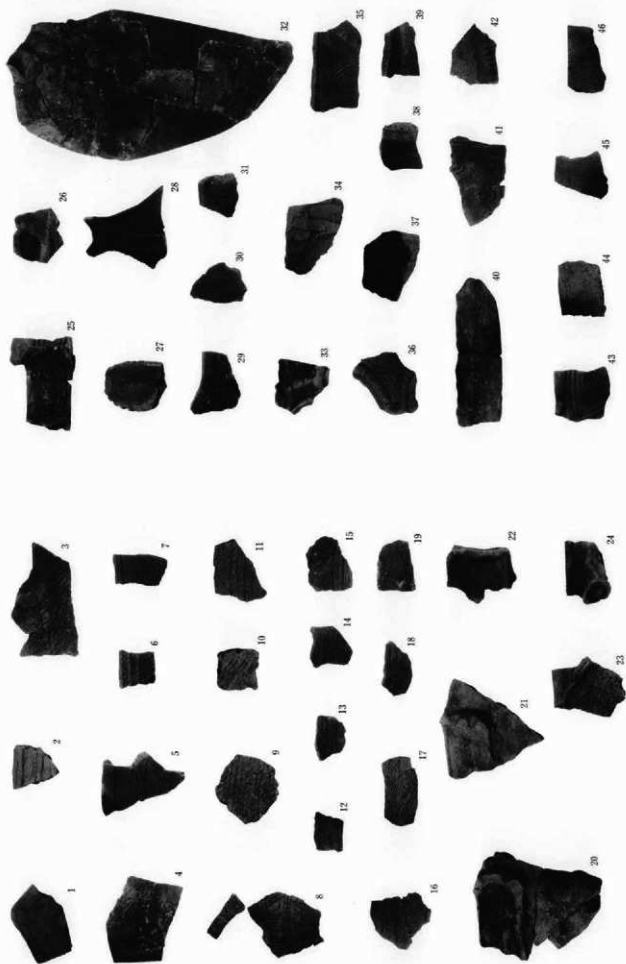
I 地区 3 区グリッド出土遺物 - 4

I 地区 3 区グリッド出土遺物 - 5



1地区3区グリッド出土遺物-6

1地区3区グリッド出土遺物-7

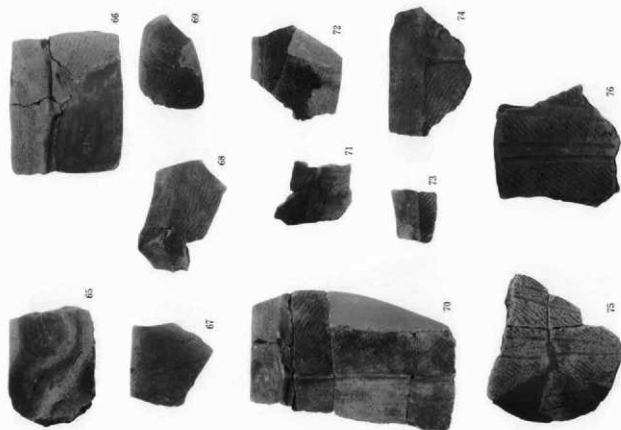
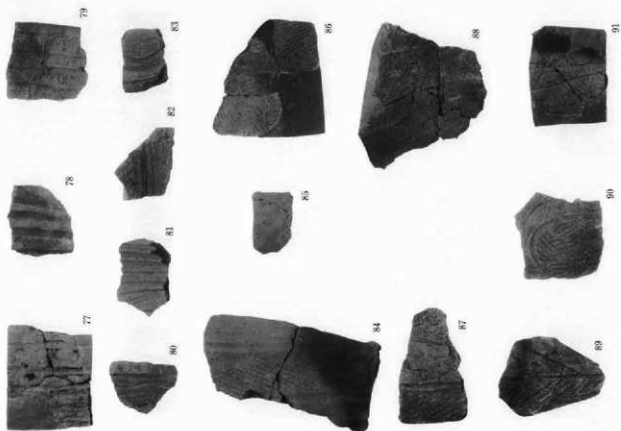


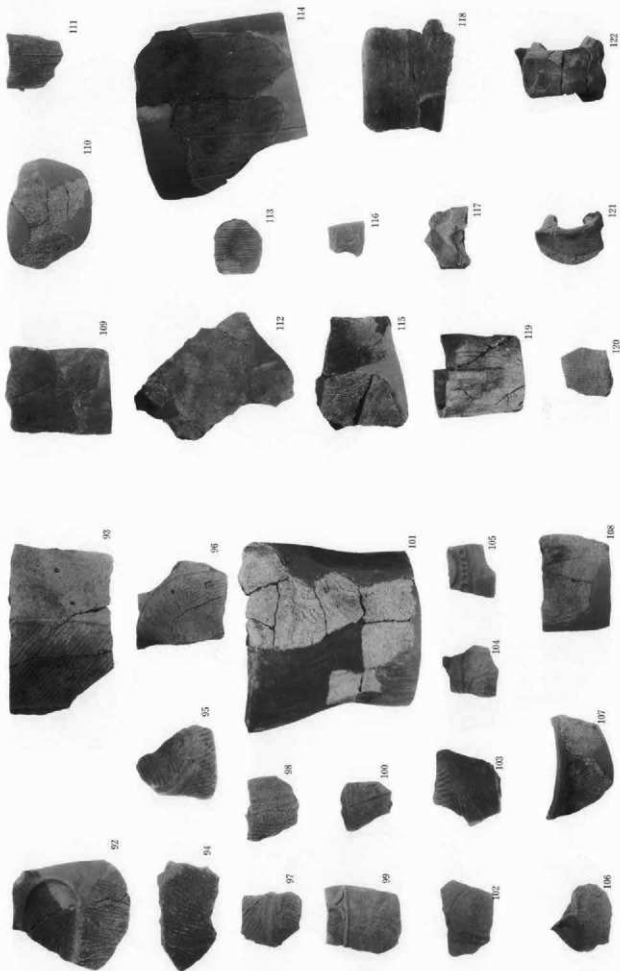




II地区グリッド出土遺物-3

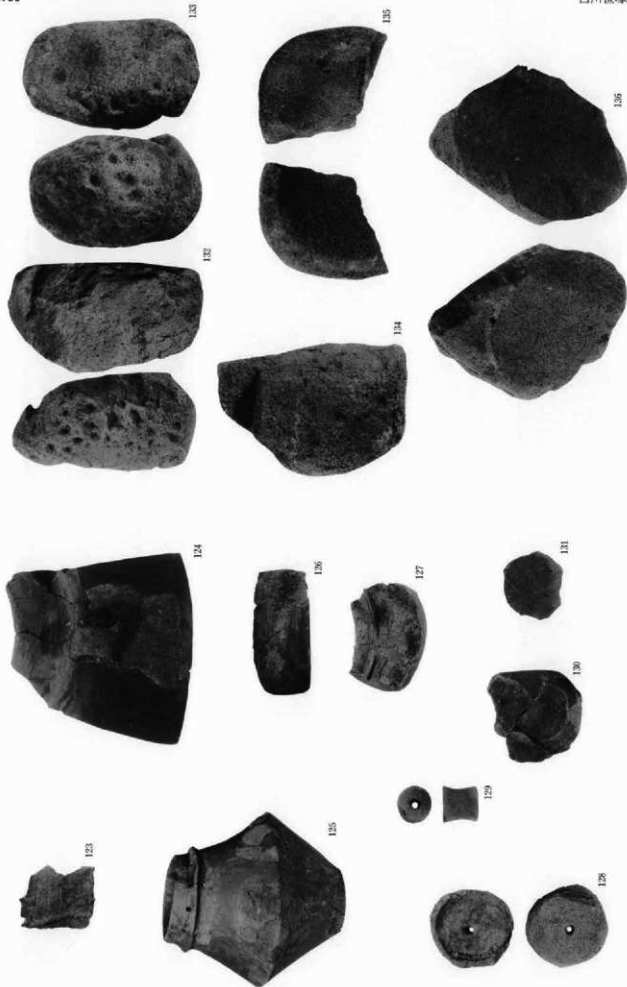
II地区グリッド出土遺物-4

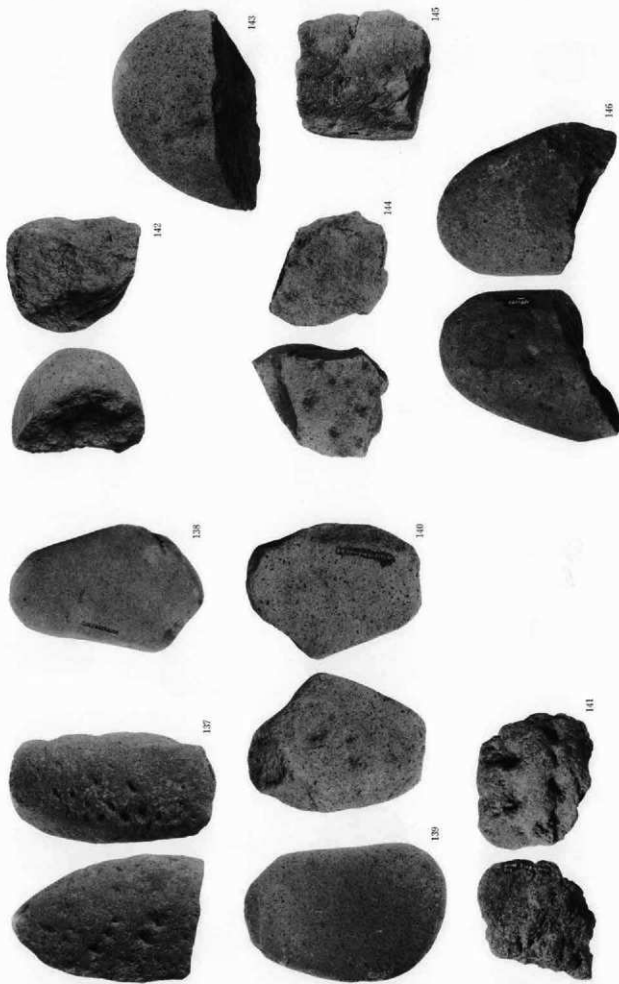




II地区グリッド出土遺物-7

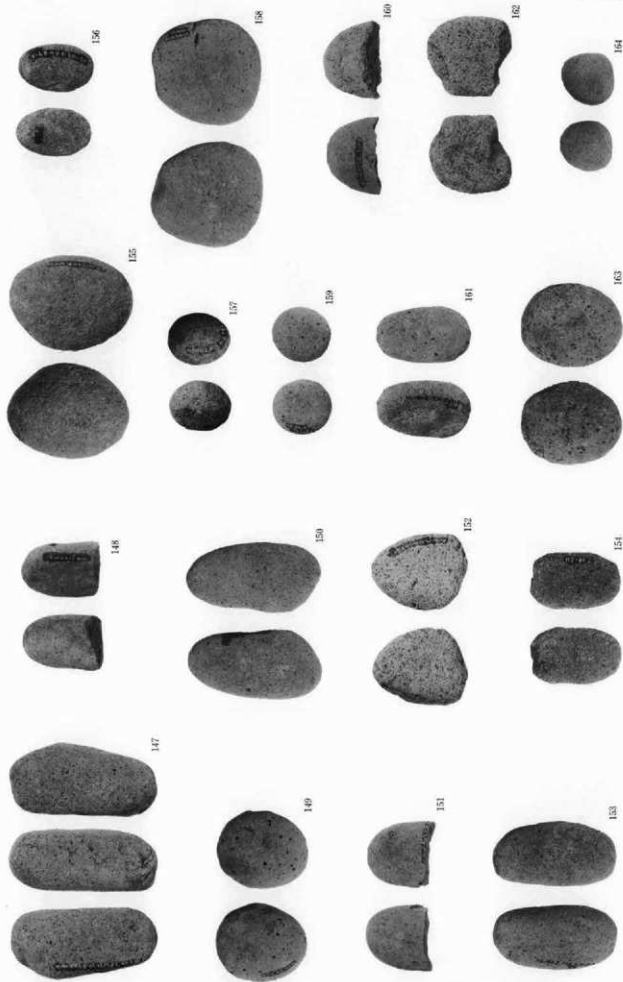
II地区グリッド出土遺物-8

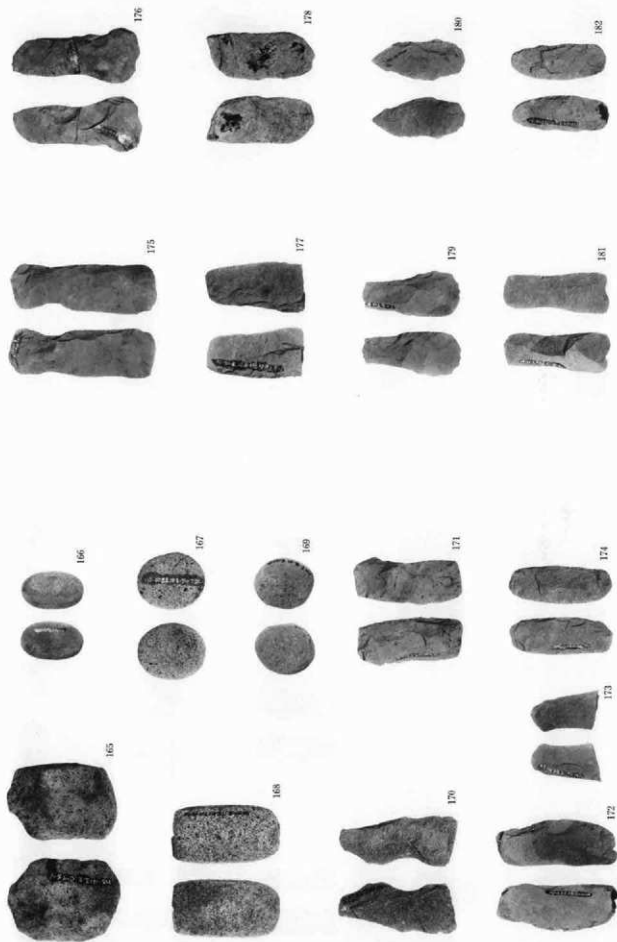




II地区グリッド出土遺物-11

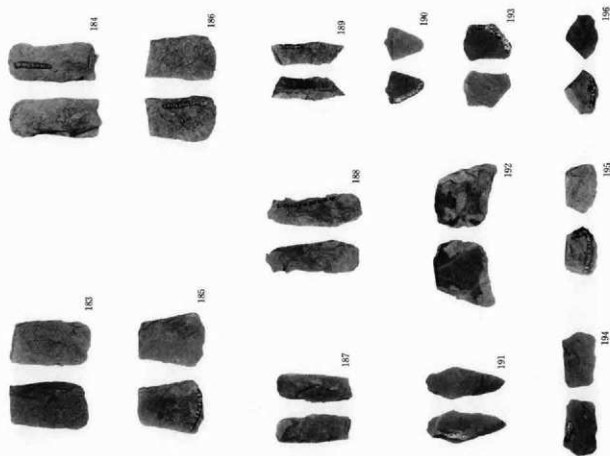
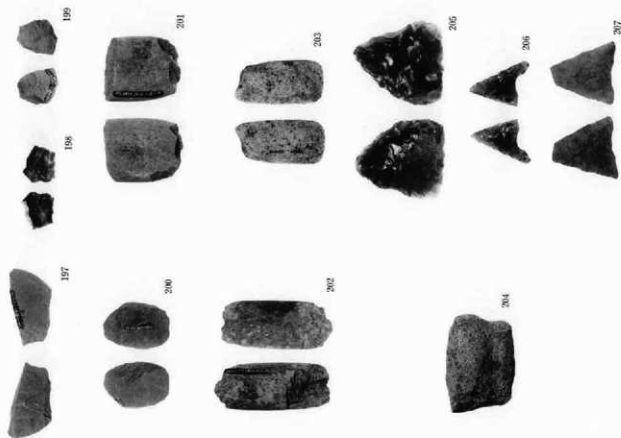
II地区グリッド出土遺物-12



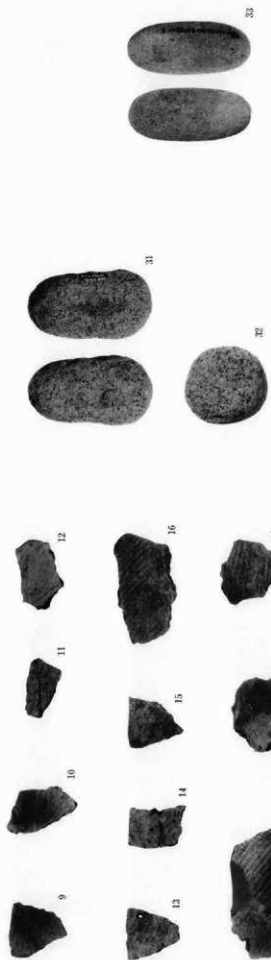


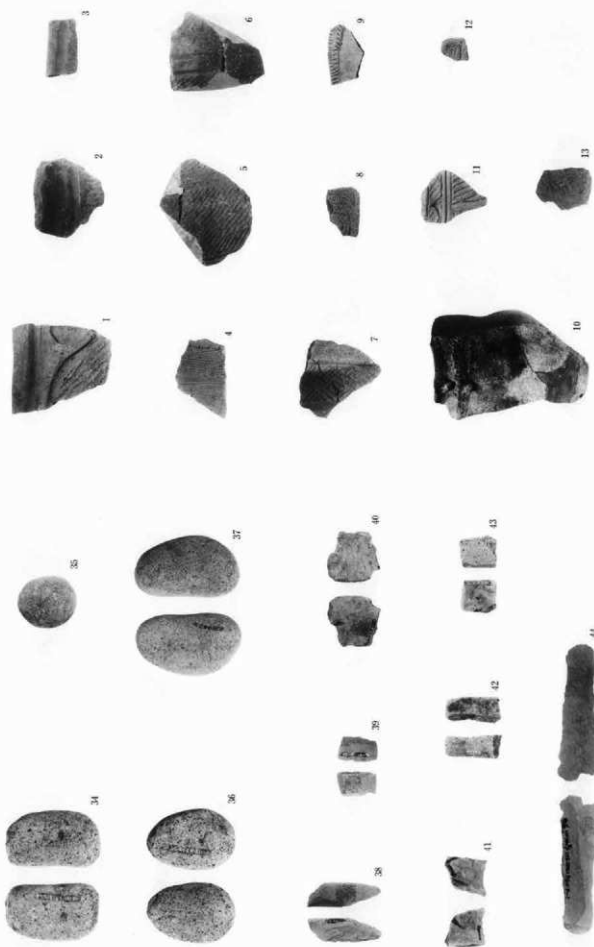
II地区グリッド出土遺物-15

II地区グリッド出土遺物-16



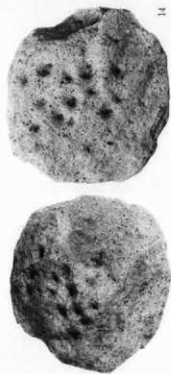






表採出土遺物-1

町道関係出土遺物-3





1号住居址遺物出土状況



1号住居址遺物出土状況



1号住居址完掘遺物出土状況



1号住居址遺物出土状況



1号住居址カマド遺物出土状況



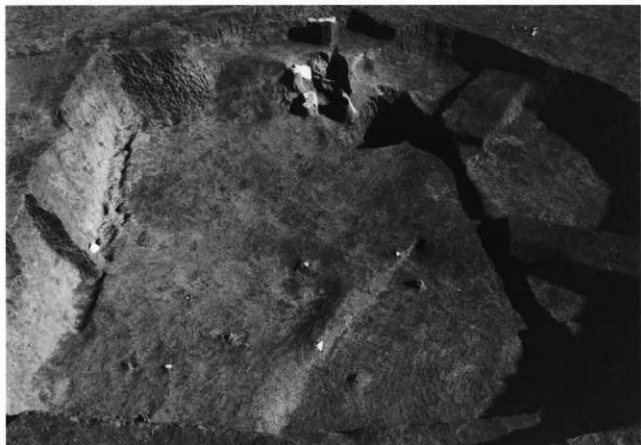
1号住居址カマド遺物出土状況



1号住居址カマドセクション



1号住居址カマド完掘



1号住居址完掘



2号住居址遺物出土状況



2号住居址遺物出土状況



2号住居址遺物出土状況



2号住居址カマドセクション



2号住居址カマドセクション



2号住居址カマド



2号住居址カマド掘り方セクション



2号住居址貯蔵穴セクション



2号住居址



2号住居址掘り方セクション



2号住居址掘り方



3号住居址遺物出土状況



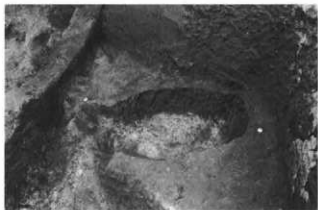
3号住居址遺物出土状況



3号住居址遺物出土状況



3号住居址遺物出土状況



3号住居址貯藏穴





3号住居址カマドセクション



3号住居址カマド



3号住居址カマド



4号住居址カマド掘り方セクション



4号住居址カマド掘り方



3・4号住居址掘り方



3・4号住居址掘り方



5号住居址遺物出土状況



5号住居址遺物出土状況



5号住居址遺物出土状況



5号住居址遺物出土状況



5号住居址遺物出土状況



5号住居址カマドセクション



5号住居址カマド



5号住居址



5号住居址貯蔵穴



5号住居址掘り方



1号土坑遺物出土状況



1号土坑セクション



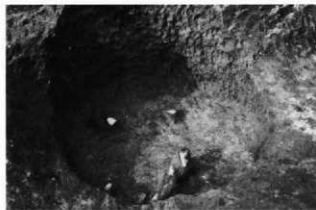
1号土坑



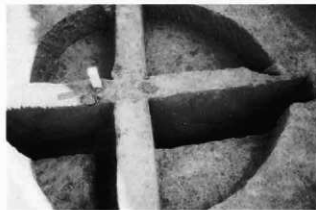
2号土坑セクション



2号土坑



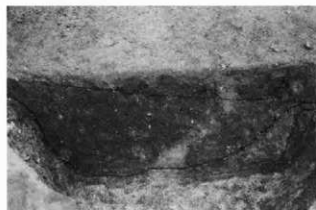
3号土坑



4号土坑セクション



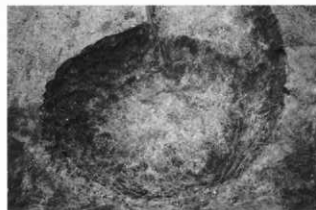
4号土坑



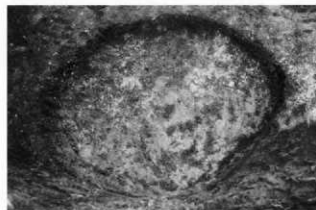
5号土坑セクション



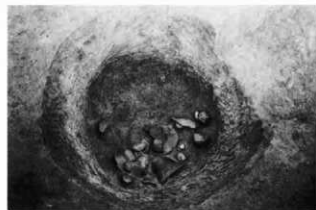
5号土坑遺物出土状況



5号土坑



6号土坑



7号土坑遺物出土状況



7号土坑遺物近撮



8号土坑セクション



9号土坑セクション



10号土坑セクション



11号土坑セクション



11号土坑



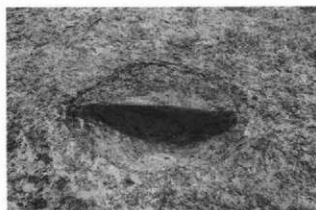
12号土坑セクション



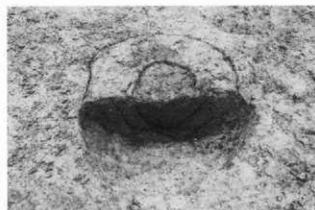
13・14号土坑セクション



15号土坑セクション



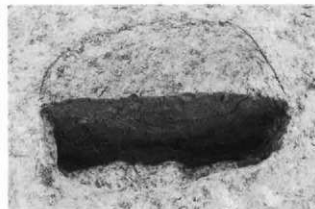
16号土坑セクション



17号土坑セクション



18号土坑セクション



19号土坑セクション



20号土坑セクション



21・22号土坑セクション



22号土坑セクション



22号土坑



23号土坑セクション



23号土坑



24・25号土坑セクション



24～26号土坑





27号土坑セクション



27号土坑



28号土坑セクション



28号土坑



29号土坑



30号土坑



31号土坑



31号土坑セクション



32号土坑セクション



32～36号土坑



32号土坑



33(左)・34(右)号土坑



35(右)・36(左)号土坑



37号土坑セクション



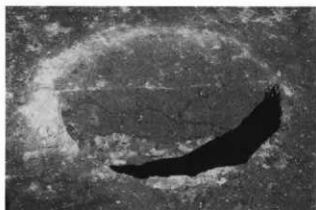
37号土坑



38号土坑セクション



38号土坑



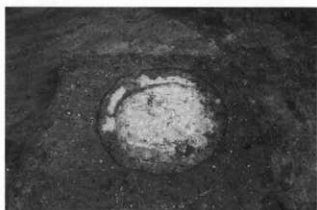
39号土坑セクション



39号土坑



40(右)・41(左)号土坑



42号土坑



43(左)・44(右)号土坑セクション



43(上)・44(下)号土坑



45(上)・46(下)号土坑セクション



47号土坑セクション



47号土坑



47号土坑遺物出土状況



48・49号土坑セクション



48・49号土坑



50号土坑セクション



50号土坑



1・2号掘立柱建物址



3号掘立柱建物址



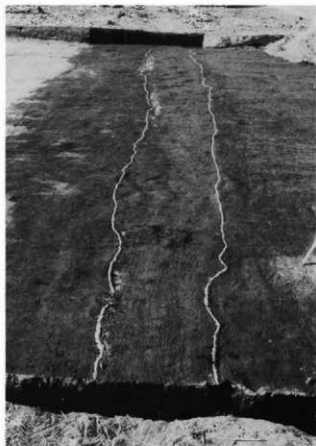
耕作痕



耕作痕



1号溝



1号溝上面



1号溝セクション



1号溝セクション



1号溝遺物出土状況



1号溝遺物出土状況



2号溝



3号溝



3号溝



2・3号溝セクション



3号溝セクション





5号溝



5号溝



5号溝



5号溝セクション



5号溝セクション



6・7号溝



6号溝セクション



8号溝



7号溝セクション



9号溝セクション



8号溝セクション



9号溝



10・11号溝



10・11号溝セクション



12号溝セクション



12号溝



包含層土器出土狀況 P-18G



包含層土器出土狀況



包含層土器出土狀況 P-19G



包含層土器出土狀況 P-19G



包含層土器出土狀況 P-20G



旧石器セクションM-13G



旧石器M-15G



旧石器試掘暗色帯



旧石器N-12G



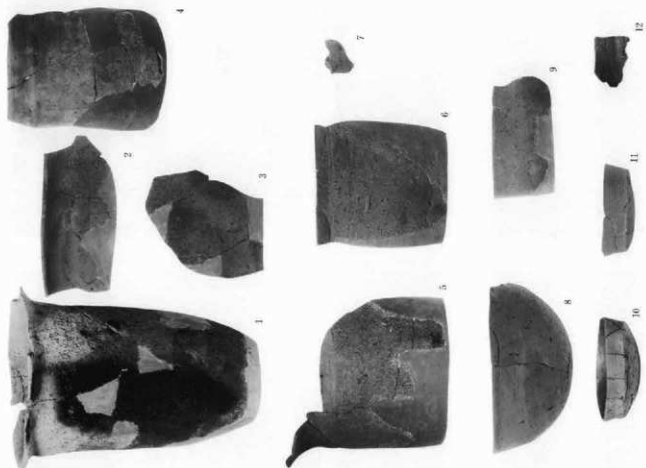
旧石器N-18G



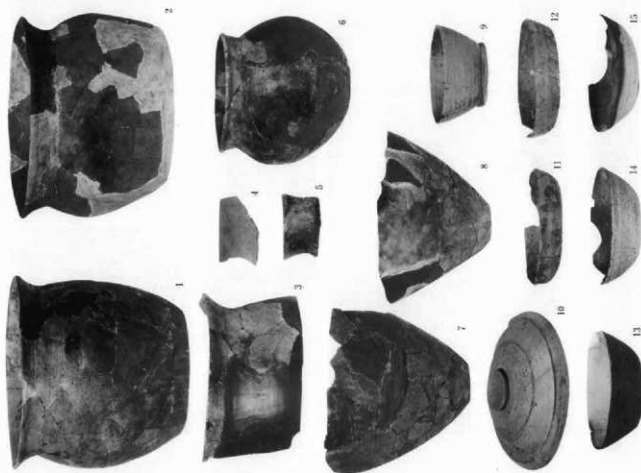
旧石器試掘状況



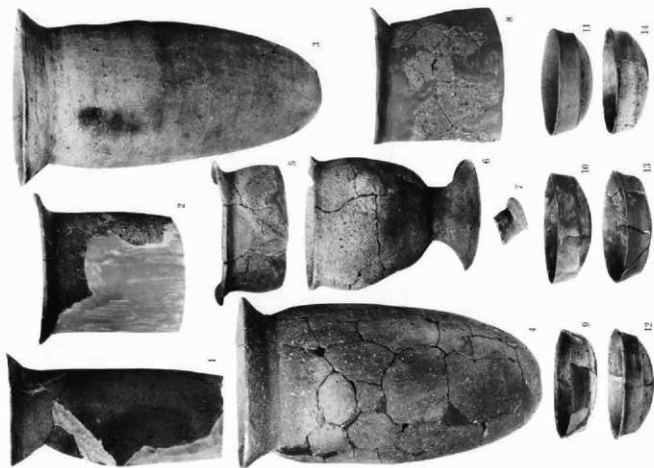
旧石器試掘状況



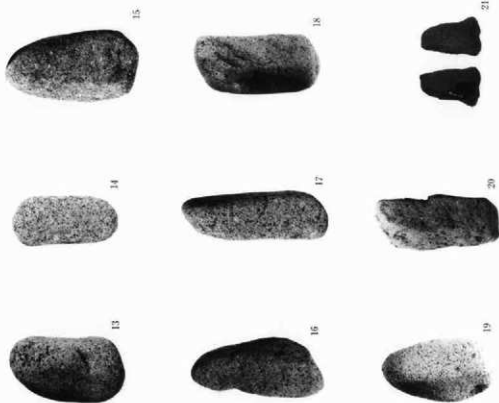
2号住居址出土遺物-1



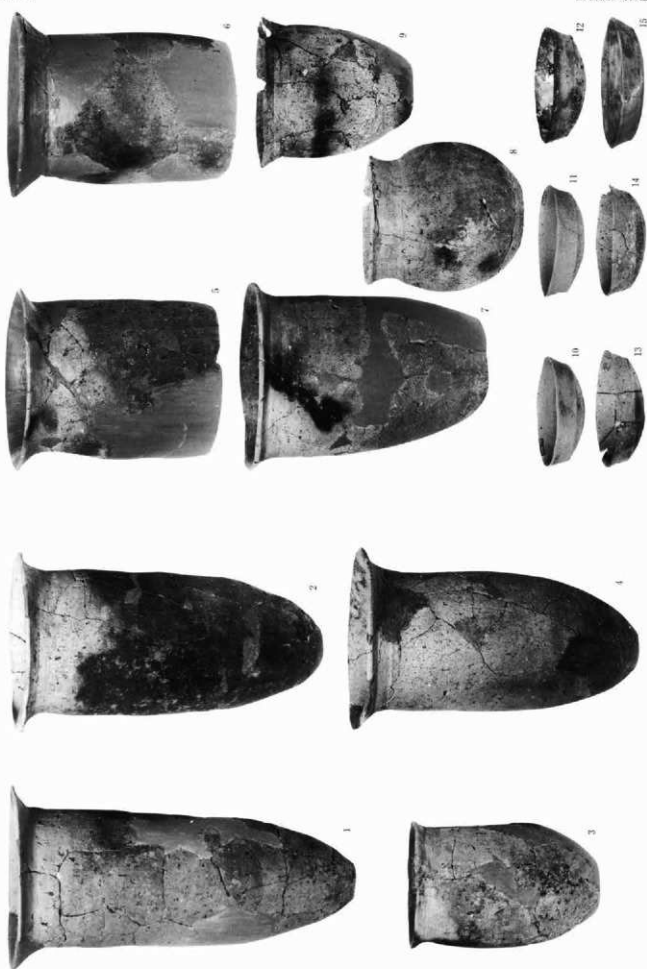
1号住居址出土遺物



3号住居址出土遺物



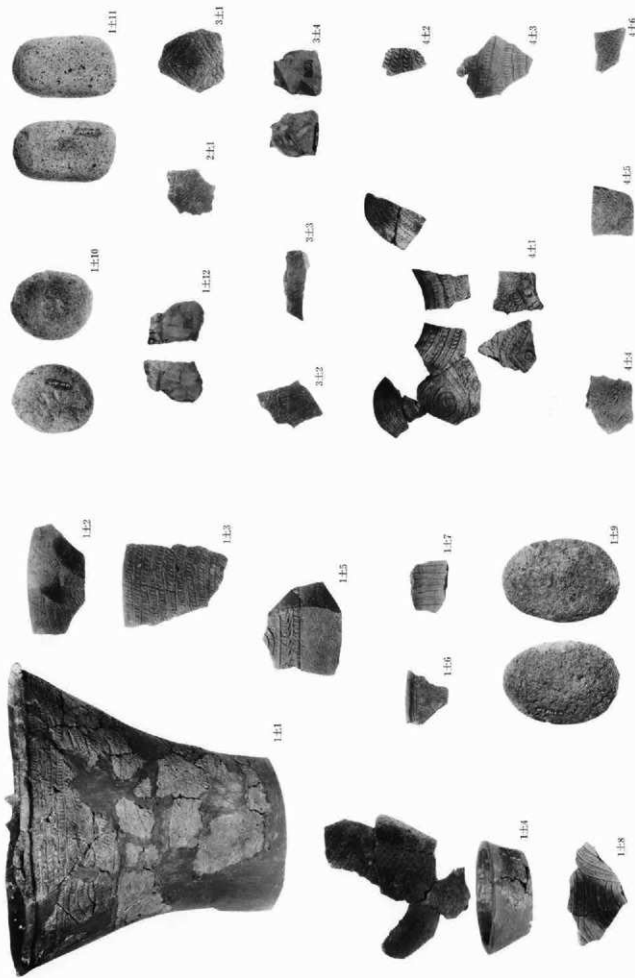
2号住居址出土遺物-2



5号住居址出土遺物-1

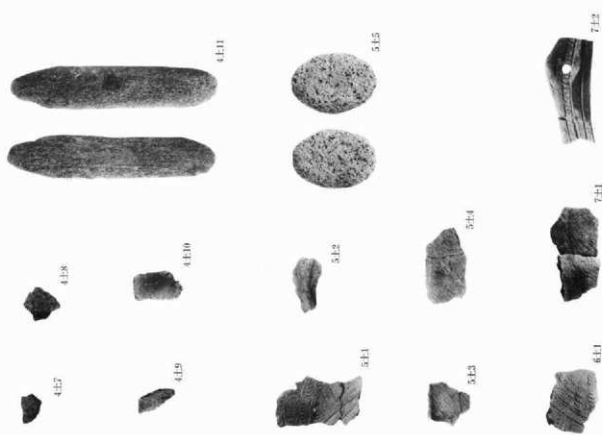
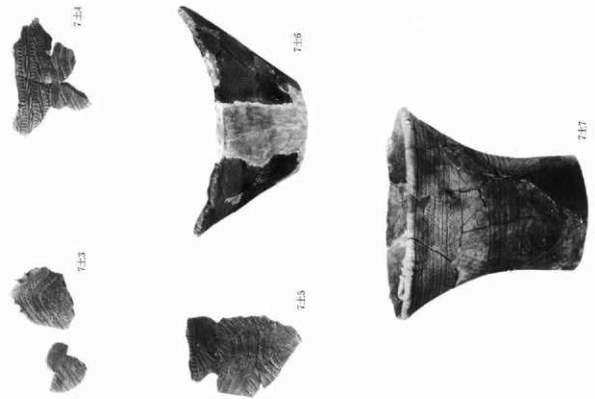
5号住居址出土遺物-2





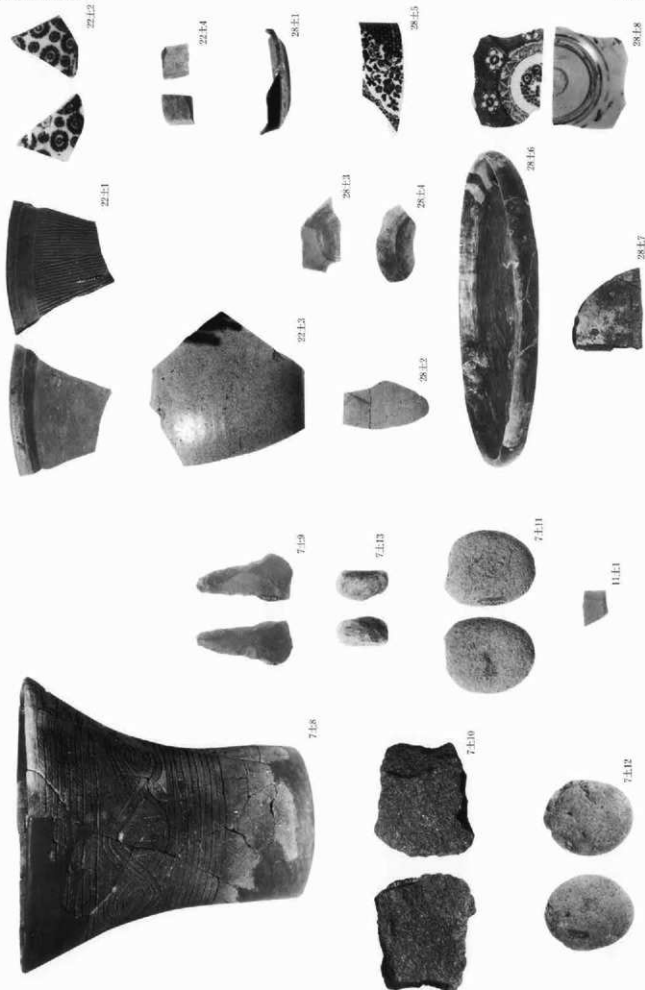
土坑出土遺物-2

土坑出土遺物-1



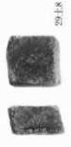
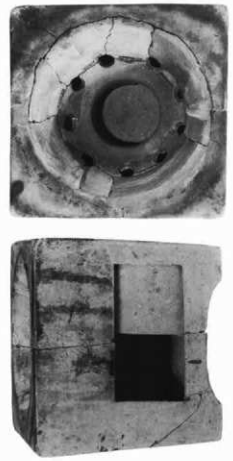
土坑出土遺物 - 4

土坑出土遺物 - 3



土坑出土遺物-6

土坑出土遺物-5



土坑出土遺物 - 8

土坑出土遺物 - 7



溝出土遺物-2

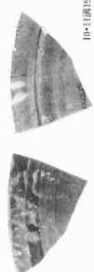
溝出土遺物-1



10-11遺15



10-11遺17

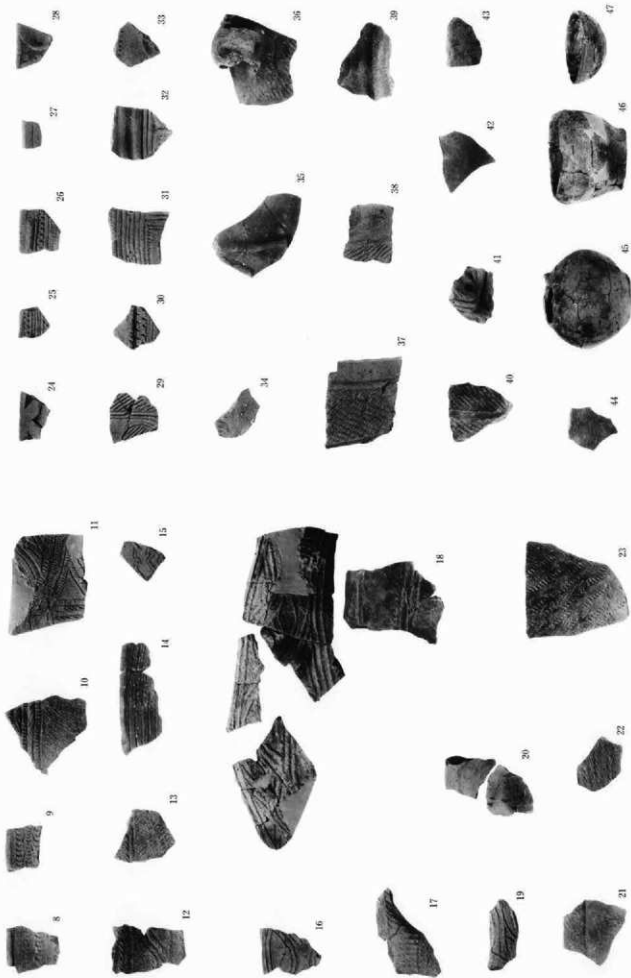


10-11遺19



10-11遺21



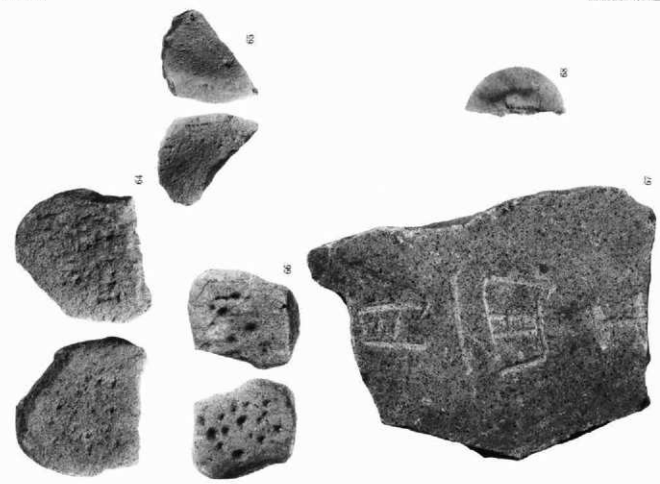


グリッド出土遺物-3

グリッド出土遺物-2

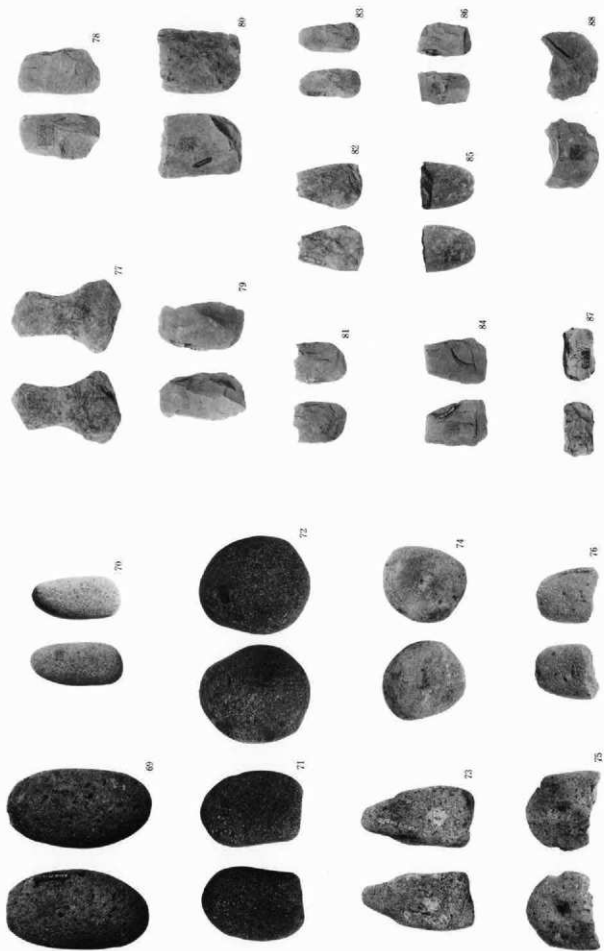


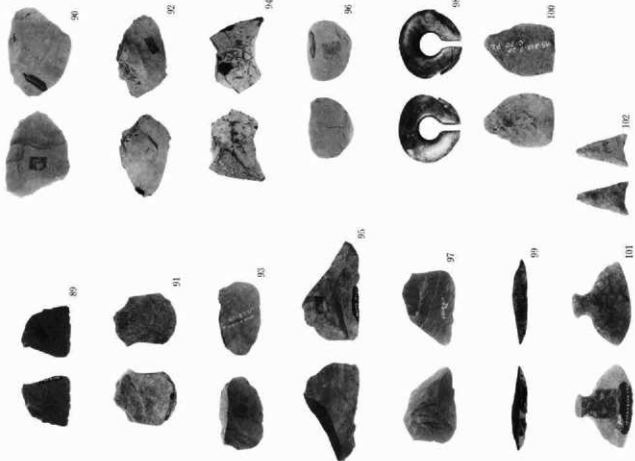
グリッド出土遺物-4



グリッド出土遺物-5

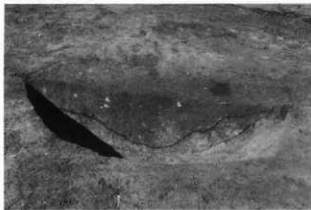




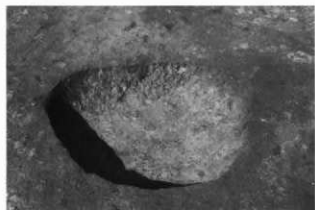




1号土坑



2号土坑セクション



2号土坑



3号土坑



4号土坑



11号土坑粘土塊出土状況



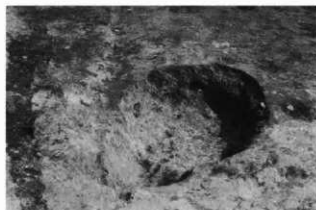
11号土坑



12号土坑



15号土坑



20号土坑



21号土坑



22号土坑セクション



22号土坑



23号土坑



24号土坑



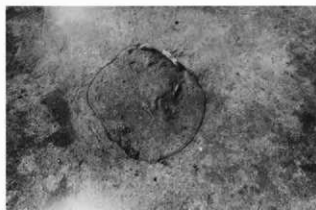
25号土坑セクション



25号土坑



26号土坑セクション



1号埋竈



1号埋竈セクション



4号溝・3号道状遺構



4号道状遺構



3号道状遺構・4号溝セクション



3号道状遺構・4号溝セクション



5号溝



5号溝セクション



B軽石下水田



B 軽石下水田



B 軽石下水田



B 軽石下水田



B 軽石下水田セクション



B 軽石下水田セクション



B軽石下水田セクション



B軽石下水田セクション



B軽石下水田試掘



B軽石下水田試掘



B軽石下水田試掘





B 軽石下水田試掘



町道試掘



町道試掘



町道試掘



町道試掘



町道試掘



B区試掘



2区試掘



2区試掘



2区水田試掘



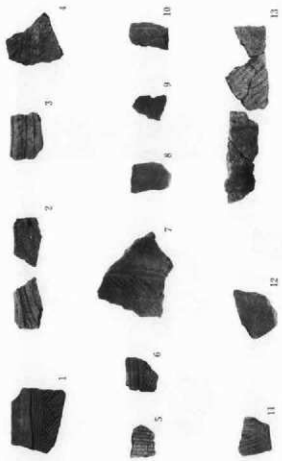
調査区遠景



調査風景



調査風景

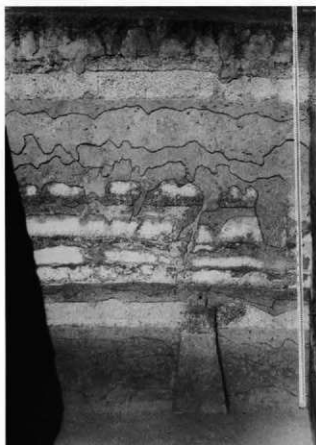


出土遺物-1

出土遺物-2



出土遺物-3



第I文化層地層断面



第I文化層石器出土状況



第II文化層全景



第II文化層石器出土状況



第II文化層石器出土状況



第II文化層石器出土状況



第II文化層石器出土状況



第II文化層石器出土状況



第II文化層石器出土状況



第II文化層石器出土状況



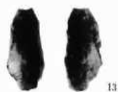
第II文化層石器出土状況

第I文化層

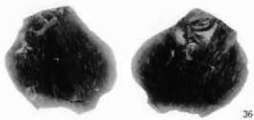
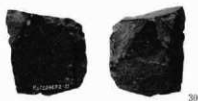
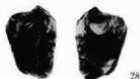


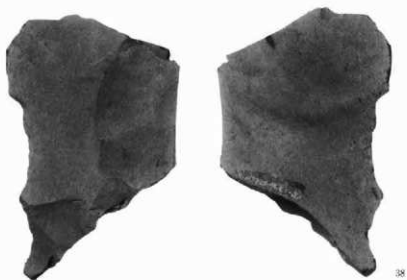
第II文化層

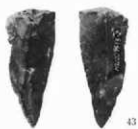












43



44



45



46



47



48



49



50



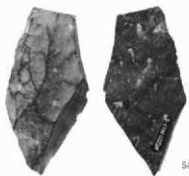
51



52



53



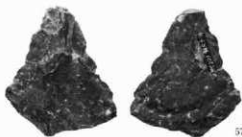
54



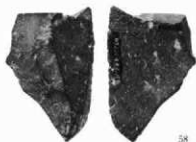
55



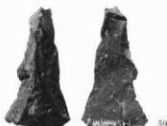
56



57



58



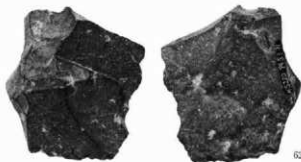
59



60



61



62



63



64



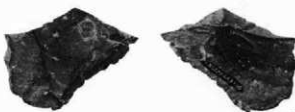
65



66



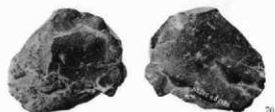
67



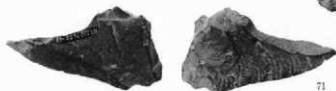
68



69



70



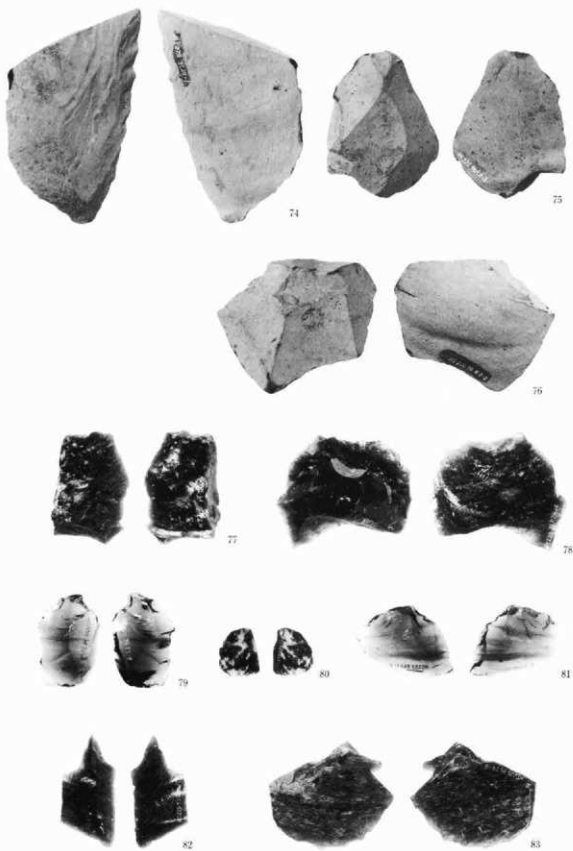
71



73



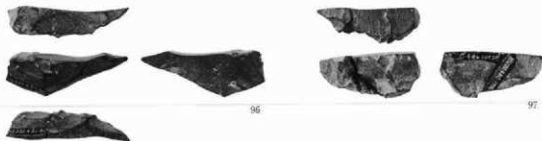
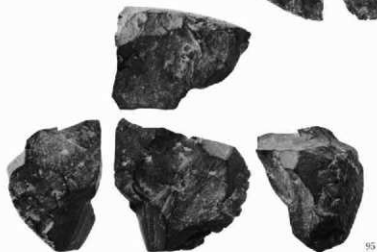
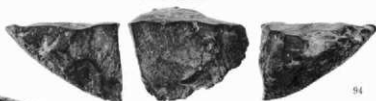
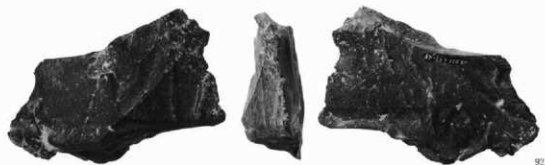
72













原





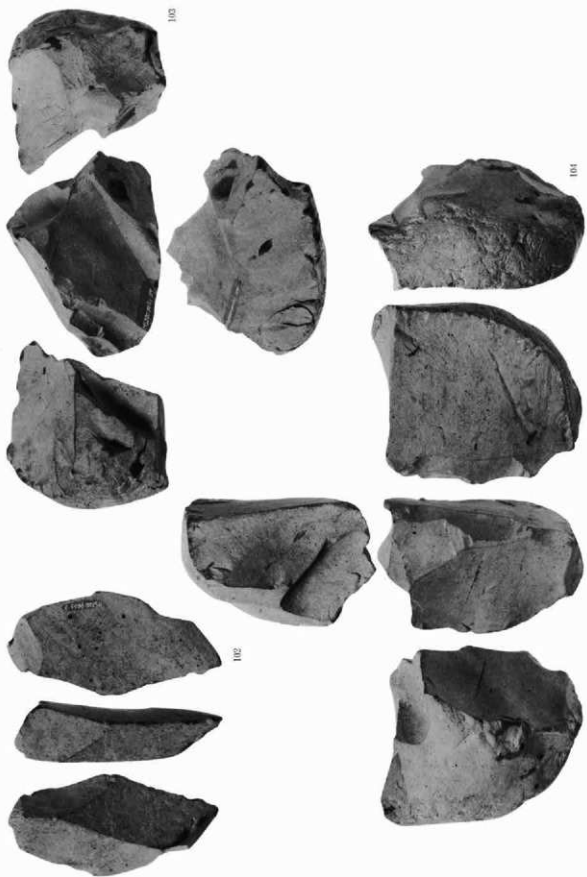
99

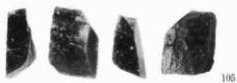


100

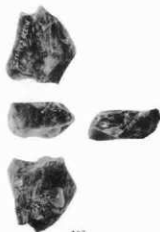


101





105



106



107(2/3)



接合資料1



1-1



1-2



1-3



1-4



1-5



1-6



1-7



1-8

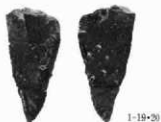


1-9



1-10

接合資料1





綜合資料2



2-1-2

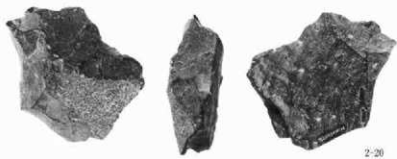
2-3-4-5

2-6

2-7

綜合資料2







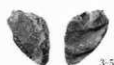
接合資料3



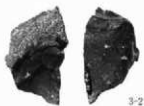
3-1



3-4



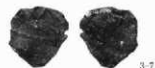
3-5



3-2



3-6



3-7



3-3



3-8-9-10



3-11



3-12



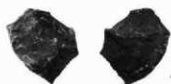
3-13



接合資料4



4-1



4-2



4-4



4-3



4-5



接合資料5



5-1



5-2

接合資料 5



接合資料6



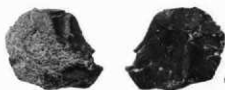
6-1



6-2



6-6



6-3



6-7

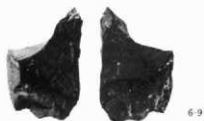


6-4-5

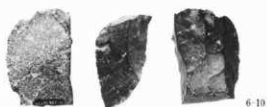


6-8

接合資料6



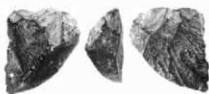
6-9



6-10



接合資料7



7-1



7-4



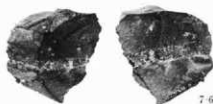
7-2



7-5



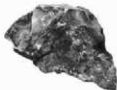
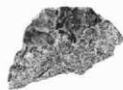
7-3



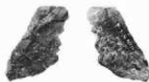
7-6



7-7



7-8



7-9



接合資料8



8-1-2-3-4



8-1



8-3



8-2



8-5-6



8-4



8-7



9-1

接合資料9



9-2・3



9-5・6・7



9-4



10-1・2



接合資料10



10-3



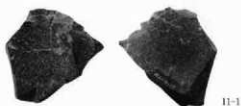
10-4

接合資料9・10





接合資料11



11-1



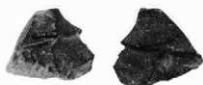
11-2-3



11-4



11-5



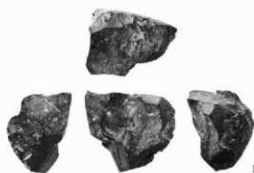
11-6



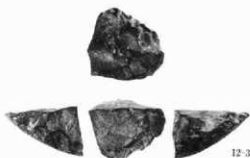
接合資料12



12-1



12-2



12-3



13-1

接合資料13



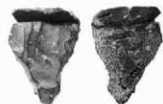
13-2-3



13-4



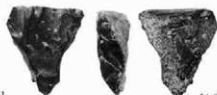
13-5



接合資料14



14-1



14-2

接合資料12~14



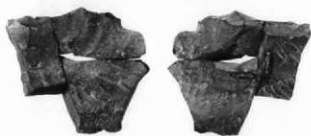
接合資料15



15-1



15-2



15-4・5・6・7・8



15-3



15-4・5



15-6



15-7



15-8

接合資料15



接合資料16



16-1



16-2



接合資料17



17-1



17-2



接合資料18



接合資料19



19-1



19-2



18-1



接合資料20



20-1



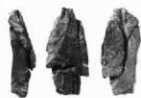
18-2



20-2



20-3



接合資料21



21-1



21-2



21-3



21-4



21-5



接合資料22



22-1+2



22-3



接合資料23



23-1



23-2



接合資料24



接合資料25



接合資料26



接合資料27



接合資料28



接合資料29



接合資料30



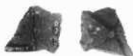
接合資料31



接合資料32



接合資料33



接合資料34



接合資料35



接合資料36



接合資料37



接合資料38



38-1



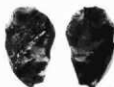
38-2



接合資料39



38-3



38-4



39-1



39-2





接合資料41



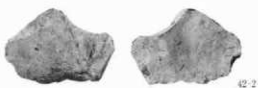




接合資料42



42-1



42-2



接合資料43



接合資料44



44-1



44-2



接合資料45



白川笹塚遺跡168号土坑出土人骨



白川笹塚遺跡169号土坑出土人骨

群馬県埋蔵文化財調査事業団  
発掘調査報告第266集

白川笹塚遺跡  
白岩浦久保遺跡  
白岩民部遺跡

北陸新幹線建設に伴う  
埋蔵文化財発掘調査報告第11集

平成12年(2000年)3月21日印刷

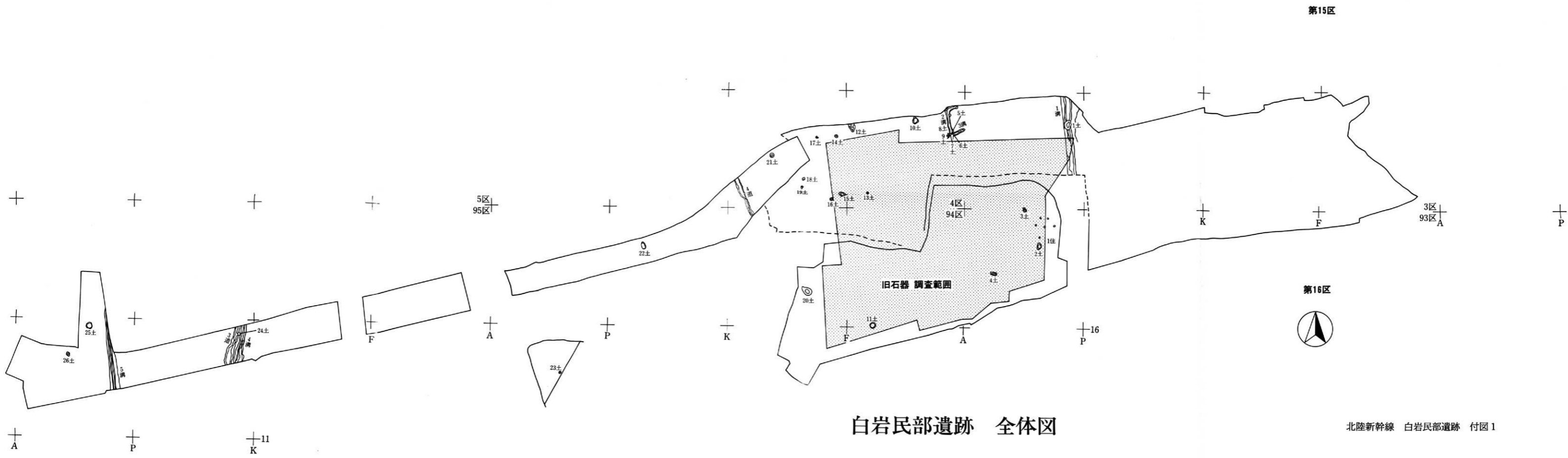
平成12年(2000年)3月24日発行

編集／群馬県埋蔵文化財調査事業団

発行／群馬県考古資料普及会

〒327-8565 群馬県勢多郡北碓村大字下箱田784番地の2  
電話(0279)82-2511(代表)

印刷／上毎印刷工業株式会社

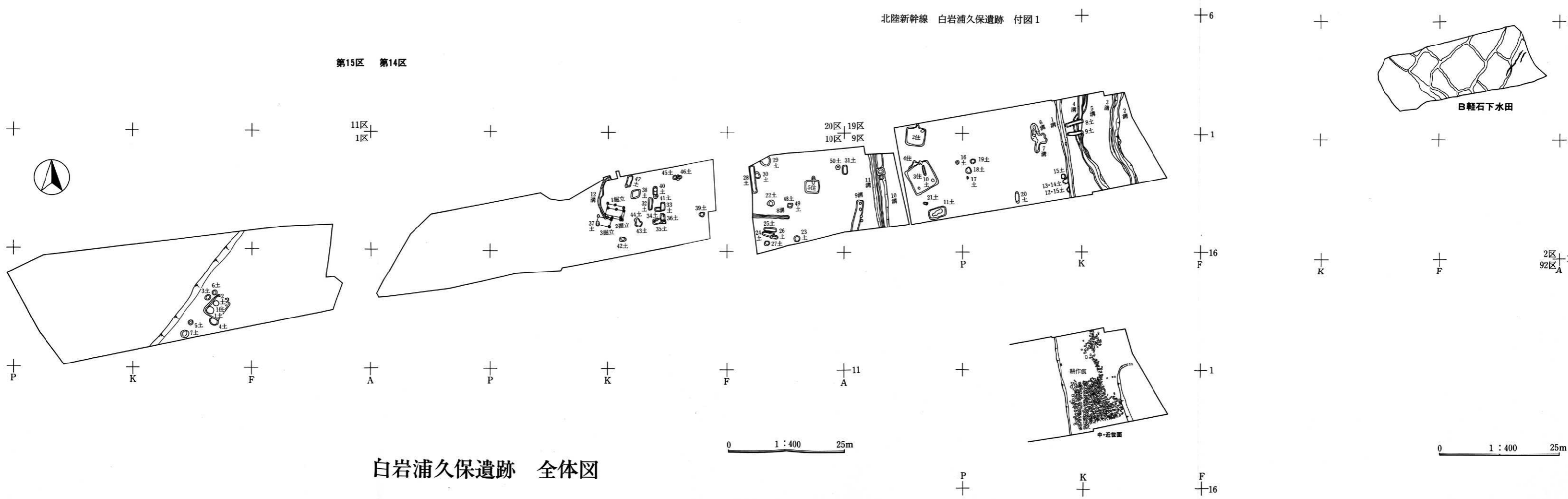


第15区

第16区

白岩民部遺跡 全体図

北陸新幹線 白岩民部遺跡 付図1



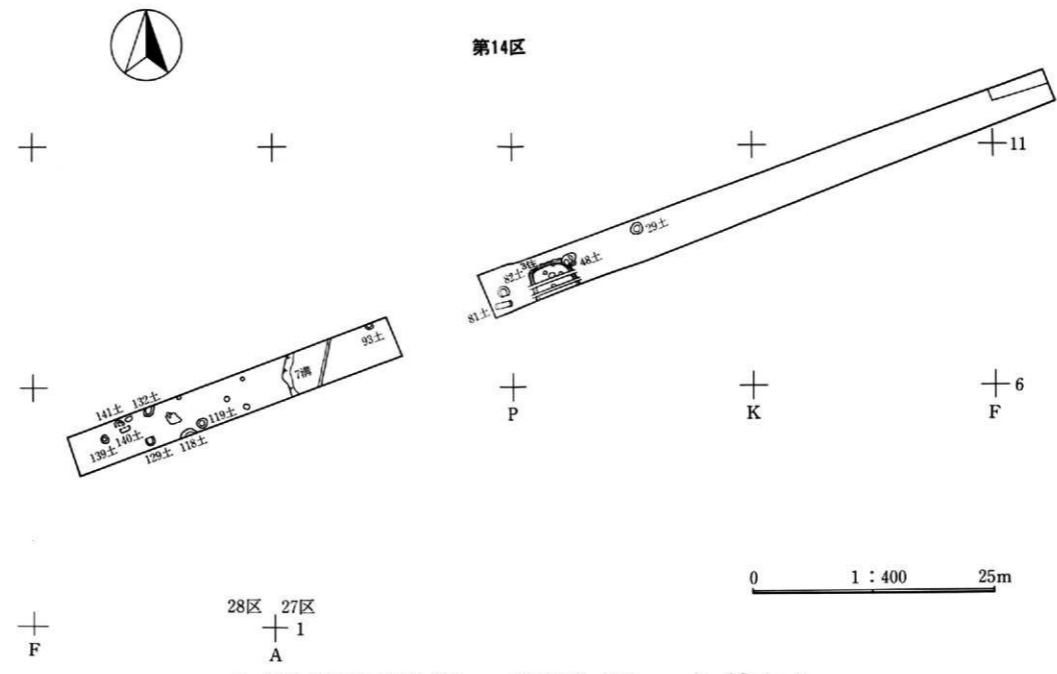
北陸新幹線 白岩浦久保遺跡 付図1

第15区 第14区

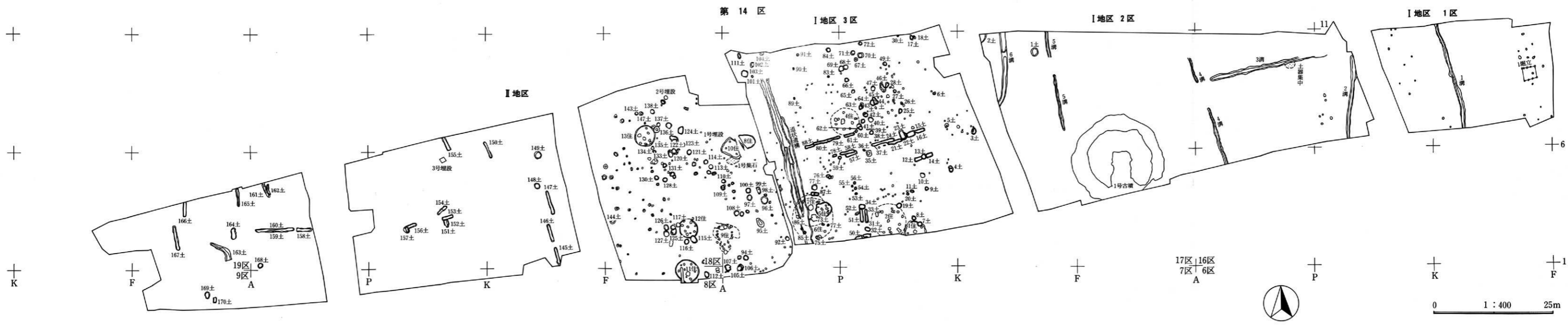
白岩浦久保遺跡 全体図

0 1:400 25m

0 1:400 25m



白川笹塚遺跡 町道部 全体図



白川笹塚遺跡 全体図

